NFC NEC データプロジェクター **ViewLight** NP905J/NP901WJ 取扱説明書[詳細版] 1. 添付品や名称を -1 確認する 2. 設置と接続・ 2 本機を安全にお使いいただくために ご使用の前に必ずお読みください 3. 映像を投写する -3 (基本操作) 4. 便利な機能 — 4 5. ビューワを使う — 5 オンスクリーン – 6 メニュー 7. 本体のお手入れ/ -● 7 ランプの交換 NEC Hom 8. 付録 — 8

はじめに

このたびは、NEC データプロジェクター NP905J/NP901WJ(以降「NP905J/ NP901WJ 本体」を「本機」と呼びます)をお買い上げいただき誠にありがとうござ います。

本製品は、パソコンや DVD プレーヤなどに接続して、文字や映像をスクリーンに鮮明に投写するプロジェクターです。

本機を安全に正しく使用していただくため、ご使用の前に、この取扱説明書(本書) をよくお読みください。取扱説明書は、いつでも見られる所に大切に保存してください。万一ご使用中にわからないことや故障ではないかと思ったときにお読みください。 本書は、NP905J/NP901WJ 共通の取扱説明書です。NP905J を主にして説明して います。

本製品には「保証書」を添付しています。保証書は、お買い上げの販売店から必ずお 受け取りのうえ、取扱説明書とともに、大切に保存してください。

本機は、日本国内向けモデルです。

※ モデル名について

本機に貼付しているラベルでは、モデル名を「NP905」または「NP901W」と表記しています。

取扱説明書では、モデル名を「NP905J」または「NP901WJ」と末尾に「J」を 付けて表記しています。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づく クラス B 情報技術装置です。

この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジ オやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすこと があります。

説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

ご注意

- (1)本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
- (2)本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- (3)本書は内容について万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれ などお気付きのことがありましたらご連絡ください。
- (4)本機の使用を理由とする損害、逸失利益等の請求につきましては、当社では(3)項にかか わらず、いかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

© NEC Display Solutions, Ltd. 2008 2008 年 7 月 2 版 NEC ディスプレイソリューションズ株式会社の許可なく複製・改変などを行うことはできません。

本機を安全にお使いいただくために、ご使用の前に必ずお読みください

絵表示について

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あな たや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示を しています。その表示と意味は次のようになっています。 内容をよく理解してから本文をお読みください。

▲警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡や大 けがをするなど人身事故の原因となります。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人がけがをし たり周囲の家財に損害をあたえたりすることがあります。

絵表示の例

	▲ 記号は注意(警告を含む)をうながすことを表しています。 図の中に具体的な注意内容 (左図の場合は感電注意) が描かれています。
	◇ 記号はしてはいけないことを表しています。 図の中に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。
E	 ● 記号はしなければならないことを表しています。 図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く)が 描かれています。



本機は日本国内専用です



国内では交流 100 ボルト以外使用禁止

 ● 日本国内で使用する場合は交流 100 ボルト で使用してください。

添付の電源コードは国内使用専用です。 日本国外で本機を使用する場合は、電源コー ドの仕様を確認してください。使用する国 の規格・電源電圧に適合した電源コードを 使用すれば、海外でも使用可能です。電源 コードは必ず使用する国の規格・電源電圧 に適合したものを使ってください。

詳細に関してはNECプロジェクター・カス タマサポートセンターまでお問い合わせく ださい。

|電源コードの取り扱いは大切に

- 電源コードは大切に取り扱ってください。 コードが破損すると、火災・感電の原因と なります。
 - ・添付されているもの以外の電源コードは 使用しない
 - ・コードの上に重い物をのせない
 - ・コードをプロジェクターの下敷きにしない
 - ・コードの上を敷物などで覆わない
 - ・コードを傷つけない、加工しない
 - ・コードを無理に曲げたり、ねじったり、
 引っ張ったりしない
 - ・コードを加熱しない

電源コードが傷んだら(芯線の露出・断線など)NECプロジェクター・カスタマサポートセンターに交換をご依頼ください。

故障したときは電源プラグを抜く



電源プラグをコンセントから抜く

 煙が出ている、変なにおいや音がする場合 やプロジェクターを落したり、キャビネットを破損した場合は、本体の電源を切り、 電源プラグをコンセントから抜いてください。火災・感電の原因となります。NECプロジェクター・カスタマサポートセンターへ修理をご依頼ください。

水場や水にぬれるような所には置かない



水ぬれ禁止

- 次のような水にぬれるおそれがある所では 使用しないでください。またプロジェクター の上に水の入った容器を置かないでください。火災・感電の原因となります。
 - ・雨天や降雪時、海岸や水辺で使用しない
 - ・風呂やシャワー室で使用しない
 - ・プロジェクターの上に花びん、植木鉢を 置かない
 - ・ プロジェクターの上にコップ、化粧品、 薬品を置かない

万一プロジェクターの内部に水などが入っ た場合は、まず本体の電源を切り、電源プ ラグをコンセントから抜いてNECプロジェ クター・カスタマサポートセンターにご連 絡ください。

次のような所では使用しない



- ◆次のような所では使用しないでください。
 火災・感電の原因となります。
 - ・ぐらついた台の上、傾いた所など、不安 定な場所
 - ・暖房の近くや振動の多い所
 - ・湿気やほこりの多い場所
 - ・油煙や湯気の当たるような場所
 - ・調理台や加湿器のそば



内部に物を入れない



異物挿入禁止

プロジェクターの通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなど異物を差し込んだり、落し込んだりしないでください。
 火災・感電の原因となります。特にお子様のいる家庭ではご注意ください。
 万一異物がプロジェクター内部に入った場合は、まず本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてNECプロジェクター・カスタマサポートセンターにご連絡ください。



分解禁止

- プロジェクターのキャビネットを外したり、 あけたりしないでください。
 また改造しないでください。火災・感電の 原因となります。
 内部の点検・調整・修理はNECプロジェク ター・カスタマサポートセンターにご相談 ください。
- 雷が鳴りだしたら、電源プラグに触れない



 ● 雷が鳴りだしたら、電源プラグに触れない でください。
 感電の原因となります。

プロジェクターのレンズをのぞかない

レンズをのぞかない

 プロジェクターのレンズをのぞかないでく ださい。

動作中は強い光が投写されていますので、 目を痛める原因となります。特にお子様に はご注意ください。

ランプ交換は電源を切ってから



電源プラグをコンセントから抜く

ランプの交換は、電源を切りしばらく待って、冷却ファン停止後、電源プラグをコンセントから抜き、約1時間おいてから行ってください。

動作中や停止直後にランプを交換すると高 温のため、やけどの原因となります。 詳細は162ページをご覧ください。

天吊りの設置について



天吊りなどの特別な工事が必要な設置については販売店にご相談ください。お客様による設置は絶対におやめください。落下してけがの原因となります。

無線LANユニットの使用について



- ●無線LANユニットは、医療機器、原子力設備/機器、航空宇宙機器、輸送設備/機器 など人命に関する設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されていませんので、使用しないでください。
- 心臓ペースメーカーを使用している人の近くで無線LANユニットを使用しないでください。
- 医療機器の近くで無線LANユニットを使用しないでください。
 医療機器に電磁障害を及ぼし生命の危険があります。





●本機の電源プラグはアースつき2芯プラグです。機器の安全確保のため、機器のアースは確実にとってご使用ください。詳細は41ページをご覧ください。

ぬれた手で電源プラグに触れない



ぬれた手は危険

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。

通風孔をふさがない



 プロジェクターの通風孔をふさがないでください。またプロジェクターの下に紙や布などのやわらかい物を置かないでください。 火災の原因となることがあります。 プロジェクターを設置する場所は周囲から適当な空間(目安として10cm以上)あけてください。

動作中にレンズにふたをしない



- 動作中にレンズにふたをしないでください。
 ふたの部分が高温になり変形することがあります。
- 動作中にレンズの前に物を置かないでくだ さい。物が高温になり、破損や火災の原因 となることがあります。

移動するときは電源コードを抜く



電源プラグをコンセントから抜く

 移動する場合は、電源を切り必ず電源プラ グをコンセントから抜き、機器間の接続ケー ブルを外したことを確認のうえ、行ってく ださい。

長期間使用しないときは、電源プラグを抜く



電源プラグをコンセントから抜く

長期間、プロジェクターをご使用にならないときは安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

お手入れの際は電源コードを抜く



電源プラグをコンセントから抜く

 お手入れの際は、安全のため電源プラグを コンセントから抜いてください。

投写中および投写終了直後は排気口を 触らない

 \bigcirc

 ● 投写中および投写終了直後は、排気口付近 を触らないでください。排気口付近が高温 になる場合があり、やけどの原因となるこ とがあります。



過電圧が加わるおそれのあるネット -クには接続しない



● 本機のLANポートは、過電圧が加わるおそ れのないネットワークに接続してください。 LANポートに過電圧が加わると、感電の原 因となることがあります。

ソフトケースの取り扱いについて



無理な扱いはしない

● プロジェクターを入れて振り回さないでく ださい。また、本機および本機の添付品以 外は入れないでください。 プロジェクターやソフトケースが落下して、 けがの原因となることがあります。

キャリングハンドルの取り付けについて

● 添付のキャリングハンドルを取り付ける場 合は、添付のネジでしっかりと固定してく ださい。

ネジがゆるんでいると、持ち運びの際プロ ジェクターが落下して、けがの原因となる ことがあります。

電池の取り扱いについて



- 電池の取り扱いには注意してください。火 災、けがや周囲を汚損する原因となること があります。
 - ・電池をショート、分解、火に入れたりし ない
 - ・指定以外の電池は使用しない
 - ・新しい電池と古い電池を混ぜて使用しな 1.1
 - ・ 電池を入れるときは、極性(+と-の向き) に注意し、表示どおりに入れる
- 電池を廃棄する際は、お買い上げの販売店、 または自治体にお問い合わせください。



内部の掃除をNECプロジェクター・ カスタマサポートセンターで

● 1年に一度くらいは内部の掃除をNECプロ ジェクター・カスタマサポートセンターな どにご相談ください。プロジェクターの内 部にほこりがたまったまま、長い間掃除を しないと火災や故障の原因となることがあ ります。

特に湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、 より効果的です。なお、内部の掃除費用に つきましてはNECプロジェクター・カスタ マサポートセンターにご相談ください。

電源コードはコンセントに接続する



 ● プロジェクターの電源はコンセントを使用 してください。直接電灯線に接続すること は危険ですので行わないでください。また、 天吊り設置のときは電源プラグを抜き差し できるように手の届くコンセントをご使用 ください。

お願い

性能確保のため、次の点にご留意ください

- 振動や衝撃が加わる場所への設置は避けてください。
 動力源などの振動が伝わる所に設置したり、車両、船舶などに搭載すると、本機に振動や衝撃が加わって内部の部品がいたみ、故障の原因となります。
 振動や衝撃の加わらない場所に設置してください。
- ●高圧電線や動力源の近くに設置しないでください。
 高圧電線、動力源の近くに設置すると、妨害を受ける場合があります。
- ●本機を傾けて使用する場合は、チルトフットの傾き範囲以内(0~10°)にしてください。チルトフットの範囲を超えて傾けたり、左右に傾けたりすると、故障の原因となります。







- ●たばこの煙の多い場所での使用・長時間の使用
 - ・たばこの煙・ほこりの多い場所で使用する場合、または長時間連続して(5時間/日または260日/年を超えて)使用する場合は、あらかじめNECプロジェクター・ カスタマサポートセンターにご相談ください。
 - ・本機を長時間にわたり連続して使用される場合は、「ファンモード」を「高速」にしてください。(○ 153 ページ)
 - パソコンなどで同じ絵柄の静止画を長時間投写すると、その絵柄が画面に若干残りますが、しばらくすると消えます。これは液晶パネルの特性上発生するもので、 故障ではありません。パソコン側でスクリーンセーバーをお使いになることをおすすめします。
- 標高約1600m以上の場所で本機を使用する場合は、必ず「ファンモード」を「高地」 に設定してください。「高地」に設定していないと、本機内部が高温になり、故障 の原因となります。
- ●本機を高所 (気圧の低い所) で使用すると、光学部品 (ランプなど) の交換時期が早 まる場合があります。
- スクリーンへの外光対策をしてください。
 スクリーンには、照明など本機以外からの光が入らないようにしてください。
 外光が入らないほど、ハイコントラストで美しい映像が見られます。

 ● スクリーンについて ご使用のスクリーンに汚れ、傷、変色などが発生すると、きれいな映像が見られま せん。 スクリーンに揮発性のものをかけたり、傷や汚れが付かないよう取り扱いにご注意 ください。

- 持ち運びについて
 - ・添付のソフトケースに収納して運んでください。
 - ・添付のキャリングハンドルを取り付けた場合は、キャリングハンドルを持って運んでください。
 - ・レンズに傷が付かないように必ずレンズキャップを取り付けてください。
 - ・振り回したりして、プロジェクター本体に強い衝撃を与えないでください。

- ・ソフトケースに収納した状態で、宅配便や貨物輸送はしないでください。プロジェ クターの故障の原因となります。
- 投写レンズ面は素手で触らないでください。
 投写レンズ面に指紋や汚れが付くと、拡大されてスクリーンに映りますので、レンズ面には手を触れないでください。
 また、本機を使用されないときは、添付のレンズキャップをかぶせておいてください。
- 廃棄について
 本体を廃棄する際は、お買い上げの販売店、または自治体にお問い合わせください。

ランプ取り扱い上の注意

- プロジェクターの光源には、高輝度化を目的とした内部圧力の高い水銀ランプを使用しています。このランプは、ご使用時間とともに輝度が徐々に低下する特性があります。また、電源の入/切の繰り返しも、輝度低下を早めます。
- ●ランプは、衝撃や傷、使用時間の経過による劣化などにより、大きな音をともなって破裂したり、不点灯状態となることがあります。また、ランプが破裂や不点灯に至るまでの時間、条件には、ランプの個体差や使用条件によって差があり、本取扱説明書に記載してある指定の使用時間内であっても、破裂または不点灯状態に至ることがあります。

なお、指定の使用時間を超えてお使いになった場合は、ランプが破裂する可能性が 高くなりますので、ランプ交換の指示が出た場合には、すみやかに新しいランプに 交換してください。

- ランプ破裂時には、ランプハウス内にガラスの破片が飛び散ったり、ランプ内部に 含まれるガスがプロジェクターの通風孔から排出されることがあります。ランプ内 部に使用されているガスには水銀が含まれていますので、破裂した場合は窓や扉を あけるなど十分に換気を行ってください。ガスを吸い込んだり、目に入ったりした 場合には、すみやかに医師にご相談ください。
- ランプが破裂した場合には、プロジェクター内部にガラスの破片が散乱している可能性があります。プロジェクター内部の清掃、ランプの交換その他の修理について、 必ず NECプロジェクター・カスタマサポートセンターに依頼し、お客様ご自身でプロジェクター内部の清掃、ランプ交換を行わないでください。

電源プラグを抜く際の注意

- 投写中は、本機やコンセントから電源コードを抜かないでください。本機のAC IN 端子や電源プラグの接触部分が劣化するおそれがあります。投写中にAC電源を切 断する場合は、本機の主電源スイッチ、テーブルタップのスイッチ、ブレーカなど を利用してください。
- ランプ点灯後約1分間(POWERインジケータが緑色で点滅中)はAC電源を切断 しないでください。ランプ交換時間(目安)※が短くなります。 ※保証時間ではありません。
- 本機の電源を切ったあとの冷却ファンの回転中は、電源プラグをコンセントから抜くことができます。
 電源を切ったあとの冷却ファン回転中に、電源プラグをコンセントから抜くと、一時的に本体が高温になることがあります。取り扱いに注意してください。

電波に関する注意

- ●添付の無線LANユニット(以降「本ユニット」と省略します)は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線局の無線設備として、技術基準適合証明を受けています。したがって、本ユニットを使用するときに無線局の免許は必要ありません。また、本ユニットは、日本国内でのみ使用できます。
- ●本ユニットは、技術基準適合証明を受けていますので、以下の事項を行うと法律で 罰せられることがあります。
 - ・ 分解/ 改造すること。
 - ・本ユニットに貼ってある証明ラベルをはがすこと。
- IEEE802.11b、IEEE802.11g通信利用時は、2.4GHz帯の電波を使用しており、この周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、 工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を 要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など(以下「他の無線局」と略す) が運用されています。
 - ・本ユニットを使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
 - ・万一本ユニットと「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合は、すみやかに本ユニットの使用チャンネルを変更するか、使用場所を変えるか、または機器の運用を停止(電波の発射を停止)してください。
 - ・その他、電波干渉の事例が発生し、お困りのことが起きた場合には、NECプロ ジェクター・カスタマサポートセンター(♪ 裏表紙)にお問い合わせください。
- 本ユニットは5GHz帯域の電波を使用しています。5.2/5.3/5.6GHz帯域の電波は同時に出力されるため、屋外での使用は電波法により禁じられています。
- IEEE802.11aで使用するチャンネルは、36/40/44/48ch (W52) と、52/56/60/ 64ch(W53) と、100/104/108/112/116/120/124/128/132/136/140ch (W56) です。本ユニットは、従来のIEEE802.11aで使用の34/38/42/46ch (J52)の装置 とIEEE802.11aモードでの通信はできません。



・W52 (5.2GHz帯: 36/40/44/48ch)、W53 (5.3GHz帯: 52/56/60/64ch) が利用できます。
 W56 (5.6GHz帯: 100/104/108/112/116/120/124/ 128/132/136/140ch) が利用できます。

- W53 (52/56/60/64ch) またはW56 (100/104/108/112/116/120/124/128/132/ 136/140ch) を選択した場合は、法令により次のような制限事項があります。
 - ・各チャンネルの通信開始前に、1分間のレーダー波検出を行いますので、その間 は通信を行えません。
 - ・通信中にレーダー波を検出した場合は、自動的にチャンネルを変更しますので、 通信が中断されることがあります。
- IEEE802.11b、IEEE802.11g通信利用時は、2.4GHz全帯域を使用する無線設備で あり、移動体識別装置の帯域が回避可能です。変調方式としてDS-SS方式および、 OF-DM方式を採用しており、与干渉距離は40mです。

	2.4	: 2.4GHz 帯を使用する無線設備を示す。
2.4DS·OF4	DS-OF	: DS-SS 方式および OF-DM 方式を示す。
	4	: 想定される与干渉距離が 40m 以下である
		ことを示す。 注 全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯 域を回避可能であることを意味する。

無線 LAN 製品ご使用時におけるセキュリティに関する注意

無線LANでは、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコンなどと無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由に LAN接続が可能であるという利点があります。

その反面、電波はある範囲内であれば障害物(壁など)を越えてすべての場所に届く ため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する 可能性があります。

・通信内容を盗み見られる

悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、

IDやパスワードまたはクレジットカード番号などの個人情報

メールの内容

などの通信内容を盗み見られる可能性があります。

・不正に侵入される

悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、

個人情報や機密情報を取り出す(情報漏洩)

特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す(なりすまし) 傍受した通信内容を書き換えて発信する(改ざん)

コンピュータウィルスなどを流しデータやシステムを破壊する(破壊) などの行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線LANカードや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、無線LAN製品のセキュリティに関する設定 を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。

セキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を十分理解した上で、お客様自 身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお すすめします。

投写する映像の著作権について

営利目的または公衆に視聴させることを目的として、本機を使って映像を投写する場合、本機の機能を使ってオリジナルの映像に対して投写範囲を小さくしたり変形したりすると、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害するおそれがあります。 次の機能を使用する場合はご注意ください。

アスペクト、スクリーン設定、台形補正、4点補正、幾何学補正、PIP/SIDE BY SIDE、MAGNIFYなど。

目次

は本お目本	めに を安全にお使いいただくために、ご使用の前に必ずお読みください… い の表記について	2 3 8 12 14
1.	添付品や名称を確認する	15 15 16 18 24
2.	 設置と接続 2-1. 設置と接続の流れ 2-2. スクリーンとプロジェクターを設置する 2-3. パソコンと接続する 2-4. RGB モニタと接続する 2-5. DVD プレーヤなどの AV 機器と接続する 2-6. 書画カメラと接続する 2-7. LAN と接続する 2-8. 電源コードを接続する 	27 28 30 32 34 37 38 41
3.	 映像を投写する(基本操作)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	12 43 45 48 51 53 54 55 56
4.	 使利な機能 4-1. 映像と音声を消去する 4-2. 動画を静止画にする 4-3. 映像を拡大する 4-4. ランプモードを切り替える 4-4. ランプモードを切り替える 4-5. 本機の操作説明を投写する 4-6. 市販の USB マウスを使って操作する 4-7. 本機のリモコンでパソコンのマウス操作を行う 4-8. 台形歪みを調整する (4 点補正) 	57 57 58 59 60 61 63 65

4-10.セキュリティを設定して無断使用を防止する	71
4-11.「アドバンスト」メニューと「ベーシック」メニューを切り替える	76
4-12.HTTP を使用したブラウザによる操作	77
4-13. LAN 経由でパソコンの画面を本機へ送信して投写する(ネットワークプロジェクタ)	80
4-14. 本機から LAN 経由でパソコンを操作する(リモートデスクトップ)	85

5.	ビューワを使う	92
	5-1. ビューワでできること	92
	5-2. USB メモリヘデータを保存する	93
	5-3. USB メモリのデータを投写する(ビューワ)	94

6. オンスクリーンメニュー ………………………… 101

0-1. オンスクリーンメニューの基本保作	
6-2. オンスクリーンメニュー一覧	
6-3. 入力端子	
6-4. 調整	
6-5. セットアップ	
6-6. 情報	
6-7. リセット	

7. 本体のお手入れ/ランプの交換 ………… 159

7-1. フィルタの清掃	159
7-2. レンズの清掃	60
7-3. キャビネットの清掃	61
7-4. ランプとフィルタの交換	62

8.	付録	168
	故障かな?と思ったら	
	インジケータ表示一覧	
	投写距離とスクリーンサイズ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	対応解像度一覧	
	無線 LAN ユニットを取り外す	
	外観図	
	別売品	
	コンピュータ / コンポーネント 1,2 映像入力端子のピン配列と信号名	
	仕様	
	トラブルチェックシート	
	海外でご使用になる場合:トラベルケアのご紹介	
	索引	
	保証と修理サービス(必ずお読みください)	
	NEC プロジェクター・カスタマサポートセンターとビューライトクラブ	のご案内…裏表紙



マークの意味

重要	データが消えたり、もとに戻せない操作など、十分に注意していた だきたいことを表しています。	
注意	注意 注意や制限事項を表しています。	
参考 補足説明や役立つ情報を表しています。		
0	本書内の参照ページを表しています。	



1

1. 添付品や名称を確認する

1-1. 特長

●液晶方式の高輝度プロジェクター

液晶方式を採用し、高輝度を実現しました。

●自動台形補正や4点補正により、プロジェクターの設置範囲が拡大

上下方向の自動台形補正や、左右方向の台形歪みも補正でき、プロジェクターの設置範囲が拡大 します。

●ダイレクトパワーオフ機能

投写中および冷却ファンの回転中に主電源スイッチを切ったり、AC電源を切断することができます(ダイレクトパワーオフ)。

●圧縮表示機能により UXGA までの解像度に対応

NP905JはXGA(1024×768ドット)、NP901WJはWXGA(1280×800ドット) にリアル対応。 圧縮表示機能によりUXGA(1600×1200ドット)の入力信号までカバー。

●豊富な入出力端子

アナログ RGB、HDMI(デジタル映像・音声)、ビデオ、S-ビデオなどの入出力端子を装備しています(アナログ RGB はコンポーネント入力にも対応しています)。

●高画質処理回路を搭載

HQV™処理技術の採用により高品質な映像を投写します。

●LANポートを標準装備、さらに無線LANユニットとUser Supportware 5 CD-ROMを標準添付

本機はLANポート (RJ-45)を標準装備しています。本機をLANに接続し、User Supportware 5 CD-ROMに収録しているユーティリティソフトをパソコンにインストールすると、LAN環境を 利用してパソコンから本機を制御したり、パソコンの画像データを本機へ送信してスクリーンに 投写することができます。さらに、標準装備の無線LANユニットを使用して、無線LANを利用 することができます。

●Windows Vistaの「ネットワークプロジェクタ」や「リモートデスクトップ」に対応

本機をLANに接続すると、Windows Vistaの標準機能である「ネットワークプロジェクタ」お よび「リモートデスクトップ」を使用することができます。

●壁色補正

スクリーンが設置されていないところでも、投写している壁面の色に応じて、見やすい色合いに 補正することができます(壁色補正機能)。

●特定色を調整&記憶できる、プリセット機能

プレゼンテーションや映画など、映像ソースに応じた映像補正機能を搭載。7つの映像モードから選択できます。また、お客様が設定した状態を本体内のメモリに7つまで記憶できます。

●セキュリティやパスワードを設定して、他人の無断使用を防止

USBメモリをプロテクトキーにして、無断で本機を使用できないようにすることができます。 また、パスワードを設定することにより、無断でメニュー設定などを変更できないようにするこ とができます。

1-2. 添付品の確認

添付品の内容をご確認ください。

プロジェクター(本機) パソコンや DVD プレーヤなどを接続して、画面や映 像を大きなスクリーンに投写する機器です。 レンズキャップ(24FU0141) 本機のレンズに装着し、移動時や保管時にレンズを保 護します。
リモコン (7N900811) 本機の電源の入/切や、投写する映像信号の切り替え 操作などができます。 ご購入後はじめて使用するときは、添付の単3乾電池 2本をセットしてください。(● 26ページ) 単3乾電池 (リモコン用)2本 添付のリモコンにセットします。
電源コード(7N080108) AC100V のコンセントに本機を接続します。 日本国内用です。
RGB 信号ケーブル (ミニ D-Sub 15 ピン) (7N520052) パソコンの画面をスクリーンに投写する場合に使用し ます。(30 ページ)
マウスレシーバ (7N900722) パソコンの USB ポートに接続すると、本機のリモコ ンでパソコンのマウス操作が行えます。 (
無線LANユニット(7N970063) 工場出荷時に本体に取り付けられています。

	キャリングハンドル (ネジ付き) (ハンドル:24FU0131、ネジ:24V01221) 本機に取り付けて持ち運びの際に使用します。 (20 ページ)	
	ソフトケース(24BS7851) 本機や添付品を収納します。	
	CD-ROM 2枚 User Supportware 5 CD-ROM (7N951133) ユーティリティソフトを収録しています。内容につい ては [ネットワーク設定ガイド]をご覧ください。 User's Manual CD-ROM (7N951182) 取扱説明書[詳細版] (本書)とWPA設定ガイドがPDF (Portable Document Format) 形式で収録されています。	
クイックスタートガイド (7N8P8481) 機器の接続、電源「オン」、投写画面の調整など、基本的な操作方法をコンパクトにまとめて説明 しています。		
取扱説明書[簡易版](7N8P8472) 安全のために守っていただきたいこと、保証とサービスなどについて記載しています。		
ネットワーク設定ガイド (7N8P8491) 本機を有線 LAN または無線 LAN に接続して使用する方法について説明しています。		
保証書 プロジェクターの保証内容 · 条件を記載しています。		
ビューライトクラブ申込書 ビューライトクラブに入会していただくと、会員ならではのサービスが受けられます。 入会金・会費は無料です。		

. 参考 ● 万一添付品などが不足していたり破損している場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。 • 添付品の外観が本書のイラストと多少異なる場合がありますが、実用上の支障はありません。

1-3. 本体各部の名称

本体前面







● 本機に搭載の無線LANユニットは、日本国内仕様です。海外では使用できません。

本体底面



● キャリングハンドルの取り付けかた

お好みに合わせて、持ち運びに便利なよう添付のキャリングハンドルを取り付けることができます。

布などを敷いた上に本機を裏返して置き、キャリングハンドルの向きに注意して、図のように取り付けてください。



※本書では、キャリングハンドルを取り付けていないイラストを使用しています。





1 ()(POWER) ボタン

本機の電源を入/切(スタンバイ状態)します。 電源を入れるときは、2秒以上押します。 電源を切るときは、一度押すと画面に確認 メッセージが表示されるので、続いてもう一 度 () (POWER) ボタンを押します。

2 POWERインジケータ

電源が入っているときは緑色に点灯します。 (● 44ページ) 電源が切れている (スタンバイ状態) ときは

電源が切れている(スタンパイ状態)ときは オレンジ色に点灯します。

3 STATUSインジケータ

電源が切れているとき(スタンバイ状態) は緑色に点灯します(スタンバイモードが 「ノーマル」に設定されているとき)。 本体キーロック中に操作ボタンを押したと きや、本機に異常が発生したときに、点灯/ 点滅します。 詳しくは「インジケータ表示一覧」をご覧く ださい。(● 173ページ)

4 LAMPインジケータ

ランプの交換時期がきたことやランプモードの状態 (エコモード)をお知らせします。 (●174ページ)

5 USBインジケータ

USBポートにUSBメモリなどのストレージ デバイスがセットされている間に点灯しま す。 USBマウスなどストレージデバイスでない

場合は点灯しません。

6 (SOURCE) ボタン

コンピュータ/コンポーネント1、コンピュー タ/コンポーネント2、HDMI、ビデオ、Sビ デオ、ビューワ、ネットワークの入力を切 り替えます。 短く押すと「信号選択画面」を表示します。 また、1秒以上押し続けると次のように切り 替わります。 → コンピュータ/コンポーネント1 → コ ンピュータ/コンポーネント2 →HDMI →ビデオ→ S-ビデオ → ビューワ 入力信号がないときは次の信号に移ります。 (●45ページ)

7 (AUTO ADJUST) ボタン

コンピュータ1、コンピュータ2、または HDMIの画面を投写しているときに、最適 な状態に自動調整します。 (● 53ページ)

8 (3D REFORM) ボタン 上下左右方向の歪みを調整します。 (○ 51ページ,65ページ)

9 (MENU) ボタン 各種設定・調整のオンスクリーンメニュー を表示します。(○ 101ページ)

10 (SELECT ▼▲◀▶) ボタン(音量調整ボタ ンを兼用)

- ・オンスクリーンメニューを表示している ときに(SELECT▼▲▲)ボタンを押すと、 設定・調整したい項目を選択できます。
 (○101ページ)
- (MAGNIFY+/-) ボタンを使った画面拡大の 表示位置の調整に使用できます。
 (● 58ページ)
- ・オンスクリーンメニューや画面拡大などを表示していないときは、(SELECT ◀/▶) ボタンで音量の調整ができます。
- (● 54ページ)
 ・ビューワ表示中は、(SELECT ◀)→ ボタン でスライドを切り替えたりできます。
 (● 97ページ)

11 (ENTER)ボタン

オンスクリーンメニューを表示しているときに (ENTER) ボタンを押すと、項目を決定します。(〇101ページ~107ページ)

12 (EXIT) ボタン

オンスクリーンメニューを表示していると きに(EXIT) ボタンを押すと、メニューを閉 じます。





(注) 接続端子部のイラストが実物と多少異なる場合がありますが、実用上の支障はありません。

 コンピュータ/コンポーネント1映像 入力端子 (COMPUTER/COMPONENT 1 IN) (ミニD-Sub 15ピン) パソコンのディスプレイ出力端子または DVDブレーヤなどのコンポーネント映像出 力端子と接続します。 (○30ページ,35ページ)
 音声入力端子

(AUDIO IN) (ステレオ・ミニ)

本機のコンピュータ/コンパーネント 1映像 入力端子と接続したパソコンなどの音声出 力端子と接続します。 本機のスピーカから出力される音声はモノ ラルのみです。(○30ページ)

 コンピュータ/コンポーネント2映像 入力端子 (COMPUTER/COMPONENT 2 IN) (ミニD-Sub 15ピン)

パソコンのディスプレイ出力端子または DVDプレーヤなどのコンポーネント映像出 力端子と接続します。 (○ 30ページ, 35ページ)

音声入力端子 (AUDIO IN) (ステレオ・ミニ)

- 本機のコンピュータ/コンポーネント 2映 像入力端子と接続したパソコンなどの音 声出力端子と接続します。
- 本機のスピーカから出力される音声はモノラルのみです。(●30ページ)

 ・オンスクリーンメニューの[HDMI設定] → [音声入力選択]の設定を「コン ピュータ2」に切り替えると、信号選択 で「HDMI」を選択したときにこの端子 に入力した音声を出力します。
 (○154ページ)

3 HDMI入力端子 (HDMI IN) (HDMI 19ピン) ブルーレイプレーヤ、パソコン(HDMI出 カ付き)、またはデジタル放送チューナなど の出力端子と接続します。(● 36ページ) 本機のスピーカから出力される音声はモノ ラルのみです。

4 S-ビデオ映像入力端子 (S-VIDEO IN) (ミニDIN-4ピン) ビデオデッキやDVDプレーヤなどのS映像 出力端子と接続します。 (● 34ページ, 37ページ)

音声入力端子

(AUDIO IN) (RCA-フォノ) ビデオデッキやDVDプレーヤなどの音声出 力端子と接続します。 本機のスピーカから出力される音声はモノ ラルのみです。

5 ビデオ映像入力端子

(VIDEO IN) (RCA-フォノ) ビデオデッキやDVDプレーヤなどの映像出 力端子と接続します。 (○ 34ページ、37ページ)

音声入力端子

(AUDIO IN) (RCA-フォノ) ビデオデッキやDVDプレーヤなどの音声出 力端子と接続します。 本機のスピーカから出力される音声はモノ ラルのみです。

6 モニタ出力端子

(MONITOR OUT) (ミニD-Sub 15ピン) コンピュータ/コンポーネント 1映像入力端

子(COMPUTER/COMPONENT 1 IN) とコ ンピュータ/コンポーネント 2映像入力端子 (COMPUTER/COMPONENT 2 IN) のうち、 投写されている映像信号を出力します。

(032ページ)

音声出力端子 (AUDIO OUT)(ステレオ・ミニ)

- 本機から投写されている映像の音声信号 を出力します。
- HDMI入力端子(HDMI IN)の音声信号は 出力されません。
- ・音声出力端子に音声ケーブルを接続する
 と、本機のスピーカから音声が出なくな
 ります。

7 PCコントロール端子 (PC CONTROL)(D-Sub 9ピン)

添付のUser Supportware 5 CD-ROMに収 録しているPC Control Utility 3.0を使用す ると、パソコンから本機を操作することが できます。

8 USBポート (USB) (タイプA)

- ・「リモートデスクトップ」機能を使用 するときに市販のUSBキーボードを 接続します。(● 85ページ)
- ・USBメモリを接続できます。 (◯ 92ページ)

9 LAN π -h

(LAN) (RJ-45)

- ・本機をLANに接続すると、本機のHTTP サーバ機能を利用し、パソコンでWebブ ラウザを使用して本機を制御することが できます。(● 38ページ, 77ページ)
- 添付のUser Supportware 5 CD-ROMに 収録しているImage Express Utility 2.0を使用すると、LANを経由してパ ソコンの画面をプロジェクターへ送 信することができます。(● 38ページ)

10無線LANユニット

標準装備されている無線LANユニットで す。交換する場合、無線LANユニット専用 ポートから取り外します。(◯ 180ページ)

- 無線LANユニットの動作中は、無 線LANユニットにある青色LEDが 点滅します。
 - オンスクリーンメニューの[スタン バイモード]の設定を「省電力」に すると、本機のスタンバイ状態のと きには無線LANユニットから電波 を出しません。
 - 無線LANユニット以外のUSB
 機器を接続しないでください。
 また、「8 USBポート(USB)(タイプA)」には、無線LANユニットを接続しないでください。

1-4. リモコン各部の名称



1 リモコン送信部

ボタンを押すと赤外線によるリモコン信号が 送信されます。 本体のリモコン受光部に向けて操作してくだ さい。

2 POWER **ON** ボタン

2 秒以上押して、スタンバイ時 (POWER イ ンジケータがオレンジ色に点灯) に本機の電 源を入れます。

3 POWER OFF ボタン

ー度押すと画面に確認メッセージが表示され ます。 続いてもうー度POWER(OFF) ボタンを押す

続いてもう一度POWER(GFD)ホタフを押す と、本機の電源が切れます(スタンバイ状態)。

- **4** (<u>COMPUTER 1</u>) ボタン コンピュータ 1 入力を選択します。
- 5 (COMPUTER 2) ボタン コンピュータ2入力を選択します。
- 6 (COMPUTER 3) ボタン (本機では使用できません。)
- 7 (AUTO ADJ.) ボタン コンピュータ1、コンピュータ2、または HDMIの画面を投写しているときに、最適な 状態に自動調整します。(○ 53 ページ)
- 8 (<u>VIDEO</u>)ボタン ビデオ入力を選択します。
- 9 (<u>S-VIDEO</u>)ボタン S-ビデオ入力を選択します。
- 10 <u>COMPONENT</u>)ボタン (本機では使用できません。)
- **11** (HDMI) ボタン HDMI 入力を選択します。
- 12 (VIEWER) ボタン ビューワを表示します。(●92ページ)
- 13 (NETWORK) ボタン ネットワーク入力を選択します。
- 14 PP ボタン 2つの映像を同時に投写します。 表示方法には、画面の中に小さい画面を投写する「ピクチャーインピクチャー機能」と2つの画面を並べて投写する「サイドバイサイド機能」があります。(○ 68 ページ)

15 数字入力ボタン

複数プロジェクターを本機のリモコンで個別 に操作する場合に使います(コントロール ID 設定)。 (CLEAR) ボタンはコントロール ID 設定を解除 する場合に使います。(● 151 ページ)

16 (MENU) ボタン

各種設定・調整のオンスクリーンメニューを 表示します。

17 SELECT ▼▲◀▶ ボタン

オンスクリーンメニュー操作や(MAGNIFY+/-) ボタンを使った画面拡大時の表示位置調整に 使います。 また、添付のマウスレシーバをパソコンに接 続しているときは、パソコンのマウスとして 動作します。(〇 64ページ)



18 (ENTER)ボタン オンスクリーンメニューを表示中は、次の階 層のメニューに進みます。 確認メッセージ表示中は、項目を決定します。

19 (EXIT) ボタン

- オンスクリーンメニューを表示中は、前の階 層のメニューに戻ります。 メニューバーにカーソルがあるときは、オン スクリーンメニューを閉じます。 確認メッセージ表示中は、操作を取り消しま す。
- 20 (R-CLICK) ボタン

添付のマウスレシーバをパソコンに接続して いるときに、パソコンを操作するボタンです。 マウスの右ボタンの動作をします。

21 (L-CLICK) ボタン

|添付のマウスレシーバをパソコンに接続して いるときに、パソコンを操作するボタンです。 マウスの左ボタンの動作をします。

- 22 (VOLUME +/-) ボタン 内蔵スピーカの音量と音声出力端子 (AUDIO OUT) の音量を調整します。(● 54ページ)
- 23 (MAGNIFY+/-)ボタン 画面の拡大・縮小(もとに戻す)をします。 (○58ページ)

ビューワのスライド画面の切り替えや、サム ネイル画面でのカーソル送りに使います。 (●94ページ)

添付のマウスレシーバをパソコンに接続し ているときは、画面のスクロールや、 PowerPointの画面切り替えなどに使用しま す。(● 64ページ)

25 (FREEZE)ボタン 表示されている画像が静止画となります。も

う一度押すと戻ります。(●57ページ)

- 26 (ASPECT) ボタン アスペクト調整項目を表示します。 (●120ページ)
- 27 (PICTURE)ボタン (PICTURE)ボタンを押すごとに、プリセット →コントラスト→明るさ→シャープネス→カ ラー→色相の各調整画面が順番に表示されま す。(○118ページ)
- 28 (AV-MUTE) ボタン 映像と音声を一時的に消します。もう一度押 すと戻ります。(○ 57ページ)
- 29 (LAMP MODE)ボタン ランプモードを切り替えます。(● 59ページ)
- 30 (<u>3D REFORM</u>)ボタン 上下左右方向の台形歪みを調整します。 (○ 51ページ, 65ページ)
- 31 (DSET)ボタン 複数台のプロジェクターを本機のリモコンで 個別に操作するときのコントロール ID 設定 に使います。 (●151ページ)
- 32 (<u>LENS SHIFT</u>)ボタン (本機では使用できません。)
- 33 (FOCUS/ZOOM)ボタン (本機では使用できません。)
- 34 (HELP)ボタン ヘルプ画面を表示します。(●60ページ)

●電池の入れかた

- リモコン裏面の電池ケースのふたを あける。
- 2 ケース内部に表示されている+、-の向きに合わせて単3乾電池をセッ トする。
- 3 もとどおりにふたをする。 ふたのツメをケースのミゾに入れてからふたを しめます。
- 注意 乾電池を交換するときは、2本とも同じ種 類の単3アルカリ乾電池をお買い求めくだ さい。

●リモコンの有効範囲

リモコン送信部を本体のリモコン受光部に向けてリモコンを操作してください。 おおよそ次の範囲内でリモコンの信号が受信できます。

リモコン信号をスクリーンに反射 させて本体前面のリモコン受光部 で受信することもできます。



2

(2)

(注)有効範囲のイメージを表した図のため実際とは多少異なります。

●リモコンの使用上の注意

- 本機のリモコン受光部やリモコン送信部に明るい光が当たっていたり、途中に障害物があって信号がさえぎられていると動作しません。
- ・本体から約7m以内で本体のリモコン受光部に向けて操作してください。
- ・リモコンを落したり、誤った取り扱いはしないでください。
- ・ リモコンに水や液体をかけないでください。万一ぬれた場合は、すぐにふき取ってください。
- できるだけ熱や湿気のないところで使用してください。
- ・

 長期間リモコンを使用しないときは、

 乾電池を取り出してください。

2. 設置と接続

2-1. 設置と接続の流れ



2

設置と接続

2-2. スクリーンとプロジェクターを設置する

図を参照して、適切な画面サイズとなる位置にプロジェクターを設置してください。

スクリーンまでの距離を決める(NP905J)

例1:100 型のスクリーンに投写する場合は、下図より 3.3m 離して設置します。

例2:スクリーンから5m離してプロジェクターを設置すると、下図より約150型の 画面となります。



スクリーンまでの距離を決める(NP901WJ)

例1:100 型のスクリーンに投写する場合は、下図より 3.4m 離して設置します。

例2:スクリーンから5m離してプロジェクターを設置すると、下図より約150型の画 面となります。





2-3. パソコンと接続する

パソコン側のディスプレイ出力端子(ミニD-Sub15ピン)と、本機のコンピュータ /コンポーネント1映像入力端子(COMPUTER/COMPONENT 1 IN)またはコンピュー タ/コンポーネント 2映像入力端子(COMPUTER/COMPONENT 2 IN)を、添付の RGB信号ケーブルで接続します。





- パソコンや本機の電源を切ってから接続してください。
- ・ 音声ケーブルをヘッドフォン端子と接続する場合、接続する前にパソコンの音量を 低めに調整してください。そして、パソコンと本機を接続して使用する際に、本機 の音量とパソコンの音量を相互に調整し、適切な音量にしてください。
- パソコンにミニジャックタイプの音声出力端子がある場合は、その端子に音声ケーブルを接続することをおすすめします。
- 当社製のビデオユニット(形名 ISS-6020J)のビデオデコード出力には対応していません。
- スキャンコンバータなどを介してビデオデッキを接続した場合、早送り・巻戻し再生 時に正常に表示できない場合があります。

●コンピュータ/コンポーネント1映像入力端子(COMPUTER/COMPONENT 1 IN)およびコンピュータ/コンポーネント2映像入力端子(COMPUTER/COMPONENT 2 IN)は、Windowsのプラグ・アンド・プレイに対応しています(DDC2対応)。

- Macintoshとの接続では、Macintosh用信号アダプタ(市販品)が必要になる場合があります。
- パソコン側がDVI出力端子の場合は、市販のDVI-HDMI変換ケーブルを使用して本機の HDMI入力端子(HDMI IN)に接続します(デジタル映像信号のみ入力できます)。
 また、パソコンの音声出力は、本機のコンピュータ/コンポーネント2の音声入力端子
 に接続してください。その場合は、本機のオンスクリーンメニューの[HDMI 設定]→[音 声入力選択]の設定を「コンピュータ2」に切り替えてください。(●154ページ)



900)に対応しています。

2-4. RGB モニタと接続する

図のように、デスクトップパソコンと本機を接続したときなど、本機で投写している 画面と同じ画面を、手もとのディスプレイにも表示(モニタ)して確認できます。 本機のモニタ出力端子(MONITOR OUT)は、コンピュータ/コンポーネント1映像入 力端子(COMPUTER/COMPONENT 1 IN)とコンピュータ/コンポーネント2映像入 力端子(COMPUTER/COMPONENT 2 IN)のうち、投写されている映像信号を出力 します。



 本機のモニタ出力端子(MONITOR OUT)は、1台のディスプレイへ映像信号を出 力するためのものです。
 複数のディスプレイやプロジェクターを連続してつなぐような使いかたはできません。

注意

- HDMI 入力端子 (HDMI IN) に入力されている映像・音声信号 (デジタル信号) は出 力しません。
- 本機の音声出力端子 (AUDIO OUT) に音声ケーブルを接続すると、本機のスピーカ から音声が出なくなります。
- [スタンバイモード]の設定が「ノーマル」で、本機がスタンバイ状態のときは、本 機の電源を切る前に投写されていた映像信号および音声信号がモニタ出力端子およ び音声出力端子から出力されます。また、音声信号の音量も本機の電源を切ったと きと同じになります。
- [スタンバイモード]の設定を「省電力」に切り替えると、本機がスタンバイ状態の ときにモニタ出力端子から映像信号が出力されなくなります。また、音声出力端子 からも音声信号が出力されなくなります。

2-5. DVDプレーヤなどのAV機器と接続する

ビデオ信号/S-ビデオ信号の接続

ビデオデッキ、テレビチューナなどのビデオ機器の映像を投写する場合は、市販のケ ーブルを使用してください。

本機の内蔵スピーカはモノラルですので、ビデオ機器の音声はオーディオ機器に接続 することをおすすめします。



コンポーネント信号の接続

DVDプレーヤの色差出力端子(DVD映像出力)やハイビジョンビデオなどのYPbPr 出力端子(HD映像出力)を使って本機で投写することができます。 本機の内蔵スピーカはモノラルですので、DVDプレーヤの音声はオーディオ機器に接 続することをおすすめします。



ビュータ/コンボーネント 1映像入力端子 (COMPUTER/COMPONENT 1 IN) ま たはコンピュータ/コンポーネント 2映像入力端子 (COMPUTER/COMPONENT 2 IN) に接続し、市販のコンポーネントビデオケーブルを使って延長してください。 通常は自動でコンピュータ信号とコンポーネントビデオ信号を判別して切り替えま すが、判別できない場合は、オンスクリーンメニューの [セットアップ] → [オプ ション] → [信号選択] でコンピュータ信号を「コンポーネント」に設定してください。 (● 154ページ)

● D端子付きの映像機器と接続する場合は、別売のD端子変換アダプタ(形名ADP-DT1E)をお使いください。

デジタル映像・音声信号(HDMI)の接続

ブルーレイプレーヤ、パソコン(HDMI出力付き)、またはデジタル放送チューナなどのHDMI出力端子を本機に接続してハイビジョン映像を投写することができます。本機のHDMI入力端子(HDMI IN)はデジタル映像とデジタル音声を入力しますが、本機の内蔵スピーカはモノラルですので、音声はオーディオ機器に接続することをおすすめします。



- メニューの [HDMI設定] → [ビデオレベル] で設定します。DVDプレーヤのビデオレ ベルの設定については、DVDプレーヤの取扱説明書をご覧ください。
- 入力可能な信号は、480p、576p、720p、1080i、1080pです。
- 本機のHDMI入力端子は、Deep Color(480p, 576p, 720p, 1080i)に対応しています。
 また、リニアPCM(32/44.1/48kHz、16/20/24bit)の音声に対応しています。
- 本機はHDCP (不正コピー防止を目的とする著作権保護用システム)を装備していま す。ただし、HDCPの規格変更などが行われた場合、プロジェクターが故障していな くても、HDMI入力端子 (HDMI IN) の映像が表示されないことがあります。
- HDMI入力の音声が出力されない場合は、本機のオンスクリーンメニューの [HDMI設定] → [音声入力選択] が [HDMI] に設定されているか確認してください。
 (154ページ)
2-6. 書画カメラと接続する

本機に市販の書画カメラを接続すると、印刷された資料や立体をスクリーンに投写 することができます。



2-7. LAN と接続する

本機にはLANポート (RJ-45) が標準装備されており、LANケーブルを接続すると LAN環境を利用することができます。また、標準装備の無線LANユニットにより、無 線LAN環境を利用することができます。本機をLAN環境および無線LAN環境で使用す る場合は、本機にIPアドレスなどを設定する必要があります。本機へのLANの設定に ついて詳しくは、本書のオンスクリーンメニュー→ [セットアップ] → [設置(2)] → [ネットワーク設定] (● 136ページ) をご覧ください。

LAN 環境を利用してできること

LAN環境および無線LAN環境では、本機の「画像送信機能」、「プロジェクターコント ロール機能」、および「パソコン画面の遠隔操作機能」が使用できます。

●画像送信機能(Image Express Utility 2.0などを使用する)

- 添付のUser Supportware 5 CD-ROMに収録しているImage Express Utility 2.0を使用して、 LANおよび無線LANに接続したパソコンの画面を、プロジェクターへ送信してスクリーンに 投写することができます。
- 添付のUser Supportware 5 CD-ROMに収録しているUlead Photo Explorer 8.0 を使用して、パ ソコンで選択した画像ファイルをLANおよび無線LANを介してプロジェクターへ送信してスク リーンに投写することができます。

●画像送信機能(Windows Vistaを使用する)

 本機は、Windows Vistaの「ネットワークプロジェクタ」機能(○80ページ)と「リモー トデスクトップ」(○85ページ)機能に対応しています。

●プロジェクターコントロール機能

- LANおよび無線LANに接続したパソコンから、プロジェクターの電源の入/切や 信号切り替えなどの制御ができます。次の3つの方法があります。
 - ・本機のHTTPサーバ機能を使用する。(〇77ページ)
 - ・添付のUser Supportware 5 CD-ROMに収録しているPC Control Utility 3.0を使用する。
 - 添付のUser Supportware 5 CD-ROMに収録しているImage Express Utility 2.0を使用する。

パソコン画面の遠隔操作機能(Desktop Control Utility 1.0などを使用する)

添付のUser Supportware 5 CD-ROMに収録しているDesktop Control Utility 1.0を使用して、LANおよび無線LANに接続したパソコンのデスクトップ画面(Windows)を、本機に接続した市販のUSBマウスで操作することができます。



 パソコン側の無線LANカードは、Wi-Fi (IEEE802.11a/b/g) 規格のものを使用して ください。



設置と接続



無線LANアクセスポイントを介して有線/無線LANと接続する場合は、通信モードを「インフラストラクチャ」に設定します。

オンスクリーンメニューの [セットアップ] → [設置(2)] → [ネットワーク設定] で設定します。 [ネットワーク設定] 画面では、[無線] のページ内にある [詳細設定] を選択し [詳細設定] 画面 を表示します。続いて、[詳細設定] 画面内の [接続] のページで [通信モード] → [インフラスト ラクチャ] を選択します。

(C) 無線 LAN への接続例(通信モード:アドホック)



無線 LAN アクセスポイントを使わず、無線 LAN 端末同士で通信を行う場合は、通信モードを「アドホック」に設定します。

オンスクリーンメニューの[セットアップ] → [設置(2)]→[ネットワーク設定]で設定します。 [ネットワーク設定] 画面では、[無線] のページ内にある [詳細設定] を選択し [詳細設定] 画面 を表示します。続いて、[詳細設定] 画面内の [接続] のページで [通信モード] → [アドホック] を選択します。

注意 • 本機に搭載の無線 LAN ユニットは、日本国内仕様です。海外では使用できません。

2-8. 電源コードを接続する

本機の AC IN 端子と、AC100V アース付きのコンセント(アース工事済み)を、添付の電源コード(国内仕様)で接続します。





注意

● 投写中および冷却ファンの回転中に主電源スイッチを切ったり、AC 電源を切断する と、一時的に本体が高温になることがあります。取り扱いに注意してください。

● 投写中は、本機やコンセントから電源コードを抜かないでください。本機の AC IN 端子や電源プラグの接触部分が劣化するおそれがあります。投写中に AC 電源を切 断する場合は、本機の主電源スイッチ、テーブルタップのスイッチ、ブレーカなど を利用してください。



3-1. 映像を投写する流れ



3-2. 本機の電源を入れる

重亜 ●本機の電源コードの取り付け、取り外しは、主電源スイッチが「○(切)」の状態で 行ってください。 主電源スイッチが [| (入)] の状態で電源コードの取り付け、取り外しを行うと、 故障の原因となります。 本機の電源の入/切は、「主電源スイッチ」と「(()(POWER)ボタン(リモコンは) POWER ON OFF ボタン) | の2段階の操作で行います。 ●電源を入れる(
○ このページ) 「主電源スイッチ」を「I(入)」にする。 本機がスタンバイ状態になります。 2 (⁽⁽⁾ (POWER) ボタン (リモコンはPOWER (ON) ボタン) | を2秒以上押す。 本機の電源が入ります。 ●電源を切る(● 55ページ) **1** 「(() (POWER) ボタン (リモコンはPOWER (OFF) ボタン) | を押す。 画面に確認メッセージが表示されます。 2 もう一度 [(()) (POWER) ボタン (リモコンはPOWER (OFF) ボタン)」を押す。 本機がスタンバイ状態になります。 ③冷却ファンの回転が終わったら、「主電源スイッチ」を「○(切)」にする。 本機の電源が切れます。

レンズからレンズキャップを取り外す。

ひもを持ってレンズキャップを引っ張らないでください。故障の原因となります。



2 主電源スイッチを「I(入)」にする。

しばらくするとスタンバイ状態になります。 スタンバイ状態になるとPOWERインジケータが オレンジ色で点灯します。また、STATUSインジ ケータが緑色で点灯します(スタンバイモードが 「ノーマル」に設定されているとき)。





 本機の主電源スイッチを「○(切)」にしたあと、再び主電源スイッチを「Ⅰ(入)」 にする際は、必ず約5秒以上の間隔をあけてください。主電源スイッチを切ったあ と瞬時に主電源スイッチを入れると、故障の原因となります。また、本機をスイッ チ付きのテーブルタップやブレーカなどに接続している場合も、電源を切ったあと に再び電源を入れる際は、必ず約5秒以上の間隔をあけてください。

- 注意 本機の電源が入っている間は、レンズからレンズキャップを外しておいてください。 高温になりレンズキャップが変形する場合があります。
 - 次のような場合は、(●)(POWER)ボタンを押しても電源が入りません。
 - ・内部の温度が異常に高いと保護のため電源は入りません。しばらく待って(内部の 温度が下がって)から電源を入れてください。
 - ・ランプ交換時間(目安)*に達した場合は電源が入りません。ランプを交換してく ださい。※保証時間ではありません。
 - ・電源を入れてもランプが点灯せず、STATUSインジケータが点滅(6回周期の点滅) している場合は、1分以上待って再度電源を入れてください。
 - 電源を入れた直後のランプの点灯準備中、およびその後のPOWERインジケータ点滅中(約1分間)は電源を切ることができません。
 - 電源を入れたとき、ランプが安定して点灯するまで(3~5分)映像がちらつく場合が あります。これはランプの特性上発生するもので故障ではありません。
 - ランプの消灯直後や周囲の温度が高いときに電源を入れると、しばらくの間冷却ファンのみが回転し、そのあとスクリーンに映像が投写されます。

3-3. 入力信号を選択する

信号選択画面から選択する

本機に接続しているパソコンやDVD プレーヤなどの電源を入れる。

DVDプレーヤなどの映像を投写するときは、再 生 (PLAY) 操作をしてください。

2 (SOURCE)ボタンを短く押す。

信号選択画面が表示されます。



SOURCE)ボタンを数回短く押して、 投写したい入力信号にカーソルを合 わせる。

(SOURCE)ボタンを短く押すたびに、次の入力信 号にカーソルが移動します。

4 ENTER ボタンを押す。

 (ENTER)ボタンを押さずに約2秒経過すると、 カーソルが合っている信号に自動的に切り替 わります。



投写する入力信号を自動検出する

 本機に接続しているパソコンやDVD プレーヤなどの電源を入れる。

DVDプレーヤなどの映像を投写するときは、再 生 (PLAY) 操作をしてください。

2 (SOURCE) ボタンを1秒以上押す。

投写可能な信号を自動検出します。

 1秒以上(SOURCE)ボタンを押すたびに、コン ピュータ/コンポーネント1→コンピュータ/コ ンポーネント2→HDMI→ビデオ→S-ビデオ→ ビューワと映像(入力信号)が切り替わります。 入力信号がないときは次の信号に移ります。



リモコンの入力信号ボタンを押して選択する

 本機に接続しているパソコンやDVD プレーヤなどの電源を入れる。 DVDプレーヤなどの映像を投写するときは、再 生 (PLAY) 操作をしてください。
 リモコンの (COMPUTER 1)、 (COMPUTER 2)、(VIDEO)、(S-VIDEO)、

(HDMI)、(VIEWER)、(NETWORK) ボ タンを押す。

 ※ (COMPUTER 3) 、 (COMPONENT) ボタンは本 機では使用できません。





- 入力信号がないときは、青い画面(ブルーバック:工場出荷状態)が表示されます。 DVDプレーヤなどは再生 (PLAY) 操作をしてください。
- ノートパソコンの画面がうまく投写できない場合 ノートパソコンの外部出力(モニタ出力)設定を外部に切り替えてください。
 ・Windowsの場合はファンクションキーを使います。
 Fnキーを押したまま(-//□)などの絵表示や(LCD/VGA)の表示があるファンクションキーを押すと切り替わります。しばらく(プロジェクターが認識する時間)すると投写されます。

通常、キーを押すごとに「外部出力」→「パソコン画面と外部の同時出力」→「パソコン画面」…と繰り返します。

【パソコンメーカーとキー操作の例】

Fn + F3	NEC、Panasonic、GATEWAY、SOTEC
Fn + F4	HP
Fn + F5	TOSHIBA、SHARP、MITSUBISHI
Fn + F7	SONY、IBM、HITACHI、Lenovo
Fn + F8	DELL、EPSON
Fn + F10	FUJITSU

表に記載されていないメーカーのノートパソコンをお使いの場合は、ノートパソコンのヘルプ、または取扱説明書をご覧ください。

- ・Macintosh PowerBookは、ビデオミラーリングの設定を行います。
- それでも投写しない場合は本体の(SOURCE)ボタンを1秒以上押してください。
 (○前ページ)

映像を投写する(基本操作)

3-4. 投写画面の位置と大きさを調整する

チルトレバーやチルトフット、ズームレバー、フォーカスリングなどを操作して、投 写画面の位置や大きさを調整します。



※ 台形歪み補正については、「3-5.台形歪みを調整する」をご覧ください。(●51ページ)
 台形歪み補正を自動で調整することもできます(自動台形補正)。(●125ページ)
 ※ ここでは、本機に接続しているケーブル類を省略したイラストにしています。

投写角度(投写画面の高低)の調整(チルトフット)

■本機の前部を持ち上げる。

2 チルトレバーを押し上げる。

チルトフットのロックが外れ、チルトフットが伸 縮します。



注意 ● 投写中は排気口付近が高温になる場合が あります。 チルトフット調整の際はご注意ください。

ミチルトレバーを押したまま、本機の投 写角度を調整する。

- 4 角度を固定したいところでチルトレ バーから指を離す。
 - チルトフットがロックされ、投写角度が固定されます。
 - チルトフットにより、最大10°本機を傾けることができます。
 - ・投写画面が歪んでいるときは「3-5. 台形歪みを 調整する」() 51 ページ)をご覧ください。

注意



- [台形補正]の調整値をクリアする(工場出荷時に戻す)場合は、(3D REFORM)ボタン を2秒以上押してください。
 - チルトフットは、本機の投写角度調整以外の用途には使用しないでください。
 チルトフット部分を持って運んだり、壁に掛けて使用するなどの誤った取り扱いをすると、故障の原因となります。

3

映像を投写する(基本操作

投写画面の左右の傾き調整(リアフット)

1 左右のリアフットを回す。

リアフットを回すと、リアフットが伸縮し、 左右の傾きを調整できます。 リアフットは、最大 13mm 伸ばすことが できます。





投写画面のフォーカス合わせ(フォーカスリング)

1 フォーカスリングを左右に回す。

ABC C

投写画面の大きさの微調整(ズームレバー)

■ ズームレバーを左右に動かす。



3-5. 台形歪みを調整する

本機を正しい投写角度(投写画面の高低)に設置していないと投写画面が台形状に歪 みます。この歪みを調整するのが台形補正です。ここでは[台形補正]画面を操作して、 投写画面の台形歪みを調整する手順を説明します。

本機は、上下方向の傾きを感知して自動的に台形歪みを補正する自動台形補正機能が あります。この機能を使うにはオンスクリーンメニューの[自動台形補正]を「オン」 に設定してください。(●125ページ)自動台形補正により、チルトフットを伸ばし て投写画面の高低を変更した場合、投写画面の左右の辺は常にほぼ平行に補正されま す。スクリーンに向かって斜め横から投写した場合は、投写画面の上下の辺が平行に なるように、[台形補正]画面の[水平]で調整してください。





2 SELECT ▼)ボタンを押して [垂直] に カーソルを合わせ、SELECT ボ タンを押して左右の辺を平行にする。 投写画面の台形歪み(垂直)を調整します。



3 スクリーンと投写画面の左辺または右辺を合わせる。

- ・ 投写画面の左辺と右辺を比べ、長さが短いほう の辺を合わせます。
- ・右の図のような台形歪みの場合は、左辺を合わ せます。

- SELECT▲)ボタンを押して[水平]に カーソルを合わせ、(SELECT ◀/▶)ボタンを押して上下の辺を平行にする。 投写画面の台形歪み(水平)を調整します。
 - ・右の図のように左辺を合わせた場合は、
 SELECT ▶ ボタンを押します。
- 5 手順2~2 を繰り返し、台形歪みを調 整する。
- 台形歪みの調整が終わったら、EXIT)
 ボタンを押す。

[台形補正] 画面が消え、台形補正が決定されます。

・再び台形歪みを調整する場合は、(3D REFORM)
 ボタンを押して[台形補正]画面を表示し、上の
 手順10~60 を行ってください。







- 本機の電源を入れたとき、本機の傾きを変えても前回使用時の台形補正の調整値を保持しています。前回使用時から本機の傾きが変わっているとき、自動的に台形歪みを補正するには、オンスクリーンメニューの[自動台形補正]を「オン」に設定してください。[オン]に設定すると、前回使用時の台形補正の調整値は一度クリア(工場出荷時に戻す)され、あらためて自動的に台形歪みを補正しなおします。本機の傾きが前回と同じであれば、台形補正の調整値は保持されます。(▲125ページ)
 - オンスクリーンメニューの[自動台形補正]が「オフ」の場合は、手順2において、 投写画面の範囲内にスクリーンの外枠がすべて含まれるように、本機の設置位置を調 整してください。
 - 台形歪みの調整値をクリアする場合は、(3D REFORM)ボタンを2秒以上押してください。
 - [台形補正] 画面が表示されているときに(3D REFORM) ボタンを押すと、[4点補正] 画面に切り替わります。また、[4点補正] 画面が表示されているときに(3D REFORM) ボタンを押すと、メニューが消えます。[4点補正] 画面の操作については、「4-8. 台 形歪みを調整する(4点補正)」(● 65ページ)をご覧ください。
 - [台形補正] 画面で調整しているとき、または [幾何学補正] を設定しているとき、[4 点補正] 画面は表示されません。[4点補正] を行う場合は、(3D REFORM) ボタンを2 秒以上押して [台形補正] の調整値をクリアしてください。 また、[4点補正] 画面で調整しているとき、または [幾何学補正] を設定しているとき、 [台形補正] 画面は表示されません。[台形補正]を行う場合は、(3D REFORM) ボタン を2秒以上押して [4点補正] の調整値をクリアしてください。
 - [台形補正] は電気的な補正を行っているため、輝度の低下や画質の劣化が現れる場合 があります。

3-6. 映像を自動調整する

パソコンの画面を投写している場合、投写画面の端が切れていたり、映りが悪いとき に、ワンタッチで画質を調整します。



3

3-7. 本機の音量を調整する

本機の内蔵スピーカの音量、および音声出力端子 (AUDIO OUT) から出力されている 音声信号の音量を調整します。

本体の操作ボタンで調整する

 オンスクリーンメニューが表示されて いないときに、(SELECT ◀/▶) ボタンを 押す。

調整バーが表示されます。

(▶ 側…音量が大きくなります。(▶ 側…音量が小さくなります。





注意 ● オンスクリーンメニューが表示されているとき、および(MAGNIFY+)ボタンで画面 を拡大しているときは、(SELECT </ ▶)ボタンを使った音量調整はできません。



● 工場出荷時、音量は10に設定されています。
 ● オンスクリーンメニューの [調整] → [音声] の [音量] でも音量を調整できます。

1()(POWER)ボタンを押す。

画面に確認メッセージが表示されます。

- ・リモコンで操作する場合は、POWER OFF)ボ タンを押します。
- 2 (ENTER)ボタンを押す。 ランプが消灯し、冷却ファンがしばらく回転し ます。冷却ファンの回転が終了すると、電源が 切れスタンバイ状態になります。

スタンバイ状態になると、POWERインジケータ がオレンジ色で点灯します。また、STATUSイン ジケータが緑色で点灯します (スタンバイモード が「ノーマル」に設定されているとき)。

- (ENTER)ボタンの代わりに、(()(POWER)ボ タンまたはPOWER(OFF)ボタンを押しても、 電源が切れます。
- ・電源を切らない場合は、(SELECT ◀/▶) ボタン で「いいえ」を選んで(ENTER) ボタンを押し ます。
- **3** スタンバイ状態になったのを確認し、 主電源スイッチを「〇(切)」にする。 本機のPOWERインジケータが消え、主電源が 切れます。

注意

● 投写中および冷却ファンの回転中に主電源スイッチを切ったり、AC 電源を切断する と、一時的に本体が高温になることがあります。取り扱いに注意してください。

田す

- 投写中は、本機やコンセントから電源コードを抜かないでください。本機の AC IN 端 子や電源プラグの接触部分が劣化するおそれがあります。投写中に AC 電源を切断す る場合は、本機の主電源スイッチ、テーブルタップのスイッチ、ブレーカなどを利用 してください。
- 各種の調整を行い調整画面を閉じたあと約 10 秒間は、AC 電源を切断しないでくださ い。この間に AC 電源を切断すると、調整値が初期化されることがあります。







よろしいですか?

本体

押す

O USI

O LAMP O STATUS

ß

3-9. あとかたづけ

準備:本機の主電源スイッチが「O (切)」になっていることを確認してください。

1 電源コードを取り外す。

2 各種信号ケーブルを取り外す。

- 3 チルトフットを伸ばしていたら、もとに戻す。
- レンズにレンズキャップを取り付ける。
- 5 本機、および添付品を、ソフトケースに収納する。





- 注意 本機をソフトケースに収納するときは、次の 点にご注意ください。
 - ・チルトフットを縮めてください。チルト フットが伸びた状態で収納すると、故障の 原因となります。



本機の電源を切ったあとすぐに収納すると、本体がしばらく高温になります。 取り扱いに注意してください。

4. 便利な機能

4-1. 映像と音声を消去する

1 リモコンの (AV-MUTE) ボタンを押す。 投写されている画像と、内蔵スピーカおよび音 声出力端子 (AUDIO OUT) から出力されている 音声が一時的に消えます。

 もう一度 (AV-MUTE) ボタンを押すと、画像と 音声が出ます。





4-2. 動画を静止画にする

1 リモコンの(FREEZE) ボタンを押す。 ビデオの映像を投写しているときなど、動画が 静止画になります。

もう一度(FREEZE)ボタンを押すと、動画に戻ります。



● (FREEZE) ボタンを押すと、押すときに投写されていた画像を本機のメモリに保存し、メモリ内の画像(静止画)を投写します。静止画表示中、ビデオなどの映像再生は先に進行しています。

4-3. 映像を拡大する

1 リモコンの (MAGNIFY+) ボタンを押

す。

押すごとに画像が拡大します。

・最大4倍まで拡大できます。





SELECT ▼▲ ◀ ▶ ボタンを押す。 拡大した画像の表示領域が移動します。

3 (MAGNIFY -) ボタンを押す。

押すごとに画像が縮小します。

 もとのサイズに戻ると、それ以上押しても縮 小されません。

参考 ● 拡大および縮小は、画面中央を中心にして拡大および縮小します。

● 画面を拡大しているときにオンスクリーンメニューを表示すると、拡大は解除されま す。

4-4. ランプモードを切り替える

小さいスクリーンサイズで投写して画面が明るすぎるときや、暗い室内で投写する場合、ランプモードを「エコ」にし、ランプ交換時間(目安)※を延ばすことができます。

ノーマルモード	ランプの輝度が100%になります。明るい画面になります。
エコモード	ランプの輝度が約80%になります。ランプ交換時間 (目安)*が延び ます。
	ランプの輝度がさがるのと連動し、冷却ファンの回転数も下がります。

※保証時間ではありません。

ENTER EXIT

2	(SELECT ▼	/▲ ボタ:	ンでラン	プモード
	を選択し、	(ENTER)	ボタン	を押す。
	ランプモードが	が切り替わり	ます。	
	・ランプモー	ドをもとに戻	す場合は、	手順12
	を繰り返し	ます。		

■ リモコンの (LAMP MODE) ボタンを押

ランプモード選択画面が表示されます。

す。

	• •		Ð
愛 考	٠	[・] 電源を入れた直後のランプの点灯準備中、およびその後のPOWERインジケータ点滅	
		中(約1分間)は、常にノーマルモードになります。また、この間は[ランプモード]	
		の設定を変更しても、状態は変わりません。	

本機に入力信号がない状態(ブルーバック、ブラックバック、またはロゴ表示のとき)のまま約1分経過すると、自動的にエコモードに切り替わります。その後、本機が入力信号を感知すると[ランプモード]はもとの状態に戻ります。

ノーマルモードで使用時、室温が高いことにより本機内部の温度が上昇すると、一時的にエコモードに切り替わることがあります。これは、本機の保護機能の一つで「強制エコモード」と呼びます。
 強制エコモードになると、画面が少し暗くなり、LAMPインジケータが緑色で点灯します。
 室温を下げたり、[ファンモード](●153ページ)を「高速」に設定したりすることにより、本機内部の温度が下がると、強制エコモードは解除され、ノーマルモードに戻ります。
 強制エコモード中は、[ランプモード]の設定を変更しても、状態は変わりません。

便利な機能

59

4-5. 本機の操作説明を投写する

リモコンの(HELP)ボタンを押す。

- ・メニューが表示されていないときは、「ヘルプ の使いかた」画面が表示されます。
- ・メニューが表示されているときは、カーソル が合っている機能の説明画面が表示されます。
- 2 SELECT ▼/▲) ボタンを押して、説明 画面をスクロールする。

3 (EXIT) ボタンを押す。 ヘルプ画面が閉じます。



4-6. 市販のUSBマウスを使って操作する

市販の USB マウスを本機に接続すると、USB マウスを使って、次の画面の操作をすることができます。

- Desktop Control Utility 1.0
- ビューワのサムネイル画面、スライド画面
- ネットワークの設定画面
- 信号リスト
- 4 点補正
- ツールの各画面
- ログオフ画面でのユーザーの切り替え
- セキュリティの設定画面
- プログラムタイマーの設定画面

USBマウスの接続

- USBマウスの平形プラグを、本機のUSBポートに差し込む。
 - ・USBマウスを接続すると、画面にマウスポインタが表示されます。
 - ・約10秒間マウス操作を行わないと、マウスポ インタは消えます。
 - ・再びマウス操作を行うと、マウスポインタが 表示されます。

USBマウスでの操作

マウスポインタが表示されている画 面で選択したい項目にマウスポイン タを移動し、左クリックする。 項目が選択されます。

【操作例】



- ボタンや項目を左クリックすると、そのボタンや項目を選択できます。
- [?] を左クリックすると、その項目の [ヘルプ] を表示します。



- 注意 本機の USB ポートは、市販されているすべての USB マウスの動作を保証するもので はありません。
 - USB マウスの平形プラグを誤って LAN ポート(LAN)に挿入しないように注意して ください。LAN ポートのコネクタが破損することがあります。
- "スクロールボタン"または"スクロールホイール"付きのUSBマウスの場合は、次の 操作が行えます。
 - 「ヘルプ」などスクロールバーが表示されているメニュー上で、"スクロールボタン" または "スクロールホイール"を使ってスクロールすることができます。

4-7. 本機のリモコンでパソコンのマウス操作を行う

添付のマウスレシーバをパソコンに接続すると、本機のリモコンでパソコンのマウス 操作を行うことができます。



リモコンを使ったパソコンのマウス操作

リモコンで以下のマウス操作ができます。

- (PAGE UP/DOWN)ボタン… 画面を上下にスクロールしたり、PowerPointの画面を切り 替えます。
- ・ (SELECT ▼▲◀▶) ボタン… マウスポインタを移動します。
- ・(L-CLICK) ボタン……… マウスの左クリックの働きをします。
- ・(R-CLICK) ボタン……… マウスの右クリックの働きをします。

注意

- 本機のオンスクリーンメニューを表示しているときに(SELECT▼▲◀)ボタンでパソコンのマウス操作を行うと、メニューとマウスポインタの両方が動作します。オンスクリーンメニューを消した状態でマウス操作を行ってください。
 - Mac OS用のPowerPointを使用しているときは、リモコンの(PAGE UP/DOWN)ボタンは働きません。
- マウスポインタの動く速さは、Windowsの「マウスのプロパティ」で調節することができます。詳しくは、パソコンのオンラインヘルプまたは取扱説明書をご覧ください。
 本機のリモコンでドラッグ・アンド・ドロップを行えます。
 マウスポインタでアイコンを選択する。
 (L-CLICK)(または(R-CLICK))ボタンを2秒以上押し続けて離す。ドラッグモードになります。
 (SELECT ▼▲◀▶)ボタンを押す。選択したアイコンが移動します。
 (L-CLICK)(または(R-CLICK))ボタンを押す。アイコンがドラッグ・アンド・ドロップされます。
 ドラッグモードを解除するには、(R-CLICK)(または(L-CLICK))ボタンを押します。

リモコンの有効範囲

リモコン送信部をマウスレシーバのリモコン受光部に向けてリモコンを操作してくだ さい。おおよそ次の範囲内でリモコン信号が受信できます。



4-8. 台形歪みを調整する(4点補正)

[4点補正] 画面を表示して、投写画面の台形歪みを調整します。リモコンのほか、 USBマウスでも調整ができます。(●61ページ)

- 注意 NP905Jの場合、オンスクリーンメニューの [スクリーン設定] で「ワイドスクリーン」 が選択されているときに4点補正を表示すると、16:9の画面を表す線が表示されます。 この線の外側に表示される四角形の角を選択して調整してください。 NP901WJの場合は、オンスクリーンメニューの[スクリーン設定] で「4:3スクリーン」 が選択されているときに4点補正を表示すると、4:3の画面を表す線が表示されます。
- (3D REFORM) ボタンを2秒以上押す。
 [台形補正] または [4点補正] の調整値がクリア されます。
- 2 スクリーンがすべて含まれるように、 投写画面の範囲を調整する。
- 3 スクリーンと投写画面の角を合わせる(図は右上の角)。



[台形補正] 画面が表示されます。

- [台形補正] 画面の操作については、「3-5.台形 歪みを調整する」(●51ページ)をご覧くださ い。
- **5 もう一度**(<u>3D REFORM</u>) ボタンを押す。 [4点補正] 画面に切り替わります。
 - 注意●[4点補正]画面が表示されると、一時的に背景が黒色になり、調整の目安にする枠が表示されます。
 - すでに[台形補正]画面で調整しているとき、または[幾何学補正]を設定しているとき、[4点補正] 画面は表示されません。表示されない場合は、(3D REFORM) ボタンを2秒以上押して[台形補正]の調整値をクリアしてください。



便利な機能

- ⑤ SELECT ▼▲◀▶ ボタンを押して、画面の外枠を動かしたい角の「▲」を選ぶ(図は左上の▼)。
- 7 (ENTER) ボタンを押す。
- ③ (SELECT ▼▲◀▶) ボタンを押して、投 写画面の角がスクリーンの角に近付 くように動かす。
- 9 ENTER ボタンを押す。
- ID (SELECT ▼▲◀▶) ボタンを押して、別の角の「▲」を選ぶ。
- 手順 ~ 回を繰り返し、台形歪みを 調整する。

4点接正 日	
調整を終了します。 博変 政済 リセット 元に戻す の回済税 の3将1	

 2 台形歪みの調整が終わったら、[4点補
 正] 画面で [終了] を選んで、ENTER ボタンを押す。
 調整終了画面が表示されます。

 SELECT

 がタンを押して [確定]

 にカーソルを合わせ、ENTER ボタ
 ンを押す。

 4点補正の調整が確定されます。

 ・
 [取消]を選択して
 (ENTER)ボタンを押すと、
 [4 点補正]画面に戻ります。

- 注意 本機の電源を入れたとき、本機の傾きを変えても前回使用時の4点補正の調整値を保 持しています。
 - 4点補正の調整値をクリアする場合は、手順 3 で [リセット] を選び、 ENTER) ボタンを押します。または、 [4点補正] 画面で 3D REFORM) ボタンを2秒以上押します。
 - [4 点補正] は電気的な補正を行っているため、輝度の低下や画質の劣化が現れる場合 があります。
- ▶ 市販のUSBマウスを本機に接続すると、「4点補正」をUSBマウスで操作することがで

きます。その場合、「4点補正」画面は表示されません。 左クリックで4つの角の位置合わせを行い、右クリックで調整終了画面を表示します。 USBマウスの接続については61ページをご覧ください。

● 4点補正および台形補正での調整範囲は次のとおりです。

	水平方向	垂直方向
4点補正		晶十 +約30度
台形補正	取八 工制+0反	取八 工前00度

※上記の最大調整範囲の条件

・ズームレバーをワイド側に最大にした場合。

4

4-9.2 つの映像を同時に投写する

本機1台で2つの映像を同時に投写することができます。この機能には「ピクチャー インピクチャー機能」と「サイドバイサイド機能」があります。

1 画面表示の投写映像を主画面(MAIN)、あとから呼び出した投写映像を子画面または副画面(SUB)と呼びます。

どちらの機能で投写するかは、オンスクリーンメニューの[セットアップ] → [ベーシッ ク] → [PIP/SIDE BY SIDE] → [モード] で選択できます (工場出荷状態は PIP です)。 (**○** 125 ページ)

・電源を入れたときは1画面投写です。

●ピクチャーインピクチャー機能

主画面の中に小さな子画面を表示します。



● 子画面は、スクリーンの左上、右上、右下および左下の4 つの位置から1つ選ん で表示できます(大きさ固定)。

●サイドバイサイド機能

主画面と副画面を左右に並べて表示します。



● 主画面は左側に固定され、副画面との入れ替えはできません。

●主画面および子画面(または副画面)にできる信号 主画面および子画面(または副画面)は次の信号を投写します。

主画面	コンピュータ/コンポーネント1またはコンピュータ/コ
	ンポーネント2映像入力端子
子画面(または副画面)	ビデオまたは S- ビデオ映像入力端子

●主画面は、1280 × 1024 ドット以下の RGB 信号に対応しています。

2画面を投写する

1 リモコンの(PIP)ボタンを押す。 PIP/SIDE BY SIDE 入力メニューを表示します。

	٢	*2	
•	0	ビデオ	
٢	0	S-ビデオ	



(PIP) ボタンを続けて押しても信号の選択ができます。

3 1 画面に戻したい場合は、もう一度リ モコンの PIP ボタンを押す。

●入力信号を切り替えると1画面投写に戻ります。
●2画面を投写中、主画面または子画面(副画面)に対応していない信号が入力された場合は1画面に戻ります。

ピクチャーインピクチャー画面の表示位置を選択する

1 オンスクリーンメニューから「PIP/ SIDE BY SIDE」画面を表示する。

注意 • [PIP/SIDE BY SIDE] 画面は、オンスク リーンメニューの[セットアップ]→[ベー シック]→[PIP/SIDE BY SIDE]で表示で きます。オンスクリーンメニューについ て詳しくは、本書の「6. オンスクリーン メニュー」(● 101 ページ)をご覧くださ い。

		2	
τ− ド		PIP	
表示位置		上端左端	
入力端子		オフ	
0000 10010	(m) .647	A 179 XL	

2 (SELECT ▼/▲) ボタンで [表示位置]
 を選択し、(ENTER) ボタンを押す。

「PIP 表示位置」画面が表示されます。

3 (SELECT ▼/▲) ボタンで選択したい項目にカーソルを合わせ、ENTER) ボタンを押す。

- ・「上端 左端」…子画面を右図の①に表示する。
- ・「上端 右端」…子画面を右図の②に表示する。
- ・「下端 左端」…子画面を右図の③に表示する。
- ・「下端 右端」…子画面を右図の④に表示する。

表示モードが設定されます。

「PIP 表示位置」画面が消え、「PIP/SIDE BY SIDE」画面に戻ります。

4 EXIT ボタンを 4 回押す。

オンスクリーンメニューが消えます。

制限事項

- 次の操作は、主画面のみ有効です。
 - ・映像または音声の各種調整
 - ・(MAGNIFY+/-)ボタンによる映像の拡大/縮小
- 次の操作は、主画面および子画面(または副画面)の両画面で有効です。
 個別に適用することはできません。
 - ・画像 / 音声の一時的な消去
 - ・動画の一時停止

۲	上端-左端	
0	上端-右端	
0	下端-左端	



4-10. セキュリティを設定して無断使用を防止する

キーワードを登録することで、本機を無断で使用されないようにすることができます。 セキュリティを有効にすると、本機の電源を入れたときにキーワード入力画面が表示 され、正しいキーワードを入力しなければ映像は投写されません。

キーワードを入力し、セキュリティをオンにする

1 (MENU) ボタンを押す。

オンスクリーンメニューが表示されます。

モード		スタンダード	
プリセット		1:高輝度モード	4 1
詳細設定			
コントラスト			▶ 64
明るさ			▶ 64
シャープネス			→ 32
カラー			→ 32
色相			► 32
リセット			
TTER :選択	(2) 終了	\$:移動	↔:移動
			アドバンスト

 SELECT ▶ ボタンを押して [セット アップ] にカーソルを合わせ、ENTER ボタンを押す。 [ベーシック] にカーソルが移動します。

	プ 情報	リセット
台形補正 4点補正		
PIP/SIDE BY SIDE 壁色補正 ランプモード	オフ	
オフタイマー ツール	オフ	
言語 🔀	日本語	
EXTER:選択 EMD:終了	\$:移動 ◆:	移動 アドバンスト

- 3 (SELECT ▶)ボタンを押して[設置
 (2)] にカーソルを合わせる。
- SELECT ▼)ボタンを押して [セキュリ ティ設定] にカーソルを合わせ、
 ENTER)ボタンを押す。
- SELECT▼)ボタンを押して[セキュリティ]にカーソルを合わせ、 (ENTER)ボタンを押す。 セキュリティ画面が表示されます。





て、文字入力画面を閉 じます。

7 (SELECT▲)ボタンを押して「オフ」 にカーソルを合わせ、(SELECT ▶) ボ タンを押す。

「オン」にカーソルが合います。

8	(SELECT▼) ボタンを押して [確定] に
	カーソルを合わせ、 ENTER ボタンを
	押す。
	確認画面が表示されます。

セキュリティ	2 X
0 #7 0 #7	
キーワード	****
プロテクトキーを使用	
ドライブ	USB 1
	151A
	登録
	前除
	Therefore The Dist
	· 唯正 取用
E===:選択 ===:#	{了 ≑:移動 ↔:移動

-

BS +

С DE

U

VWXYZ

ENTER:決定 DII:終了

行のボタンを押してください。 Fーワードを入力してください。
ダッセージを確認し、 (SELECT ◀/▶) ボタンで [はい] にカーソルを合わせ (ENTER) ボタンを押す。 セキュリティの「オン」、「オフ」は、次の電源オ ンから有効になります。

セキュリティを確認する

本機の電源をいったん切り、再び電源を入れてセキュリティの設定を確認します。

本機の電源を切るために、
 () (POWER)ボタンを2回押す。
 ランプが消灯し、POWERインジケータがオレンジ色で点滅します。
 POWERインジケータがオレンジ色の点滅から点灯に変わるまで、しばらく待ちます。

2 POWERインジケータがオレンジ色の 点灯に変わったら、主電源スイッチを 「〇(切)」にする。 本機の電源が切れます。

3 再度主電源スイッチを「I(入)」にする。 POWERインジケータがオレンジ色で点灯し、ス タンバイ状態になります。

 (POWER)ボタンを2秒以上押す。
 本機の電源が入り、「セキュリティロック中です。
 キーワードを入力してください。」とメッセージが
 表示されます。

- 5 (MENU) ボタンを押す。 キーワード入力画面が表示されます。
- 6 (<u>ENTER</u>) ボタンを押す。 文字入力画面が表示されます。

772ページの手順Gを参照し、キーワー ドを入力する。

1 文字入力するごとに「*」が表示されます。キー ワード入力欄に実際の文字は表示されません。

 ③ 文字入力が終わったら、キーワード入 力画面で [確定] にカーソルを合わせ、
 (ENTER)ボタンを押す。

キーワード入力画面が消え、本機が使用できるようになります。



4

セキュリティの設定をオフにする

1 MENU ボタンを押す。

オンスクリーンメニューが表示されます。

- - 本機の電源を入れた直後など、投写画 面の下部に「セキュリティロック中で す。」と表示されているときに(MENU) ボタンを押すと、キーワード入力画面 が表示されます。 そのときは、もう一度(MENU) ボタン を押すと、オンスクリーンメニューが 表示されます。
- 2 SELECT → ボタンを押して [セット アップ] にカーソルを合わせ、ENTER ボタンを押す。 [ベーシック] にカーソルが移動します。
- SELECT ▶ ボタンを押して、[設置
 (2)] にカーソルを合わせる。
- 4 (SELECT▼)ボタンを押して、[セキュリティ設定]にカーソルを合わせ、(ENTER)ボタンを押す。
- SELECT▼ボタンを押して、[セキュリティ]にカーソルを合わせ、 (ENTER)ボタンを押す。 キーワード入力画面が表示されます。

セキュリテ	ィキーワード				? ×
	MC2405-0209822-3007	1991 - 1988 1991 - 19 9	073 - 18 857		
	1			-	
			確定	取消	
-	Come in the	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	* • 12. th		

6 ENTER ボタンを押す。

文字入力画面が表示されます。

72ページの手順回を参照し、キー ワードを入力する。
1文字入力するごとに「*」が表示されます。 キーワード入力欄に実際の文字は表示されません。

8 文字入力が終わったら、キーワード入 力画面で [確定] にカーソルを合わせ、 (ENTER)ボタンを押す。 キーワード入力画面が消え、セキュリティ画面が 表示されます。

 [オン] にカーソルが合っていること を確認し、(SELECT ◀) ボタンを押し て [オフ] にカーソルを合わせる。

 ① (SELECT▼) ボタンを押して [確定] に カーソルを合わせ、(ENTER) ボタンを 押す。
 セキュリティの「オン」、「オフ」は、次の電源オ ンから有効になります。

注意 ● キーワードを忘れてしまいセキュリティを解除できなくなった場合は、お客様お問い 合わせ窓口 (NEC プロジェクター・カスタマサポートセンター ○ 裏表紙) にご連絡 ください。



アカウント機能を使うと、オンスクリーンメニューに表示される項目をユーザーごと に制限することができます。プロジェクターの管理者と一般ユーザーで設定操作をす る項目を分けたい場合などに使用します。

概要

本機の「オンスクリーンメニュー」(〇 108ページ)には、「アドバンスト」メニューと「ベーシック」メニューの2種類があります。

- (1)「アドバンスト」メニュー すべての項目を表示するメニューです。詳細な設定まで変更できます。「管理者アカウント」または、「アドバンストアカウント」を持つユーザーが操作できます。
- (2)「ベーシック」メニュー 日常、プロジェクターを利用する際に使用する基本的な項目に絞ったメニューです。「ベーシックアカウント」を持つユーザーが操作できます。

「アドバンスト」メニューと「ベーシック」メニューで設定できる具体的な項目については、108ページをご覧ください。

注意 ● 工場出荷時には、パスワード設定がされていない管理者アカウントを持つユーザー が登録されています。このためアカウントの項目をパスワード入力なしで設定でき ます。

「アドバンスト」メニューと「ベーシック」メニューの切り替え

オンスクリーンメニューを「アドバンスト」メニューから「ベーシック」メニューに 切り替えるには、次の操作を行ってください。



4-12. HTTPを使用したブラウザによる操作

概要

HTTPサーバ機能を使用することにより、Webブラウザから本機を操作することができます。なお、Webブラウザは「Microsoft Internet Explorer 4.x」以上を必ず使用してください。

本機は「JavaScript」および「Cookie」を利用していますので、これらの機能が利用 可能な設定をブラウザに対して行ってください。設定方法はバージョンにより異なり ますので、それぞれのソフトにあるヘルプなどの説明を参照してください。

HTTPサーバ機能へのアクセスは、本機とネットワークで接続されたパソコンでWeb ブラウザを起動し、アドレスまたはURLの入力欄へ

http://〈本機のIPアドレス〉/index.html と指定することで行えます。

ご使用のネットワーク環境によっては、表示速度やボタンの反応が遅くなったり、操作を受け付けなかったりすることがあります。その場合は、ネットワーク管理者にご相談ください。
 また続けてボタン操作を行うとプロジェクターが応答しなくなることがあります。その場合はしばらく待ってから再度操作を行ってください。しばらく待っても応答がない場合は、本機の電源を入れなおしてください。

● HTTPサーバ機能と添付のUser Supportware 5 CD-ROMに収録しているPC Control Utility 3.0を同時に使用しないでください。接続できなかったり、通信に時間がかかる ことがあります。

使用前の準備

ブラウザによる操作を行う前にあらかじめ本機に対して、ネットワークとの接続と設定を行ってください。() 38ページ)

プロキシサーバの種類や設定方法によっては、プロキシサーバを経由したブラウザ操 作ができないことがあります。プロキシサーバの種類にもよりますがキャッシュの効 果により実際に設定されているものが表示されない、ブラウザから設定した内容が反 映しないなどの現象が発生することがあります。極力プロキシサーバは使用しないこ とを推奨します。

ブラウザによる操作のアドレスの扱い

ブラウザによる操作に際しアドレスまたはURL欄に入力する実際のアドレスについて ネットワーク管理者によってドメインネームサーバへ本機のIPアドレスに対するホス ト名が登録されている場合、または使用しているコンピュータの「HOSTS」ファイル に本機のIPアドレスに対するホスト名が設定されている場合には、ホスト名がそのま ま利用できます。

- (例1)本機のホスト名が「pj.nec.co.jp」と設定されている場合 HTTPサーバ機能へのアクセスはアドレスまたはURLの入力欄へ http://pj.nec.co.jp/index.html と指定します。
- (例2)本機のIPアドレスが「192.168.73.1」の場合
 HTTPサーバ機能へのアクセスはアドレスまたはURLの入力欄へ
 http://192.168.73.1/index.html と指定します。

HTTPサーバの構成

	POWER	• 0N	OFF	
PICTURE				VDLUME
BRIGHTNESS CONTRAST	COLOR	A HUE T	A SHARPNESS	▲ ▼
SOURCE SELECT				AV NUTE
COMPUTERI COMPUTERI COMPUTERI VENER NETWORK	HDMI	WDE0	S-VIDEO	PICTURE SOUND OSO ALL ON ALL OFF
PROJECTOR STATUS				
LAMP LIFE REMAINING LAMP HOURS USED:		S ER	ROR STATUS:	×
FILTER HOURS USED:	_	hrs		<u>×</u>

POWER	本機の電源をオン/オス	本機の電源をオン/オフします。		
	ON	電源をオンにします。		
	OFF	電源をオフにします。		
VOLUME	本機の音量をコントロー	-ルします。		
		音量調整値をアップします。		
	▼	音量調整値をダウンします。		
AV-MUTE	本機のMUTEをコントロ	コールします。		
	PICTURE 🖉	映像をミュート(一時的に消去)します。		
	PICTURE 🖉	映像ミュートを解除します。		
	SOUND 🖉	音声をミュート(一時的に消去)します。		
	SOUND 🖉	音声ミュートを解除します。		
	OSD 🥝	メニュー表示をミュート(一時的に消去)します。		
	OSD 🖉	メニュー表示のミュートを解除します。		
	ALL ON	映像、音声、メニュー表示をすべてミュート(一時的に消去)します。		
	ALL OFF	映像、音声、メニュー表示のミュートをすべて解除します。		
PICTURE	本機の映像調整をコント	ヽ ロールします。		
	BRIGHTNESS 🔺	明るさの調整値をアップします。		
	BRIGHTNESS 🔻	明るさの調整値をダウンします。		
	CONTRAST 🔺	コントラストの調整値をアップします。		
	CONTRAST 🔻	コントラストの調整値をダウンします。		
	COLOR 🔺	カラーの調整値をアップします。		
	COLOR 🔻	カラーの調整値をダウンします。		
	HUE 🔺	色相の調整値をアップします。		
	HUE 🔻	色相の調整値をダウンします。		
	SHARPNESS 🔺	シャープネスの調整値をアップします。		
	SHARPNESS 🔻	シャープネスの調整値をダウンします。		
※ 本機に入力さ	れている信号によって、コ	コントロールできる機能が変わります。 詳しくは 「6-4 調整」		
の「コントラス	ヘト/明るさ/シャープネス/	カラー/色相」(🗘 118ページ)をご覧ください。		

SOURCE SELECT	本機の入力端子を切り替え	ます。
	COMPUTER 1	コンピュータ1映像入力に切り替えます。
	COMPUTER 2	コンピュータ2映像入力に切り替えます。
	HDMI	HDMI 入力に切り替えます。
	VIDEO	ビデオ映像入力に切り替えます。
	S-VIDEO	S- ビデオ映像入力に切り替えます。
	VIEWER	本機にセットした USB メモリのデータ表示に切り
		替えます。
	NETWORK	ネットワークから送られてくるデータ表示に切り
		替えます。
PROJECTOR STATUS	本機の状態を表示します。	
	LAMP LIFE REMAINING	ランプの残り使用時間を%表示します。
	LAMP HOURS USED	ランプの使用時間を表示します。
	FILTER HOURS USED	フィルタの使用時間を表示します。
	ERROR STATUS	本機内部のエラー発生状況を表示します。



お使いのパソコンと同一のネットワークに接続されているプロジェクター(本機)を 選択し、パソコンの画面イメージをネットワーク経由でスクリーンに投写できます。 RGB 信号ケーブルで接続する必要がありません。



●本機をネットワークプロジェクタ入力モードにする

1 本機の電源が入っている状態でプロジェクター本体の(SOURCE)ボタン を押す。

信号選択画面が表示されます。

リモコンの場合は(NETWORK)ボタンを押します。
 ネットワークメニュー画面が表示されます。手順日に進みます。

入力端子	1
	コンピュータ1
	HDMI
	ビデオ S-ビデオ
N O	ビューワ
40 0	ネットワーク
ENTER	EXT \$

2 (SELECT ▼/▲) ボタンを押して「ネットワーク」を選択し、(ENTER) ボタンを押す。

「ネットワークメニュー」が表示されます。









便利な機

● Windows Vista の画面の解像度を変更する

Windows Vista の画面の解像度を、前ページの手順3で表示された画面に記載されている「画面解像度」の値に変更してください。

ここでは 1024 x 768 ピクセルに変更する例で説明します。

- ・ Windows Vista Service Pack 1 (SP1)を使用している場合は、以下の操作を省略し、このページの「● ネットワークプロジェクタを使って画面を投写する」に進んでください。
- Windows Vista のデスクトップ画面で [スタート] ボタンをクリッ クする。
- 2 [コントロールパネル] をクリックする。
- 3 [デスクトップのカスタマイズ]の下に表示されている [画面の解像 度の調整]をクリックする。
- 【 [解像度 (R)] のスライドバーを操作して「1024 x 768 ピクセル」に 変更する。



5 [OK] をクリックする。

「この画面設定をそのままにしますか?」と表示されます。

6 [はい (Y)] をクリックする。

Windows Vista の画面の解像度が 1024 x 768 に変更されました。

●ネットワークプロジェクタを使って画面を投写する

- Windows Vista のデスクトップ画面で [スタート] ボタンをクリッ クする。
- 2 [すべてのプログラム] をクリックする。
- 3 [アクセサリ] をクリックする。
- 【ネットワークプロジェクタへの接続】をクリックする。
 ・「ネットワークプロジェクタへの接続のためのアクセス許可」画面が表示された場合は、
 [はい]をクリックしてください。
 「ネットワークプロジェクタへの接続」画面が表示されます。



5 [→プロジェクタを検索します(推奨)]をクリックする。

「利用できるプロジェクタ (P)」欄に「NP905 Series」が表示されます。

 ・プロジェクタ名称は NP905J の工場出荷状態の表示です。NP901WJ の場合は「NP901W Series」と表示されます。

ここでは、NP905Jのプロジェクターで説明しています。

[NP905 Series] をクリックする。

画面の下方に「選択したプロジェクタのパスワードを入力してください(E)」と表示されます。

7 本機で投写した画面に表示されているパスワードを確認する。

81ページの手順図の操作で表示されたパスワードをパスワード入力 欄へ入力する。

ネットワーク プロジェクタを選択	します		
MINE CE OD CO STORY (F).			1
8	地当されたプロジェクタの数: 1	検索(R)	
選択したプロジェクタのパスワー	ドを入力してください(E):		
••••			

9 [接続 (C)]をクリックする。

ネットワークプロジェクタ機能が働き、Windows Vista の画面が本機から投写されます。

- ・Windows Vista Service Pack 1(SP1)を使用している場合、Windows Vista の画面解像 度とプロジェクターの画面解像度が異なると、Windows Vista の画面解像度を変更する メッセージ画面が表示されます。「はい」を選択するとWindows Vista の画面解像度を変 更しネットワークプロジェクタ機能を実行します。「いいえ」を選択するとネットワーク プロジェクタ機能を中止します。
- 注意 ネットワークプロジェクタ機能が働くと同時に、デスクトップの背景が黒色に変わります。 ネットワークプロジェクタ機能を終了すると、もとの背景に戻ります。

便利な機



●ネットワークプロジェクタを終了する

 Windows Vista のタスクトレイの [プロジェクト: NP905 Series] をクリックする。



2 [切断(D)]をクリックする。 ネットワークプロジェクタ機能が終了します。



3 本機の(SOURCE)ボタンを押して、[ネットワーク]以外の入力端子を 選択する。

4-14.本機からLAN経由でパソコンを操作す る(リモートデスクトップ)

- プロジェクター(本機)と同一のネットワークに接続しているパソコンを選択し、 パソコンの画面イメージをネットワーク経由でスクリーンに投写します。そして、 プロジェクター(本機)に接続した市販のUSBキーボードを操作することにより、 ネットワークで接続しているパソコンのWindows VistaまたはWindows XPを操作 します。
- リモートデスクトップ機能により、プロジェクター(本機)から離れたところに設置してあるパソコンを遠隔操作できます。



- 重要
 - この機能を使用できるWindows Vistaの種類等については、80ページをご覧ください。 なお、80ページの記載に加え、Windows Vista (32bit版) Home Premiumでは、 リモートデスクトップ機能は使用できません。
 - ◆本書ではWindows Vistaを例にしてこの機能を説明していますが、Windows XP Professional Service Pack 2 (SP2)以降でもこの機能を使用できます。
 - リモートデスクトップを行う際は、USBキーボードをプロジェクター本体に接続する 必要があります。
 - リモートデスクトップは、USBキーボードだけでも操作できますが、さらにUSBマウスを使用すると操作性が向上します。
 USBキーボードおよびUSBマウスは、パソコン用として市販されている製品をお使いください。
 - ●キーボードとマウスを同時に使用したい場合は、USBワイヤレスレシーバーを使用す るタイプのパソコン用として市販されているワイヤレスキーボードとワイヤレスマウ スをお使いください。 ただし、本機のUSBポートは、市販されているすべてのキーボードおよびマウスの動

ただし、本機のUSBポートは、市販されているすべてのキーボードおよびマウスの動作を保証するものではありません。

- USBハブを内蔵しているUSBキーボードは使用できません。また、Bluetooth接続の ワイヤレスキーボードやワイヤレスマウスは使用できません。
- リモートデスクトップのログイン画面では、英字配列キーボード(通称101キーボード)を使用してください。日本語キーボード(JIS配列キーボードなど)を使用した場合、 キーに印刷された文字と異なる文字が入力されることがあります。

4

※次のイラストは、市販のUSBワイヤレスレシーバーを使用するタイプのワイヤレス キーボードとワイヤレスマウスの例です。製品によって形状や仕様が異なります。

1 USBキーボードのUSB端子を本機のUSBポートに差し込む。



87

- Windows Vista のユーザーアカウントにパスワードを設定する
- ※すでにユーザーアカウントにパスワードが設定されている場合は、以下の手順**③**ま での操作は省略できます。
- Windows Vista のデスクトップ画面で [スタート] ボタンをクリッ クする。
- 2 [コントロールパネル] をクリックする。
- 3 [ユーザーアカウントと家族のための安全設定]の下に表示されている[ユーザーアカウントの追加または削除]をクリックする。
- ユーザーアカウント制御の確認画面が表示されたら、[続行 (C)]をク リックする。
- 5 [Administrator] をクリックする。
- ⑥ [アカウントのパスワードの作成] をクリックする。
- [新しいパスワード]欄にパスワードを入力する。
- 8 [新しいパスワードの確認]欄に手順2と同じパスワードを入力する。
- [パスワードの作成]をクリックする。
 Administrator が「パスワード保護」に変わりました。
- ●リモートアクセスの許可を設定する
- Windows Vista のデスクトップ画面で [スタート] ボタンをクリッ クする。
- 2 [コントロールパネル] をクリックする。
- 3 [システムとメンテナンス] をクリックする。
- 4 [システム]の下に表示されている[リモートアクセスの許可]をクリッ クする。
- 3 ユーザーアカウント制御の確認画面が表示されたら、[続行 (C)]をクリックする。
 「システムのプロパティ」画面が表示されます。

4

便利な機能

⑤ リモートデスクトップ欄の[リモートデスクトップを実行しているコンピュータからの接続を許可する(セキュリティのレベルは低くなります)(L)]をクリックし、[OK]をクリックする。

テムのプロパティ	
レビュータ名 ハードウェア 詳細設定 システムの保護 リモート	
リモート アシスタンス	
図このコンピュータへのリモート アシスタンス接続を許可する(R)	
リモートアシスタンスを有効にした場合の動作についての詳細 を表示します。	
120100 Ju	設定(V)
リモート デスクトップ	
オプションをクリックし、必要がある場合は接続できるユーザーを指定してく	ださい。
◎ このコンピュータへの接続を許可しない(D)	
 リモートデスクトップを実行しているコンピュータからの接続を許可する イのレベルは低くなりますXL) 	(セキュリテ
 ネットワークレベル認証でリモートデスクトップを実行しているコンピュー み接続を許可する(セキュリティのレベルは高くなります)(N) 	-タからの
オブションについての詳細を表示します。	-の違択(S)
OK キャンセル) [適用(A)

- Windows Vista 側の IP アドレスを確認する
- Windows Vista のデスクトップ画面で [スタート] ボタンをクリッ クする。
- **2** [コントロールパネル] をクリックする。
- 3 [ネットワークインターネット]の下に表示されている[ネットワークの状態とタスクの表示]をクリックする。
- 無線 LAN で接続している場合は、画面の [ワイヤレスネットワーク 接続 (xxxxxxxx)] の右に青色で表示されている [状態の表示] をク リックする。

「ワイヤレスネットワーク接続の状態」画面が表示されます。

atfl ワイヤレス ネットワーク接続の状態	×
全般	
接流	
IPv4 接続	限定
IPv6 接続	限定
状態	有効
SSID:	NCSP-1
能がです目的	11.0 Minut
727.8	TTU Mops
シグナルの状態	- Ulte
≣羊糸捆(E)	
動作状況	
i	受信
パケット: 368 dfm	0
(アプロパティ(P) (ア無効にする(D)) i含期(G)	1
	開じる(C)



表示された「IPv4 IP アドレス」の値(xxx.xxx.xxx)をメモします。

プロパティ	値	-
接続回着 DNS サフィックス 説明 物理アドレス DHCP 有効 IPv4 IP アドレス IPv4 サアドレス IPv4 デフォルト ゲートウェイ IPv4 デフォルト ゲートウェイ IPv4 UNS サーバー IPv4 UNS サーバー	Intel 071 PTO-Windows 3045400 Note 18-18-10-58-08-00 Vol 2 W21 88 00018 308 085 001	
NetBIOS over TCP/IP 右	(\$1.) III +	

⑥ [閉じる (C)] をクリックする。

7 ウインドウの右上の [X] をクリックする。 デスクトップ画面に戻ります。

●リモートデスクトップを開始する

本機の電源が入っている状態でプロジェクター本体の (SOURCE) ボタンを押す。

信号選択画面が表示されます。

・リモコンの場合は(NETWORK)ボタンを押します。

「ネットワークメニュー」が表示されます。手順3に進みます。

入力端子	2	
	コンピュータ1	
	コンピュータ2	_
	HDMI ビデオ	
	S-ビデオ	
	ビューワ	
40 0	ネットワーク	
ENTER	EXIT \$	

2 SELECT ▼/▲ ボタンを押して「ネットワーク」を選択し、ENTER ボタンを押す。

「ネットワークメニュー」が表示されます。



3 マウスを操作して、[リモートデスクトップ接続] をクリックする。 「リモートデスクトップ接続」画面が表示されます。



マウスを操作して、Windows Vista 側の IP アドレスを入力し、[接続] をクリックする。

本機で投写した画面に Windows Vista のログオン画面が表示されます。

USB キーボードを操作して、ユーザーのパスワードを入力し、 [Enter] キーを押す。

リモートデスクトップが開始され、本機で投写した画面に Windows Vista のデスクトップ が表示されます。

パソコンはログアウトします。本機に接続している USB キーボードを使って、Windows Vista を操作します。

注意 ● リモートデスクトップで投写した場合、デスクトップの背景が黒色に変わります。

●リモートデスクトップを終了する

 マウスを操作して、本機から投写されているデスクトップ画面の [ス タート] ボタンをクリックする。



2 スタートメニューの右側にある [X] をクリックする。 リモートデスクトップが終了します。

3 本機の (SOURCE) ボタンを押して、[ネットワーク] 以外の入力端子 を選択する。

・リモコンの場合は、(NETWORK)以外の入力端子のボタンを押します。



● リモートデスクトップの「オプション」設定について

リモートデスクトップの [オプション] 設定では、リモートデスクトップの操作中 において、デスクトップの背景を表示したり、ウィンドウアニメーションなどを有 効にすることができます。

ただし、[オプション] 設定を変更すると、リモートデスクトップ操作中の画面表 示やマウスの動作が遅くなります。[オプション] 設定は、工場出荷時の設定のま まにしておくことをおすすめします。

設定項目	チェックを外しているときの動作	工場出荷時の設定
デスクトップの背景	デスクトップの背景を黒1色で表 示します。	チェックなし
メニューとウィンドウ アニメーション	メニューとウィンドウのアニメー ション効果を無効にします。	チェックなし
テーマ	テーマを使用しません。	チェックあり
ドラッグ中にウィンド ウの内容を表示	ウィンドウをドラッグするとき に、ウィンドウの枠だけを表示し ます。	チェックなし

5. ビューワを使う

5-1. ビューワでできること

ビューワとは、本機の USB ポートに USB メモリをセットして、USB メモリ内のデータを投写する機能です。

- ビューワには次のような特長があります。
- JPEG、BMP、PNG、GIF、Index*1といった5種類の画像ファイルを選択して投 写できます。
 - *1: Index は、添付の User Supportware 5 CD-ROM に収録している Ulead Photo Explorer 8.0 または Viewer PPT Converter 3.0 で作成したファイル形式です。
- プレゼンテーションで使用する発表資料などを、あらかじめ画像ファイルに変換してUSBメモリに保存しておくと、パソコンと本機を接続することなしに、発表資料をスクリーンに投写することができます。パソコンを持ち運ぶ必要がなく便利です。
- 本機を使って広告などを投写する際、画像の自動切り替えができます。
- ビューワで表示している画像を本機のバックグラウンドロゴとして登録できます。
- デジタルカメラで撮影した画像などを投写できます(JPEG、BMP、PNG、GIF)。
- 動画ファイルを再生しながら投写できます。
 再生できる動画ファイルは、MPG (MPEG 2) で、ビデオのフォーマット (圧縮再 生方式)は MPEG2 MP@ML*2、オーディオのフォーマット (圧縮再生方式)は MPEG-1 Layer1, 2, 3 です。
 - *2: MPEG2 MP@MLは DVD ビデオやデジタル CS 放送などで採用されている標準的な フォーマットです。
- 本機は、NTFS 形式でフォーマットされた USB メモリを認識できません。
 本機にセットした USB メモリが認識されない場合は、フォーマット形式を確認してください。
 本機のビューワやセキュリティで使用する USB メモリは、FAT32 形式、FAT16 形式、または FAT 形式でフォーマットしてください。
 フォーマット方法については、お使いの Windows の取扱説明書またはヘルプファイルを参照してください。
 本機の USB ポートは、市販されているすべての USB メモリの動作を保証するもの
 - ではありません。

ビューワ再生ファイルの制限事項

● 表示可能な画像ファイル形式

ファイル形式	ファイル名の拡張子
JPEG	.jpg、.jpe、.jpeg
BMP	.bmp
PNG	.png
GIF	.gif
index	.idx

※表示できない画像は、サムネイル表示で?アイコンを表示します。

注意 • 画像の幅または高さが 4000 ピクセルを超える画像は表示できません。

 プログレッシブ JPEG、インターレース GIF、アニメーション GIF、インターレー ス PNG、αチャネル PNGの画像ファイルは表示できません。

● 再生可能な動画ファイル

圧縮・伸張方式	ファイル名の拡張子
MPEG2 MP@ML	. mpg

- 注意 動画の画面サイズが 720 × 576 ピクセル (幅×高さ)を超える動画は再生できません。
 - ●本機に搭載されていない圧縮・伸張方式で変換された動画ファイルは再生できません。 また、事前にチェックができないため、再生できないことを示すアイコンは表示しま せん。
 - オーディオのフォーマットがリニア PCM または AC-3 の動画ファイルは再生できま せん。

5-2. USB メモリヘデータを保存する

USB メモリに画像データを保存するには、次の方法があります。

Ulead Photo Explorer 8.0 を使う

添付の User Supportware 5 CD-ROM に収録している Ulead Photo Explorer 8.0 を パソコンにインストールして、Ulead Photo Explorer 8.0 を用いて、PowerPoint ファ イルなどを変換して USB メモリに保存します。

Ulead Photo Explorer 8.0 で作成したファイルは、Index 形式になります。

Ulead Photo Explorer 8.0 については、添付の「ネットワーク設定ガイド」、User Supportware 5 CD-ROM に収録している「基本操作ガイド」(PDF)、および Ulead Photo Explorer 8.0 のヘルプをご覧ください。

Windows のエクスプローラなどを使って、ファイルをコピーする

ビューワを使って投写できるのは、JPEG、BMP、PNG、GIF、Index などの形式の 画像ファイルと、MPG などの動画ファイルです。



ビューワをスタートする

準備: 投写する画像や動画を保存した USB メモリを使用する場合は、本機の USB ポート (タイプ A) にセットしてください。

SOURCE)ボタンを数回押して、
 「ビューワ」を選択する。(◇45 ページ)
 ビューワ画面が表示されます(本機の工場出荷状態は「スライド画面」が表示されます)。
 動画のみ保存している場合は「サムネイル画面」が表示されます。

・ リモコンで操作する場合は、(VIEWER) ボタンを 押してください。

ビューワ画面の操作

●スライド画面とサムネイル画面

• ビューワには [スライド画面] と [サムネイル画面] の 2 つの画面があります。



サムネイル画面



 画像ファイルの場合、入力選択を[ビューワ]に切り替えた直後に「スライド画面」 と「サムネイル画面」のどちらを表示するかは、サムネイルメニューの[オプション]の[開始]で設定できます(本機の工場出荷状態は「スライド画面」に設定されています)。
 動画ファイルの場合、「オプション」の「開始」は動作しません、サムネイル画面

動画ファイルの場合、[オプション]の[開始]は動作しません。サムネイル画面 の動画アイコンを選択してから再生操作をします。(♥98 ページ)

● USB メモリ内にビューワで表示可能な画像ファイルがない場合は、サムネイル画 面が表示されます。

●スライド画面をサムネイル画面に切り替える

 スライド画面(および動画画面)からサムネイル画面に切り替えるには、スライド 画面で(EXIT)ボタンを押します。

●サムネイル画面内の名称と操作



(1) カーソル

フォルダ名やファイル名が黄色になっている部分をカーソルと呼びます。 (SELECT ▼▲◀▶) ボタン、(ENTER) ボタン、(EXIT) ボタンを押すとカーソルを移動できます。

- (2) フォルダー覧
 - ・本機の USB ポートにセットした USB メモリのフォルダー覧を表示します。
 - ・ (SELECT ▼▲◀▶) ボタンを押すと、フォルダー覧内でカーソルが移動し、カーソルが合ったフォルダ内の画像ファイルが画面の右側にサムネイル表示されます。フォルダー覧内を カーソルが移動するたびにサムネイル表示が切り替わります。
 - ・各ボタンの働きは次のとおりです。

(<u>SELECT ▼/▲</u>)ボタン	カーソルを上下のフォルダに移動できます。
(SELECT▶)ボタン	下の階層のフォルダにカーソルが移動します。 [+] マークが付いたフォルダの場合、省略表示されている下 の階層のフォルダが表示されます。そして [-] マークに変わ ります。
(SELECT ◀)ボタン	上の階層のフォルダにカーソルが移動します。 [-] マークが付いたフォルダの場合、下の階層のフォルダが 省略されます。そして [+] マークに変わります。
(ENTER)ボタン	サムネイル/ファイル名にカーソルが移動します。
(MENU)ボタン	サムネイルメニューを表示します。(〇97 ページ)

(3) サムネイル/ファイル名

- フォルダー覧で指定したフォルダ内の画像ファイルのイメージを縮小して表示します(サムネイル)。サムネイル/ファイル名は、1画面に9個まで表示できます。
- ・サムネイルの下にはファイル名が表示されます。ファイル名が長い場合は、途中までしか 表示されません。
- ・サムネイルが表示できない画像ファイルは 🛿 で表示されます。
- ・動画ファイルは 🔤アイコン で表示されます。

4

便利な機能

- ・サムネイルメニューの[オプション] で、サムネイル表示を「オフ」(アイコン表示)にすると、 画面の切り替えが早くなります。
- ・各ボタンの働きは次のとおりです。

(<u>SELECT ▼▲◀</u> ▶)ボタン	カーソルが上下左右のサムネイルに移動します。 ファイルが9個を超える場合、下段のサムネイルにカーソル があるときに(SELECT▼)ボタンを押すと次の画面に切り替 わります。また、次の画面で上段のサムネイルにカーソルが あるときに(SELECT▲)ボタンを押すと、前の画面に戻りま す。 先頭の画面の上段のサムネイルにカーソルがあるときに (SELECT▲)ボタンを押すと、最終画面に切り替わります。 また、最終画面の下段のサムネイルにカーソルがあるときに (SELECT▼)ボタンを押すと、先頭画面に切り替わります。
(ENTER)ボタン	カーソルが合っているサムネイルがスライド表示(画面 いっぱいに拡大表示)されます。動画アイコンの場合は、再 生が始まります。 ※元画像が画面サイズよりも小さい場合は、中央に表示され ます。
(EXIT)ボタン	フォルダー覧にカーソルが移動します。
(MENU)ボタン	サムネイルメニューを表示します。(〇次ページ)

(4) スクロールバー

サムネイル表示が9個を超えると、画面の右側にスクロールバーが表示されます。

(5) 情報表示

カーソルが合っているフォルダやファイルの情報を表示します。

【表示例】

フォルダの場合: PICTURE 12 ファイル 09/22/2007 16:42:30







サムネイルメニュー

サムネイル画面で(MENU)ボタンを押す。
 サムネイルメニューがフォルダー覧下部に表示されます。
 使用できない機能は文字が薄く表示され選択できません。

・サムネイルメニューを消す場合は(EXIT)ボタンを押します。



●スライドショーを開始する (再生)

動画ファイルの再生は次ページをご覧ください。

- スライド画面に切り替え、サムネイルメニューの [オプション] の設定に従ってスラ イドショーを開始します。
- ・ [オプション] で再生モードを「手動」に設定しているときは、(SELECT) ボタンを押 して次のスライドを表示します。また、(SELECT ◀) ボタンを押すと1 画面前のスライ ドを表示します。
- [オプション] で再生モードを「自動」に設定して再生したときに (SELECT ◀/▶) ボタン を押すと、自動再生は解除され手動再生になります。

●コントロールバーを使ってスライド画面を操作する

スライド画面が表示されているときに、スライド画面で (MENU) ボタンを押すとコント ロールバーが画面に表示されます。



リモコンのボタンの働き

(SELECT ◀/►)	コントロールバーのボタンのカーソルを左右に移動します。
(ENTER)	カーソルが当たっているボタンを選択します。
(EXIT)	コントロールバーを消去します。
(MENU)	コントロールバーを表示します。

●バックグラウンドロゴを登録する(ロゴ)

カーソルが合っているファイル(画像)を、本機のバックグラウンドの絵柄として登録します。

 ・ 画像ファイルの形式は JPEG、BMP、PNG、GIF のいずれかとし、ファイルサイズは 256 キロバイト以下にしてください。
 また、画像サイズは、NP905J では 1024 × 768 ドット以下、NP901WJ では 1280 × 800 ドット以下にしてください。 4

便利な機能

注意 ● バックグラウンドロゴを変更すると、[リセット]を行っても工場出荷時の画面(NEC Projector)には戻りません。 バックグラウンドロゴを工場出荷時の画面(NEC Projector) に戻すには、 添付の User Supportware 5 CD-ROM に収録している画像ファイル NP905J では (¥ Logo¥necpi_bb_x.jpg)、NP901WJ では (¥ Logo¥necpi_bbwx. jpg)をUSBメモリにコピーしてください。そのUSBメモリを本機のUSBポー トにセットし、ビューワでNP905Jでは [necpi bb x.jpg]、NP901WJでは 「necpi_bbwx.jpg」を選択して、サムネイルメニューの[ロゴ]で本機に登録しな おしてください。 参考 ● バックグラウンドロゴにセキュリティを設定することができます(●144 ページ)。 ●動画ファイルの再生 (SELECT ▼▲▲▶)ボタンを押して動画アイコンにカーソルを合わせ、(ENTER)ボタンを押します。 再生が始まります。 ・サムネイルメニューの[再生]を選択して(ENTER)ボタンを押しても再生します。 ・再生をやめるのは(EXIT)ボタンを押します。 ● 本機で再生できない動画ファイルは「このファイルは再生できません。」と表示して、 注意 サムネイル画面に戻ります。 ● 動画再生中に入力を切り替えると動画再生は停止します。 ● 動画再生中に(ENTER)以外のボタンを押すと、再生を中断しサムネイル画面に戻るこ とがあります。 ● 読み出し速度が遅いUSBメモリを使用している場合は、動画が正常に再生されないこ とがあります。 ● 動画再生中にUSBメモリを抜き差しすると、ビューワに異常が発生することがありま す。 本機がネットワークに接続しているときに動画を再生すると、ネットワークは切断さ れます。

動画再生中のリモコンのボタンの働き

(ENTER)ボタン…再生中に押すと一時停止、一時停止中は再生します。 早送り中および巻戻し中は再生します。

停止中は再生が始まります。

(EXIT)ボタン……サムネイル画面に戻ります。

●コントロールバーを使って動画を操作する

動画再生中に (MENU) ボタンを押すとコントロールバーが画面に表示されます。



リモコンのボタンの働き

(SELECT ◀/►)	カーソル(黄色)を左右に移動します。
(ENTER)	カーソル(黄色)が当たっているボタンを実行します。
(EXIT)	コントロールバーを消去します。
MENU	コントロールバーを表示します。

●ビューワオプションを設定する(オプション)

オプション	N N
再生モード	
◇ 手動	○ 自動
1	<●▶ 5秒
開始	
◉ スライド画面	○ サムネイル画面
サムネイル表示	
○ オフ	● オン
並び順	名前(ABC)
動画サイズ	
・ オリジナル	עוכ 🔿
動画繰り返し	
③ オフ	○ オン
	確定 取消
	終了 \$:移動 +>:移動

再生モード

手動	サムネイルメニューで [再生] を選択したあと、(SELECT ◀/▶)ボタ ンを押してスライドを切り替えます。
自動	サムネイルメニューで [再生] を選択すると、[間隔] で設定した時 間ごとにスライドが自動的に切り替わります。

間隔

5~300秒 自動再生するときのスライドの切り替え間隔を設定します。

開始

スライド画面	信号選択で [ビューワ] に切り替えたときにスライド画面で表示します。
サムネイル画面	信号選択で [ビューワ] に切り替えたときにサムネイル画面で表示 します。

サムネイル表示

オフ	サムネイル画面において、サムネイル表示をせずにアイコンで表示 します。サムネイルを表示しないので、表示が早くなります。
オン	サムネイル画面において、サムネイル表示を行います。

5

並び順

スライド画面での画像の表示順、およびサムネイル画面でのファイルの並び順を変更します。 名前(ファイル名)の昇順/降順、種類(拡張子)の昇順/降順、日付(ファイル作成日)の新/ 旧、サイズ(ファイル容量)の大/小で並び順を変更できます。

注意

 Ulead Photo Explorer 8.0 の「ビューワ出力」機能および Viewer PPT Converter 3.0 で作成したフォルダの「並び順」は変更できません。

動画サイズ

オリジナル	動画ファイルをそのまま投写します。
フル	動画ファイルのアスペクト比を維持して画面いっぱいに拡大し
	て投写します。



● ビューワ画面では、オンスクリーンメニューの [アスペクト] および「解像度」の 設定状態の影響は受けません。

.

動画繰り返し

オフ	動画再生が終了すると停止中になります。
オン	動画再生が終了すると動画ファイルの始めから再生します。

注意 ● [再生モード]、[開始]、[サムネイル表示]、および[並び順] (スライド画面時) は画 像ファイルのみ動作します。 また、「動画サイブ] お上び「動画繰り返し」は動画ファイルのみ動作します

また、 [動画サイズ] および [動画繰り返し] は動画ファイルのみ動作します。

ビューワを終了する

1 ボタンを押して、[ビューワ] 以外の入力を選択する。

- ・リモコンで操作する場合は、(VIEWER) ボタン以外の (COMPUTER 1) ボタンや (VIDEO) ボ タンを押してください。
- (MENU)ボタンを押してサムネイルメニューを表示し、もう一度(MENU)ボタンを押すと オンスクリーンメニューが表示されます。オンスクリーンメニューの[入力端子]で、 [ビューワ] 以外の入力を選択することによりビューワを終了することもできます。



6-1. オンスクリーンメニューの基本操作

本機で投写する画像の画質調整や、本機の動作モードの切り替えなどは、オンスクリー ンメニューを表示して行います。以降、「オンスクリーンメニュー」を「メニュー」と 省略して記載します。

オンスクリーンメニュー画面の構成

メニューを表示するには (MENU)ボタンを押します。また、メニューを消す場合は (EXIT)ボタンを押します。

ここでは、メニューを操作しながら、メニュー画面の構成や各部の名称を説明します。 準備:本機の電源を入れて、スクリーンに画像を投写してください。

(MENU)ボタンを押す。
 ご購入後、はじめて操作したときは [入力端子]のメニューが表示されます。

カーソル(黄色の部分)

メインメニュータブ ――	入力論	子	調整	セットア	ップ †	青報	リセット
選択中の端子 ――			コンピュ コンピュ ゴアオ シービデオ シービディ ジューワ	ータ1 ータ2 † ーク		○ 信号リスト	
	(ENTER)	:選択 コンヒ	。 ユータ1	EXTD:終了	\$:移	勆 ↔:	移動 アドバンスト

 SELECT ▶ ボタンを1回押す。 カーソルが [調整] に移動し、 [調整] のメニューが表示されます。



101

SELECT ▼/▲)ボタンを押す。

カーソルが上下に移動し、調整項目を選択することができます。

【 [明るさ] にカーソルを合わせ、(SELECT ◀/▶)ボタンを押す。 画面の明るさが調整されます。

- ・「▲● (選択可能マーク)」が付いている項目は(SELECT ▲/)ボタンで設定を切り替えることができます。
 「▲● (選択可能マーク)」が付いていない項目の設定を行う場合は、その項目にカーソルを合わせ(ENTER)ボタンを押します。
- ・ 調整項目内の [リセット] にカーソルを合わせ(ENTER)ボタンを押すと、[映像] の調整や 設定を工場出荷状態に戻します。
- 5 (EXIT) ボタンを2回押します。
 カーソルがメインメニュータブの[調整] に移動します。
- 6 (SELECT ▶) ボタンを1回押す。 カーソルが [セットアップ] に移動し、[セットアップ] のメニューが表示されます。



カーソル

7 (ENTER)ボタンを押す。

[ベーシック] にカーソルが移動します。

- ・ [セットアップ] には [ベーシック]、[メニュー設定]、[設置(1)]、[設置(2)]、[オプション] という5つのサブメニュータブがあり、タブを選択して切り替えます。
- 8 (SELECT ▶)ボタンを1回押して [メニュー設定] にカーソルを合わせる。 [メニュー設定] のメニューに切り替わります。

入力端子 調整 セットア・	プ 情報	リセ	!wh
▲ ベーシック ● メニュー設定 ● 設			1/2)
表示を選択 入力端子表示 メッセージ表示 時刻表示 りし表示 メニュー表示時間 バックグラウンド フィルタメッセージ クローズドキャプション	カラー オン オン オン オン すい 自動 45秒 ブルーバック 500[H] オフ		
ENTER :選択 ENT :終了	\$:移動	++:移動	
📟 コンピュータ1		アドバン	スト

SELECT▼ボタンを押して [バックグラウンド] にカーソルを合わせ、ENTER) ボタンを押す。

バックグラウンド選択画面が表示されます。

・「バックグラウンド」とは、無信号時に表示される画面のことです。

0	プルー	パック		
Õ	ブラッ	ウバック		
0	ΠĴ			

- (SELECT ▼/▲)ボタンを押して「ブルーバック」、「ブラックバック」、「ロゴ」のいずれかにカーソルを合わせる。
- 選択したい項目にカーソルを合わせ、(ENTER)ボタンを押す。 バックグラウンドが設定されます。
 - ・ 選択を取り消す場合は、(EXIT)ボタンを押します。
- MENU)ボタンを1回押す。
 メニューが消えます。

注意 ● 入力信号や設定内容によっては、メニューの一部の情報が欠ける場合があります。

- 時刻表示と入力端子表示について オンスクリーンメニューを表示したり、信号切り替えをしたりすると、画面上部に 現在の入力端子と時刻が表示されます。
 - 「時刻」と「入力端子」の表示切替については 132 ページ、131 ページをご覧ください。

「アドバンスト」メニューと「ベーシック」メニューについて

オンスクリーンメニューには「アドバンスト」メニューと「ベーシック」メニューの 2種類があります。詳しくは「4-11「アドバンスト」メニューと「ベーシック」メニュー を切り替える」(●76ページ)をご覧ください。

調整画面、設定画面の操作例

●ラジオボタンの選択

選択肢の中からから1つ「ご」を選びます。

【例1】 [壁色補正]の選択

[セットアップ] → [ベーシック] → [壁色補正]



 SELECT ▼/▲)ボタンを押す。 選択されているマーク(○)が移動します。
 選択する項目に「○」を移動したら、(ENTER)ボタンを押す。

●プルダウンリストからの選択

リストの中から項目を選択します。 プルダウンリストには、項目名の右側に「▶」マークが付いています。

【例 2】 [ビューワ] の [並び順] 選択

[ビューワ] → [オプション]

オプション	<u> 1</u>	1
再生モード		
◇ 手動	○ 自動	
間隔	< ▶ 5秒	
開始 ● スライド画面	○ サムネイル画面	
サムネイル表示		
○ オフ	③ オン	
並び順	名前(ABC)	- プルダウンリスト
動画サイズ		
 オリジナル 動画繰り返し 	עו <i>ד</i> ()	
③ オフ	○ オン	
	確定取消	
EIT	:終了 \$:移動 **:移動	1

 選択する項目にカーソルを合わせ、(SELECT▶)ボタンを押す。 プルダウンリストが表示されます。

オプション		? 🛛
再生モード		
 手動 	○ 自動	
問問	< ▶ 5秒	
開始		
◉ スライド画面	○ サムネイル画面	
サムネイル表示		
○ オフ	・ オン	
並び順	名前(ABC)	
動画サイプ	名前(ABC) 名前(ZYX)	^
 動画 チーズ ③ オリジナル 	種類(ABC) 種類(ZYX)	
動画繰り返し	日付(新) 日付(旧)	-
	○ オン	
	確定 取	消
ENTER	:選択 🛐 :終了 🛓 :移動	

2 (SELECT ▼/▲) ボタンを押して項目にカーソルを合わせ、(ENTER) ボタンを押す。 項目が選択されて、ブルダウンリストが閉じます。

・再度プルダウンリストを表示する場合は、もう一度(SELECT▶) ボタンを押してください。

オプション	? ⊠
再生モード	
 手動 	○ 自動
同隔	<●▶ 5秒
開始	
● スライド画面	○ サムネイル画面
サムネイル表示	
○ オフ	・ オン
並び順	種類(ABC)
動画サイズ	
◎ オリジナル	() אוד
動画繰り返し	
◎ オフ	○ オン
	確定 取消
ENTER :	選択 💵 :終了 🗧 :移動

③ 項目を選択したら、(SELECT▼)ボタンを押して [確定] にカーソルを合わせ、
 (ENTER)ボタンを押す。
 選択した項目が決定されます。

●実行ボタン

機能を実行します。

実行ボタンを選択して機能を実行すると、サブメニュー画面で (EXIT) ボタンを押して も実行を取り消すことができません。

【例3】[調整]の[リセット]

入力端子 期 映像 画像設定	セットアッ	パ 情報 音声	リセット
モード ブリセット 詳細設定 コントラスト 明るさ シャープネス カラー 色相 リセット		スタンダード 1:高輝度モード	(1) (4) (6
ENTER):選択	631 :終了	\$:移動	_
📟 コンピュータ			アドバンスト

 [リセット] にカーソルが合っていることを確認する。
 (ENTER) ボタンを押す。 確認メッセージが表示されます。

 3 実行する場合は、(SELECT <//▶)ボタンを押して [はい] にカーソルを合わせ、 (ENTER)ボタンを押す。

機能が実行されます。

機能を実行しない場合は、確認メッセージで[いいえ]を選択し、(ENTER)ボタンを押します。

●英数字の入力方法

【IP アドレス、パスワード 入力のとき】



【ユーザー名、プロジェク ター名のとき】

234567890

BCDEFGHIJ

LMNOPQRST

OK CA

BS << >>

UVWXYZ@.-.

I SP





入力する項目によって、入力画面が異なります。 次の画面が表示されたときは、以下のように操作します。





文字を入力する項目にカーソルを合わせ、(ENTER)ボタンを押す。
 文字以外の項目は、次のような働きをします。

- ・ [◀] [▶] 英数字入力欄のカーソルを左右に移動します。
- ・[MODE] 英大文字、英小文字、特殊文字の切り替えを行います。
- ・[SP]スペースを入力します。
- ・[BS]カーソルの左側にある 1 文字を消します。
- ・[OK] 入力した文字を確定して、文字入力画面を閉じます。
- ・[CANCEL] 入力した文字を取り消して、文字入力画面を閉じます。
- [HEX] 16 進数が入力できる場合に表示され、16 進数入力ができます。

次の画面が表示されたときは、以下のように操作します。



リモコンの場合

 入力したい文字が含まれる行(横のライン)のリモコンのボタン(MENU) (AUTO ADJ.) (SELECT ▲) (SELECT ▼) (SELECT ▲) を押す。 例: 「C」を入力する場合は、(SELECT ▲) ボタンを押します。
 入力したい文字が含まれる列(縦のライン)のリモコンのボタン(MENU)

AUTO ADJ.) (SELECT▲) (SELECT▼) (SELECT►) (SELECT◀) を押す。
 例:「C」を入力する場合は、(MENU)ボタンを押します。
 文字以外の項目は、次のような働きをします。

- (EXIT)...........カーソルの左側にある1文字を消します。
- (ENTER)……入力した文字を確定して、文字入力画面を閉じます。

マウス操作の場合

スクリーンに投写されている英数字をクリックします。 文字以外の項目は、次のような働きをします。

- · BSカーソルの左側にある 1 文字を消します。
- ・ 💵入力した文字を確定して、文字入力画面を閉じます。

6-2. オンスクリーンメニュー一覧

以下は、「アドバンストメニュー」の一覧です。「ベーシックメニュー」で表示される 項目には「⁽³⁾」マークを付けています。

は、各項目の工場出荷時の値を表しています。

X				選択項目		参照
メインメニュー	サフメニュー					ベージ
入力端子	—	コンピュータ13				112
		コンビュータ26				
		HDMI 🚯				
		ビデオ®				
		<u>S-ビデオ</u>				
		ビューワ				
		ネットワーク	IMAGE	EXPRESS L	ITILITY	(注)
			DESKT	OP CONTRO	DL UTILITY	
			ネットワ	リークプロジ:	エクタ	80
			リモート	デスクトップ	プ接続	89
			C時刻書	设定		129
			🗠 ネット	-ワーク設定		136
			∞マウス設定			130
			?ヘルフ	プ		130
		信号リスト	呼出、登	録、カット、	コピー、貼付け、編集(信	113
			号名、入	、力端子、口	ック、スキップ)、全削除	
調整	映像	モード	スタンタ	ブード、プロ <u>ア</u>	フェッショナル	116
		プリセット	1. 高輝度	₹モード、2. 7	プレゼンテーション、3. ビデオ、	116
			4. ムービ	ー、5. グラフ	ィック、6.sRGB、	
			7. DICOM SIM.			
		詳細設定	全般	参照	高輝度、プレゼンテーション、ビデオ、	117
					ムービー、グラフィック、sRGB、	
					DICOM SIM.	
				ガンマ補正	ダイナミック、ナチュラル、ソフト	
				色温度	5000、6500、7800、	
					8500、9300、10500	
			ホワイト	コントラス	ト赤、コントラスト緑、コン	
			バランス	トラスト青		
				明るさ赤、	明るさ緑、明るさ青	
		コントラスト国				118
		明るさ3				
		シャープネス				
		カラーB				
		色相圓				
		リセット🕒				
	画像設定	クロック周波数				118
		位相				119
		表示位置(水平)				
		表示位置(垂直)				

(注) 添付の User Supportware 5 CD-ROM に収録しているソフトウェアを使用する際に選択 します。ソフトウェアについて詳しくは、添付の「ネットワーク設定ガイド」をご覧く ださい。
		オーバースキャン	0%、5%、10%		119
		アスペクト国	(RGB 信号入力時) 4:3、5:4、16:9、16:10	120
			15:9		
			(コンポーネント	/ビデオ/ S- ビデオ信号入力	
			時)4:3、レタ-	-ボックス、ワイドスクリーン、	
			スタジアム(スク	ウリーンタイプが「ワイドスク	
			リーン」時)		
			(コンポーネント	/ビデオ/ S- ビデオ信号入力	
			時)4:3、レタ-	-ボックス、ワイドスクリーン、	
			ズーム(スクリー)	ンタイプが「4:3スクリーン」時)	
		解像度	フル、リアル		122
	ビデオ	ノイズリダクション	ランダム NR	オフ、弱、中、強	123
			モスキートNR	オフ、弱、中、強	
			ブロック NR	オフ、オン	
		デインターレース	目動、ビデオ、フ	イルム	123
		3D Y/C 分離	オフ、オン		123
	台声	台重日			124
		山谷			
		30 サラリント	オノ、オン		105
セットアッノ	ヘーシック	台形佣止₿	目動台形佣止		125
			水平		
			世世		105
			τ L ^N		125
		PIP/SIDE BY SIDE	モート まこた 翠		125
		Θ	衣亦似直	上·师 - 左·师、上·师 - 石·师、 下·辟 左·辟 下·辟 左·辟	
			ス ナンジャロ	「「「「」」」「「」」「「」」「「」」「「」」「」」「」」「」」「」」「」」「	
					100
		空巴伸止し	コノ、赤似、赤か		120
			ライトクリーブ ト		
					106
				占問 2 時間 1 時間 8 時間	120
			12 時間 16 時間		120
		·ツール	プログラムタイマー	-	126
			4 点補正		129
			信号リスト		129
			□ <u>」</u> □ 時刻設定	日付 月/日/年	129
				時刻 時:分	
				タイムゾーン	
				GMT-12:00 ~ GMT ~	
				GMT+13:00 夏時間の調整	
				をする、インターネット時	
				刻サーバ	
			▼マウス設定	ボタン設定 右手用、左手用	130
				スピード設定 高速、標準、低速	
			?ヘルプ	·	130
		ログオフ			
			ログオン	ユーザー名、パスワード	130

	言語:	ENGLISH、DEU ITALIANO、ESP DANSK、PORTI MAGYAR、POLS SUOMI、NORSł پري	TSCH, FRANÇAIS, AÑOL, SVENSKA, 日本語, JGUÊS, ČEŠTINA, SKI, NEDERLANDS, K, TÜRKÇE, РУССКИЙ, A, 中文, 한국어	131
メニュー設定	表示色選択	カラー、モノクロ]	131
	入力端子表示	オフ、オン		131
	メッセージ表示	オフ、オン		131
	時刻表示	オフ、オン		132
	ID 表示	オフ、オン		132
	メニュー表示時間	手動、自動5秒、	自動 15 秒、自動 45 秒	132
	バックグラウンド	ブルーバック、ブ	^ブ ラックバック、ロゴ	132
	フィルタメッセージ	オフ、100[H]、2	200[H]、500[H]、1000[H]	133
	クローズドキャプション	オフ、キャプショ	ン1~4、テキスト1~4	133
設置 (1)	投写方法	デスク/フロント 天吊り/フロント	、天吊り/リア、デスク/リア、 、	134
	スクリーン設定	スクリーンタイプ	4:3スクリーン、ワイドスク	135
			リーン	
		表示位置		
	幾何学補正	オフ、1、2、3		135
	MULTI-SCREEN	モード	オフ、オン	135
	COMP.	コントラスト		
		明るさ		
設置 (2)	ネットワーク設定	全般	プロジェクター名	138
		有線	ブロファイル、DHCP、IP アドレ ス、サブネットマスク、ゲートウ ェイ、DNS 設定、再接続	138
		無線	プロファイル、DHCP、IP アドレ ス、サブネットマスク、ゲートウ ェイ、DNS 設定、再接続	
		詳細設定	接続 サイトサーベイ、 SSID、通信モード、 チャンネル	139
			セキュリティ セキュリティの種 類、キーインデック ス、キー1~キー4、 暗号化の種類	140
			認証	(注)
		ドメイン	ホスト名、ドメイン名	142
		メール	メール通知、差出人アドレス、 SMTP サーバ名、宛先アドレ ス1 ~ 宛先アドレス3 送信	142
			テスト	
	通信速度	4800bps、9600	bps、19200bps、38400bps	143
	セキュリティ設定	本体キーロック		143
		バックグラウンド	ロック	144
		アカウントロック	1	145
		アカウント	作成、編集、削除	145
		セキュリティ	キーワード、プロテクトキーを使 用、ドライブ、読込、登録、削除	147
		PJ Link		150

(注)設定方法については、User's Manual CD-ROM に収録している 「WPA 設定ガイド」をご覧 110 ^{ください。}

		スタンバイモード	ノーマル、省雷力		150
		リモコン受光部設定	前側/後側前側 約	<u> </u>	151
			コントロールの番号	$1 \sim 254$	151
					101
	オプション	白動調敕			152
	オフンヨン	オートパワーオン(ΔC)			152
		オートパワーオフ	オフ 0.05 0.10	0.20 0.30	153
			<u> 万 ブ、 0.00、 0.10、</u> 白動	0.20, 0.30	153
			日勤、同丞、同地	$r_{-} = \sqrt{2} + \frac{1}{2} +$	154
			DATA 日勤、コンモ HDMI、ビデオ、S-ビ ク	デオ、ビューワ、ネットワー	104
		信号選択	コンピュータ1	RGB/コンポーネント、	154
			コンピュータ2	RGB、コンポーネント	
		カラー方式	ビデオ	自動判別、NTSC3.58、	154
			S- ビデオ	NTSC4.43、PAL、	
				PAL-M、PAL-N、PAL60、 SECAM	
		HDMI 設定	ビデオレベル	標準、拡張	154
			音声入力選択	HDMI、コンピュータ2	
		モニタ出力	ラスト、コンピュー	タ1、コンピュータ2	155
情報	使用時間	ランプ残量(%)			156
		ランプ使用時間			
		フィルタ使用時間			
	信号(1)3	入力端子	コンピュータ 1、コン	ピュータ 2、HDMI、ビデオ、	
			S- ビデオ、ビューワ	、ネットワーク	
		信号形式	、RGB、ビデオ、S	- ビデオ、コンポーネント、	
			HDTV、デジタル		
		ビデオ標準	、NTSC3.58、N	TSC4.43、PAL、PAL-M、	
			PAL-N、PAL60、SE	CAM	
		信号名			
		登録番号			
	信号(2)3	水平同期周波数			
		垂直同期周波数			
		同期形態	、セパレート、コ	ンポジット、シンクオング	
			リーン、シンクオンヒ	ビデオ	
		同期極性	、H:(+) V:(+)、H	(-) V:(+), H:(+) V:(-),	
			H:(-) V:(-)、H:(+) V:()、H:(-) V:()、	
			H:() V:(+)、H:() V:(-)、H:(_) V:(_)	
		走査方式	、インターレース	、ノンインターレース	
	有線 LAN	IP アドレス/サブ	ネットマスク/ゲート	・ウェイ/ MAC アドレス	
	無線LAN(1)	IP アドレス/サブ 認証	ネットマスク/ゲート	・ウェイ/ MAC アドレス/	
	無線LAN(2)	SSID /通信モー WPA (オフ、オン	ド(インフラストラクラ)/チャンネル/信号	チャ、アドホック)/ WEP/ ・レベル	
	VERSION (1)	PRODUCT / SEF	RIAL NUMBER \angle LAN	UNIT TYPE / LAN UNIT	
	B	VERSION			
	VERSION (2)	FIRMWARE / DA	ATA / FIRMWARE2 /	/ DATA2	
リヤット		 表示中の信号、全データ、全データ(信号リストを含む) ランプ 1F		158	
		時間クリア、フィ	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ルタ時間クリア		

6-3. 入力端子

入力端子	調整 セット	アップ 情報	え リセット
	コンピュータ1 コンピュータ2 HDMI ビデオ S-ビデオ ビューワ ネットワーク	0	信号リスト
(ENTER):選択	く (EMT):終了 ピュータ1	\$:移動	++:移動 アドパンスト

入力端子を選択する

投写する入力端子を選択します。

コンピュータ1	コンピュータ/コンポーネント1映像入力端子(COMPUTER/ COMPONENT 1 IN)に接続している機器の映像を投写します。
コンピュータ2	コンピュータ/コンポーネント2映像入力端子(COMPUTER/ COMPONENT 2 IN)に接続している機器の映像を投写します。
HDMI	HDMI入力端子(HDMI IN)に接続している機器の映像を投写しま す。
ビデオ	ビデオ映像入力端子(VIDEO IN)に接続している機器の映像を投 写します。
S ービデオ	S-ビデオ映像入力端子 (S-VIDEO IN) に接続している機器の映像 を投写します。
ビューワ	本機にセットしたUSBメモリのデータを投写します。
ネットワーク	LANポート(RJ-45)または標準装備の無線LANユニットを介して パソコンから送られてくるデータを投写します。
信号リスト	信号リストから選択して映像を投写します。



 ・ コンポーネント入力信号をコンピュータ/コンポーネント1およびコンピュータ/ コンポーネント2映像入力端子に接続している場合は、「コンピュータ1」および 「コンピュータ2」を選択してください。
 (●35ページ)

信号リストを利用する

画像設定を少しでも行うと、信号の調整値が本機の「信号リスト」に自動的に登録されます。登録された信号(の調整値)は、必要なときに信号リストから呼び出すことができます。

信号リストには 100 パターンまで登録できます。 信号リストへの登録数が 100 パター ンに達すると、それ以降メッセージを表示して登録できなくなります。 必要なくなっ た信号 (の調整値) は、信号リストから削除してください。

●信号リストを表示する

- **1** (MENU)ボタンを押す。
 - アドバンストメニューが表示されます。
 - ・ベーシックメニューが表示される場合は、アドバンストメニューを使用できるユーザーで ログインしてアドバンストメニューに切り替えてください。(〇76ページ)

SELECT <//>
<//>

 ボタンを押して [入力端子] にカーソルを合わせる。
 信号選択のメニューが表示されます。



- 3 (ENTER)ボタンを押す。
- ④ (SELECT ◀/▶)ボタンを押して[信号リスト]にカーソルを合わせ、(ENTER)ボタンを押す。

信号リストが表示されます。



●投写している信号を登録する[登録]

信号リストで(SELECT ▼/▲)ボタンを押して登録する番号にカーソルを合わせる。

2 (SELECT ◀/▶) ボタンを押して信号編集コマンド一覧にカーソルを移動し、
 (SELECT ▼/▲) で[登録] にカーソルを合わせ、(ENTER)ボタンを押す。

6

●信号リストから信号を選択する [呼出]

 信号リストで (SELECT ▼/▲) ボタンを押して選択する信号にカーソルを合わせ、 (ENTER) ボタンを押す。

●信号リストの項目を編集する[編集]

1 信号リストで(SELECT ▼/▲)ボタンを押して編集する信号にカーソルを合わせる。

2 SELECT <//>
 (>) ボタンを押して信号編集コマンド一覧にカーソルを移動し、

 SELECT ▼/▲) ボタンで [編集] にカーソルを合わせ、(ENTER) ボタンを押す。
 信号編集画面が表示されます。



信号名	最大英数 18 文字で、信号名を入力します。
入力端子	入力端子の変更ができます。RGB 信号は、コンピュータ1/コン ピュータ2の切り替えができます。 ビデオ、S-ビデオ信号は、ビデオ/S-ビデオの切り替えができます。 コンポーネント信号は、コンピュータ1/コンピュータ2の切り替 えができます。
ロック (🏦)	✓ (チェックマーク)を付けておくと、[全削除]を行ったときに残しておくことができます。また、ロック後に調整を行った値は保存されません。
スキップ (🌂)	✓ (チェックマーク)を付けておくと、入力信号を自動検出するときにスキップすることができます。

- 3 各項目を設定し、「確定」にカーソルを合わせ、ENTER)ボタンを押す。
- 注意

● 現在投写中の信号を編集する場合、入力端子は変更できません。

●信号リストの項目を削除する [カット]

1 信号リストで(SELECT ▼/▲)ボタンを押して削除する信号にカーソルを合わせる。

2 (SELECT </>
)ボタンを押して信号編集コマンド一覧にカーソルを移動し、 (SELECT ▼/▲)ボタンで [カット] にカーソルを合わせ、(ENTER)ボタンを押す。 信号リストから削除され、信号リストのいちばん下の「クリップボード」に、削除した信号 が表示されます。

注意

● 現在投写中の信号を削除することはできません。

● 信号編集画面で「ロック」した信号を選択した場合は、〔カット〕は文字が薄く表示 され選択できません。

- ◆考 クリップボードの内容は、信号編集コマンドの [貼付け] で信号リストに貼り付ける (複製する) ことができます。
 - クリップボードの内容は、信号リストを閉じても消えません。

●信号リストの項目をコピーする[コピー][貼付け]

- 信号リストで(SELECT ▼/▲)ボタンを押してコピーする信号にカーソルを合わせる。
- 2 SELECT </>
 メタンを押して信号編集コマンド一覧にカーソルを移動し、 SELECT ▼/▲)ボタンで [コピー] にカーソルを合わせ、(ENTER) ボタンを押す。 信号リストのいちばん下の 「クリップボード」に、コピーする信号が表示されます。
- 3 (SELECT </ ト) ボタンを押して、信号リストに合わせる。
- 4 (SELECT ▼/▲) ボタンを押して、コピーしたい項目へカーソルを合わせる。
- SELECT
 ボタンを押して信号編集コマンド一覧にカーソルを移動し、
 (SELECT ▼/▲) ボタンで [貼付け] にカーソルを合わせ、(ENTER)ボタンを押す。
 クリップボードの内容がコピーされます。

●信号リストの項目をすべて削除する [全削除]

- SELECT <//>

 SELECT <//>

 ボタンを押して信号編集コマンドー覧にカーソルを移動し、
 SELECT
 ボタンで [全削除] にカーソルを合わせ、(ENTER) ボタンを押す。
 確認メッセージが表示されます。
- 2 (SELECT </▶) ボタンを押して [はい] にカーソルを合わせ、(ENTER) ボタンを押す。

注意 ● 信号編集画面で「ロック」した信号は削除されません。

6-4. 調整

映像

入力端子	セットアップ	プ情報	リセット
映像 • 画像設定 •	ビデオ。 音	声	
モード プリセット		スタンダード 1:高輝度モード	(1)
詳細設定 コントラスト			▶ 64
明るさ ミハッープネス		-	
カラー			32
日相 リセット			
CTTD:選択	000:終了	\$:移動	**:移動
📟 コンピュータ1			

●モード

[プリセット]の[詳細設定]の設定値を、入力信号ごとに保存するかどうかを設定します。

スタンダード	[プリセット]の[詳細設定]の設定値を、プリセットの項目ごと(1~7)に保存します。
プロフェッショナル	[映像] ページ内のすべての設定値が入力信号ごとに保存されます。

●プリセット

映像ソースに最適な設定を選択する

投写した映像に最適な設定を選択します。 鮮やかな色調にしたり、淡い色調にしたり、ガンマ(階調再現性)を設定できます。 本機の工場出荷時は、プリセット項目1~7に、あらかじめ次の設定がされています。 また、お好みの色調およびガンマにするための細かな設定ができ、設定値をプリセッ ト項目1~7に登録できます。

1:高輝度モード	明るい部屋で投写するときに適した設定にします。
2:プレゼンテーション	PowerPoint などでプレゼンテーションを行うときに適した設定
	にします。
3:ビデオ	テレビ番組や一般的な映像ソースを投写するときに適した設定にします。
4:ムービー	映画を投写するときに適した設定にします。
5:グラフィック	グラフィック画面に適した設定にします。
6 : sRGB	sRGB に準拠した色が再現されます。
7 : DICOM SIM.	医療業界で用いられているDICOM規格に近似した設定にします。

注意

[モード]で「プロフェッショナル」を選択した場合は、プリセットは選択できません。

● 本機の「DICOM SIM.」は、DICOM 規格に近似した映像に調整する設定であり 正しく投写できない場合があります。そのため「DICOM SIM.」は教育用途のみ に使用し、実際の診断には使用しないでください。



●「sRGB」は、機器間の色再現の違いを統一するために、パソコンやモニタ、スキャ ナ、プリンタなどの色空間を規定・統一した国際標準規格です。1996年に Hewlett-Packard社と Microsoft社が策定し、1999年に IECの国際規格となりました。

● 「DICOM SIM.」のDICOM(ダイコム)は、医療用画像の保存や通信に用いられてい る世界標準規格の名称です。コンピュータ断層撮影(CT)、磁気共鳴映像法(MRI) や内視鏡などの診療で用いられています。

詳細設定

お客様のお好みに調整した設定にします。

調整値を登録するには、プリセット項目1~7のいずれかを選択し、[詳細設定]にカーソルを合わせ、(ENTER)ボタンを押します。

ガンマ補正、色温度、ホワイトバランスの項目について、細かな設定ができます。 さらに、[モード]を「プロフェッショナル」にすると、入力信号ごとに細かな設定 ができます。



全般 一 参照

[詳細設定]のもとになるモードを選択します。

全般 ― ガンマ補正

映像の階調を選択します。これにより暗い部分も鮮明に表現できます。

ダイナミック	メリハリのある映像設定です。
ナチュラル	標準的な設定です。
ソフト	信号の暗い部分が鮮明になります。

全般 一 色温度

色 (R, G, B) のバランスを調整して色再現性を最良にします。 高い数値の色温度は青みがかった白になり、低い数値の色温度は赤みがかった白にな ります。

ホワイトバランス

信号の白レベルと黒レベルを調整して色再現性を最良にします。

明るさ 赤 明るさ 緑 明るさ 青	画像の黒色を調整します。
コントラスト 赤 コントラスト 緑 コントラスト 青	画像の白色を調整します。

注意

- [参照] で「高輝度モード」、「プレゼンテーション」を選択した場合は、[色温度] は 選択できません。
- [ホワイトバランス] を操作した場合は、[色温度] の数値と実際の色合いが異なります。

●コントラスト/明るさ/シャープネス/カラー/色相

スクリーンに投写している映像の調整を行います。

コントラスト	映像の暗い部分と明るい部分の差をはっきりしたり、淡くします。
明るさ	映像を明るくしたり、暗くします。
シャープネス	映像をくっきりしたり、やわらかくします。
カラー	色を濃くしたり、淡くします。
色相	赤みがかった映像にしたり、緑がかった映像にします。

注意 ● 各調整項目は入力信号によって調整できない場合があります。

入力信号	コントラスト	明るさ	シャープネス	カラー	色相
コンピュータ/HDMI(RGB)	0	0	×	×	×
コンピュータ/HDMI(コンポーネント)	0	0	0	0	0
ビデオ、S- ビデオ	0	0	0	0	0
ビューワ、ネットワーク	0	0	×	×	×

●リセット

「映像」の調整および設定を工場出荷状態に戻します。ただし、「モード」が「スタン ダード」のときは「プリセット」の番号、およびその「詳細設定」内の「参照」はリ セットされません。現在選択されていない〔プリセット〕の〔詳細設定〕もリセット されません。

画像設定

入力端子 調整 t 映像 画像設定 ビ	セットアップ 情報 デオ • 音声	リセット
クロック周波数 位相 表示位置(水平) 表示位置(連直) オーパースキャン アスペクト 解像度	1000 ••••••••••••••••••••••••••••••••••	() () () () () () () ()
ENTER):選択 ENT): Tンピュータ1	終了 :移動	++ :移動 アドバンスト

●クロック周波数

画面の明るさが一定になる(明暗の縦帯が出なくなる)ように調整します。





画面の色ずれ、ちらつきが最小になるように調整します。



●表示位置 (水平)

画面を水平方向に移動します。





画面を垂直方向に移動します。



●オーバースキャン

オーバースキャン(画面周囲のフレーム部分をカットする処理)の割合を設定します。





[解像度] が「リアル」のときは選択できません。



(RGB 信号)

•			
\bigcirc	5:4		
0	16:9		
0	16:10		
0	15:9		

(コンポーネント/ビデオ/S-ビデオ信号入力時) [スクリーンタイプ]が「4:3スクリーン」のとき

0		
0	レターボックス	
0	ワイドスクリーン	
0	ズーム	

画面の縦横の比率を選択します。

(コンポーネント/ビデオ/S-ビデオ信号入力時) [スクリーンタイプ] が「ワイドスクリーン」のとき

0	4:3	
0	レターボックス	
0	ワイドスクリーン	
0	スタジアム	

4:3	通常の画面サイズです。4:3のサイズで投写します。
5:4	5:4のサイズで投写します。
レターボックス	16:9のレターボックス信号を投写します。
15:9	15:9サイズで投写します。
16:9	16:9サイズで投写します。
16:10	16:10のサイズで投写します。
ワイドスクリーン	16:9のスクイーズ信号入力時、垂直方向を圧縮して16:9のサイ ズで投写します。
ズーム	16:9のスクイーズ信号入力時、左右に引き伸ばして4:3のサイズ
	で投写します。そのため、左右の両端は表示されません。
スタジアム	4:3の入力信号を左右に引き伸ばして16:9のサイズで投写します。

【NP905Jの入力信号とアスペクト図】



RGB 信号(HDMI 入力を含む)のとき



【NP901WJ の入力信号とアスペクト図】



RGB 信号(HDMI 入力を含む)のとき



6

- 注意 ● アスペクトを設定する前に、「スクリーンタイプ」(4:3 スクリーン/ワイドスクリーン) を選択してください。() 135ページ)
 - [解像度] が 「リアル」に設定されているときは、 [アスペクト] は文字が薄く表示され 選択できません。
- 老
- ●NP905Jでスクリーンタイプをワイドスクリーンにしているときは、「表示位置」で 垂直位置を調整できます。(● 135ページ)
- ●ビデオ映像の標準アスペクト比4:3より横長の映像を、「レターボックス」と呼びま す。映画フィルムのビスタサイズ1.85:1やシネマスコープ2.35:1のアスペクト 比があります。
- アスペクト比 16:9 の映像を横方向にスクイーズ (圧縮) して 4:3 にした映像を、「ス クイーズ | と呼びます。
- ●パソコンの主な解像度とアスペクトは次のとおりです。

	解像度	アスペクト
VGA	640×480	4:3
SVGA	800×600	4:3
XGA	1024×768	4:3
WXGA	1280 × 768	15:9
WXGA	1280×800	16 : 10
WXGA+	1440×900	16 : 10
SXGA	1280×1024	5:4
SXGA+	1400×1050	4:3
UXGA	1600×1200	4:3

●解像度

投写する解像度を設定します。

フル	RGB 信号を本機の解像度(NP905J:1024 × 768 ドット、NP901WJ:
	1280 × 800 ドット)に自動的に拡大/縮小して投写します。
リアル	RGB 信号を入力機器の解像度のまま投写します。

(例) NP905J で入力信号が 800 × 600 の場合 NP901W 入力信号が 800 × 600 のの場合











参考 ●[リアル]を選択しているときは「オーバースキャン」、「アスペクト」の設定はできません。 ●次のような場合は「解像度」での設定はできません。 「スクリーンタイプ」の設定が本機の解像度以外のとき · RGB 以外の信号を選択しているとき

本機の解像度以上の信号を入力しているとき

ビデオ

入力端子 調整 セット 映像 画像設定 ● ビデオ	アップ 情報● 音声	リセット
ノイズリダクション デインターレース 3D Y/C分離	自動 オフ	() ()
ENTER:選択 CNT :終了	*:移動	. * :移動
コンピュータ1		

●ノイズリダクション

ビデオ映像入力端子から入力された映像を投写するとき、ノイズリダクション機能を 使うと、画面のノイズ(ざらつきや乱れ)を軽減することができます。本機には3種 類のノイズ軽減機能がありますので、ノイズの種類に応じた機能を選択します。また ノイズの度合いに応じて、ランダム NR およびモスキート NR は「弱」「中」「強」の3 段階から、ブロック NR は「オフ」「オン」の2段階からノイズリダクション効果を 選択できます。

ランダム NR	画面全体に散らしたようなノイズを軽減します。
モスキート NR	映像の輪郭部に蚊の大群がまとわり付いているような、もやもや したノイズを軽減します。
ブロック NR	映像がモザイクのように四角いかたまり状態に見えるノイズを軽 減します。

●デインターレース

インターレース信号が入力された場合のプログレッシブ変換処理を選択します。

自動	映像によって最適な処理方法を自動判別します。
ビデオ	通常の変換処理を適用します。
フィルム	テレシネ信号の自動検出モードを適用します。映画を投写する場合に設 定します。



● RGB 信号のときは選択できません。

● 3D Y/C 分離

ビデオ映像入力端子から入力された映像を投写するとき、「オン」に設定すると画質 を向上することができます。

オフ	3 次元の Y/C 分離機能を無効にします。
オン	3次元の Y/C 分離機能を有効にします。



• NTSC3.58 のビデオ信号以外のときは選択できません。





●音量

本機の内蔵スピーカおよび音声出力端子 (AUDIO OUT) から出力する音声の音量を 調整します。

● 工場出荷時、音量は 10 に設定されています。
 ● 音量は、メニューが表示されていないとき、本体操作部の(SELECT <//>
)ボタン、およびリモコンの(VOLUME +/-)ボタンでも調整できます。

●低音

本機の内蔵スピーカおよび音声出力端子 (AUDIO OUT) から出力する音声の低音を 調整します。

●高音

本機の内蔵スピーカおよび音声出力端子 (AUDIO OUT) から出力する音声の高音を 調整します。

●バランス

音声出力端子(AUDIO OUT)から出力する音声の左右の音量バランスを調整します。

◆考 ● ビデオ/S-ビデオ音声入力端子の「L/MONO」のみ接続している場合、音声出力端子(AUDIO OUT)から出力される音声は、右チャンネルと左チャンネルが同じ音声になります。

● 3D サラウンド

コンサートホールのような臨場感 (反響音) を疑似的に作ります。 本機の内蔵スピーカおよび音声出力端子 (AUDIO OUT) から出力される音声に 3D サ ラウンドが働きます。

注意 ● 本機の音声出力端子 (AUDIO OUT) を外部機器に接続した場合、外部機器で音質の 調整を行ったときに、本機の低音/高音/ 3D サラウンドの調整によっては、音が割 れたり歪むことがあります。このようなときは、本機の調整を工場出荷状態(低音: 0 / 高音:0 / 3D サラウンド:オフ)に戻してください。

6-5. セットアップ

ベー	シ	w	ク
	-	-	-

入力端子 調整 セットア	プ情報	リセット
・ベーシック ・メニュー設定 ・ 設	置(1)。設置((2) ト (1/2)
ク形 緒正		
ム占補正		
PIP/SIDE BY SIDE		
壁色補正	オフ	
ランプモード	ノーマル	
オフタイマー	オフ	
ツール		
ログオフ		
言語 🔀	日本語	
(ETTED):選択 (ETTD):終了	\$:移動	↔:移動
📟 コンピュータ1		アドバンスト

●台形補正

[台形補正] 画面を表示して、投写画面の台形歪みを調整します。 操作について詳しくは、「3-5. 台形歪みを調整する」(● 51 ページ)をご覧ください。

自動台形補正	オフ	手動で台形補正を行います。
	オン	自動で垂直方向の台形補正を行います。
水平	手動で	『水平方向の台形補正を行います。
垂直	手動で	ご垂直方向の台形補正を行います。



 本機の電源を入れたとき、本機の傾きを変えても前回使用時の台形補正の調整値を 保持しています。

● [4 点補正] で画面調整している場合、または [幾何学補正] を設定している場合は、 [台形補正] は文字が薄く表示され選択できません。

● 4 点補正

[4 点補正] 画面を表示して、投写画面の台形歪みを調整します。 操作について詳しくは、「4-8. 台形歪みを調整する (4 点補正)」(● 65 ページ) をご 覧ください。

注意

● [台形補正] で画面を調整している場合、または [幾何学補正] を設定している場合は、文字が薄く表示され選択できません。

• PIP/SIDE BY SIDE

ピクチャーインピクチャー機能およびサイドバイサイド機能を設定します。 操作について詳しくは、「4-9.2つの映像を同時に投写する」(●68ページ)をご覧 ください。

モード	PIP(ピクチャインピクチャ画面)にするか SIDE BY SIDE(サイドバイ サイド画面)にするかを選択します。
表示位置	PIP モードのときの子画面の表示位置を選択します。
入力選択	子画面または副画面に表示する入力信号を選択します。



0	オフ	
0	黑极	
0	黒板(グレー)	
0	ライトイエロー	
	ライトグリーン	
0	ライトブルー	
	スカイブルー	
0	ライトローズ	
0	ドック	

画像を投写する面がスクリーンではなく、部屋の壁などの場合、メニューから壁の色 に近い項目を選択すると、壁の色に適応した色合いに補正して投写できます。

●ランプモード

小さいスクリーンサイズで投写して画面が明るすぎるときや、暗い室内で投写する場合、ランプモードを「エコモード」にし、ランプ交換時間(目安)*を延ばすことができます。 (● 59 ページ) ※保証時間ではありません。

●オフタイマー

オフタイマーを設定しておくと、本機の電源の切り忘れ防止になり、省エネになりま す。[登録時間]後に本機の電源が切れます(スタンバイ状態になります)。オンスクリー ンメニュー下部の [残り時間] には、本機の電源が切れるまでの残り時間が表示され ます。

●ツール

プログラムタイマ	7 —				
	プログラムリスト				2 🛛
	NO. 曜日 01 ~ 日 02 ~ 日 03 ~ 日 05 06 07 08 08 09 10	時刻 09:00 09:01 17:00	機能 電源 - オン 入力端子 - HDMI 社鉄 - オン		編集 削除 ▲
	11 12 13 14 15	ENTER :	· ★ □□ :終了 ; 将動	◆:移動	

曜日や時刻を設定することにより、本機の電源オン/オフや映像信号の切り替えを自 動で行うことができます。たとえば、上の画面の設定では、日曜日の9時に電源がオ ンになり、9時1分に HDMIの画面に切り替わり、17時に電源がオフになります。

 ●「プログラムタイマー」を使用するときは、必ず「時刻設定」に現在の日付/時刻を 設定してください(● 129ページ)。
 また、本機の主電源スイッチを切らずに、スタンバイ状態にしておいてください。
 本機の主電源スイッチを切ったあと、そのまま約2週間以上経過すると、本機の日付と時刻が工場出荷状態に戻り、時計機能は停止します。時計機能が停止した場合は、「時 刻設定」を再度行ってください。

プログラムタイマーを設定する

 プログラムタイマー画面で、 SELECT ▼/▲ ボタンを押して、[設定] にカーソルを合わせ、(ENTER)ボタン を押す。

プログラムリスト画面が表示されます。 プログラムタイマーがオンになっているときは、 プログラムリストの編集はできません。

2 予定が入っていない番号にカーソルを 合わせ、(ENTER)ボタンを押す。 編集画面が表示されます。

プログラムタイマー		? ⊠
プログラムタイマー		
**	○ オン	
プログラムリスト		
	設定	
EATER :決定	(1):終了 :移動	

ND. WEE	3	時刻	機能		2	編集
01 02					- 1	
03						
04						
05					- 10	
08						
08					_	
09						
10						
11						
13						
14						
15					-	

3 編集画面で、各項目を設定したい内容 に変更する。

編集			2 X 1
プログラム番号 ○ 動作 曜日 時刻 機能 詳細設定 ● 繰り返し		01 日 09:00 電源 オン	
		確定	取消
	(376):選択	(1):終了 : :移動	

動作	チェックマークを付けるとプログラムが有効になります。
曜日	プログラムを実行する曜日を設定します。「月 - 金」 を選択すると月曜日
	から金曜日まで毎日、「月 - 土」を選択すると月曜日から土曜日まで毎日、
	「毎日」を選択すると毎日実行されます。
時刻	プログラムを実行する時刻を設定します。時刻は 24 時間表記で入力し
	ます。
機能	実行したい機能を設定します。「電源」を選択すると [詳細設定] で電源
	のオン/オフ、「入力端子」を選択すると [詳細設定] で映像信号を選べ
	るようになります。
詳細設定	[機能]で選択した内容に応じて、電源のオン/オフ、または映像信号の
	種類を選択します。
繰り返し	プログラムを継続して実行する場合はチェックマークを付けます。一度
	だけ実行する場合はチェックマークを付けません。

4 設定が終わったら「確定」にカーソル

を合わせ、ENTER)ボタンを押す。

これで設定が終わり、プログラムリスト画面に戻り ます。 6

- 注意 プログラムは 30 個まで設定できます。
 - [繰り返し] にチェックを付けていないプログラムは、一度実行すると自動的に [動作] の チェックが外されて無効になります。
 - 電源オン時刻、および電源オフ時刻が同時刻に重なるときは、電源オフのプログラムが優先されます。
 - 異なる入力端子の映像信号設定が同時刻に重なるときは、プログラム番号の大きいプログラムが優先されます。
 - 冷却ファン回転中やエラー状態のときは、電源オンの時刻になっても電源オンは実行されません。
 - 電源オフできない状態のときに電源オフの時刻になると、電源オフができる状態になった ときに電源オフが実行されます。
 - プログラムタイマーを [オン] にしても [動作] にチェックが付いていないプログラムは実行されません。
 - 電源オンのプログラムを設定したときは、本機の電源が入ったままにならないように電源 オフのプログラムを設定するか、手動で電源をオフにしてください。
 - プログラムタイマー機能が有効になっている場合は、スタンバイモードの設定は無効になります。

プログラムタイマーを有効にする

 プログラムタイマー画面で [プログラムタイマー] の項目の [オン] にカー ソルを合わせ、ENTER)ボタンを押す。

「オン」が選択されます。

2 (EXIT)ボタンを押す。

プログラムタイマー画面から、ツール画面に戻ります。

- 注意 プログラムタイマーが「オフ」になっているときは、プログラムリストの [動作] の項目 にチェックが付いていてもプログラムは実行されません。
 - プログラムタイマーが「オン」になっているときは、プログラムリストの編集はできません。
 プログラムを編集する場合は、プログラムタイマー画面で[プログラムタイマー]を「オフ」
 にしてください。

プログラムを編集する

- プログラムリスト画面で編集したい番号にカーソルを合わせ、(ENTER)ボ タンを押す。
- 2 編集画面で設定を変更する。
- 3 設定が終わったら「確定」にカーソルを合わせ、(ENTER)ボタンを押す。 これで設定が終わり、プログラムリスト画面に戻ります。

プログラムの順番を変更する

プログラムタイマーは、設定時刻の早い順にプログラムを実行します。

 プログラムリスト画面で順番を変更したい番号にカーソルを合わせ、 (SELECT ▶) ボタンを押す。

2 (SELECT▼)ボタンを押して「▲」または「▼」を選択する。

3 希望の位置まで移動するまで(ENTER) ボタンを数回押す。 これでプログラムの順番が変更されます。

プログラムを削除する

- プログラムリスト画面で削除したい番号にカーソルを合わせ、SELECT▶ ボタンを押す。
- 2 SELECT▼ ボタンを押して「削除」にカーソルを合わせ、ENTER ボタンを押す。

確認画面が表示されます。

3「はい」にカーソルを合わせ、ENTER)ボタンを押す。

4 点補正

「ベーシック -4 点補正」() 125 ページ)と同じ設定項目です。

信号リスト

「入力端子 - 信号リスト」(〇113ページ)と同じ設定項目です。

時刻設定(ツール/ネットワーク)()

本機に「日付・時刻」と「タイムゾーン」を設定します。

日付・時刻	現在の「月/日/年」、「時/分」を設定します。
タイムゾーン ^(注)	・時刻を設定するときに必ず「タイムゾーン」も設定してください。 ・日本の時刻の場合は「GMT +09:00」を選択します。
インターネット時 刻サーバ	 ・ネットワーク上の NTP サーバと同期して、正しい時刻を取得する ときに設定します。 ・NTP サーバの IP アドレス、またはホスト名を入力します。
<u> </u>	·····

(注)日本で使用する場合は「夏時間の調整をする」は、チェックしないでください。

注意

 本機の時計機能を使用するときは、本機の未使用時に主電源スイッチを切らずに、 スタンバイ状態にしておいてください。
 本機の主電源スイッチを切ったあと、そのまま約2週間以上経過すると、本機の日付と時刻が工場出荷状態に戻り、時計機能は停止します。時計機能が停止した場合は、 「時刻設定」を再度行ってください。 6 オンスクリーンメニュー

マウス設定(ツール/ネットワーク)(🚫)

市販の USB マウスを本機と接続すると、マウスを使用してメニュー操作ができます。 (●61 ページ)

このときのマウスの設定です。

ボタン設定	マウスの左右ボタンの役割を入れ替えます。	
	右手用マウスボタンが右手用の動作をします。	
	左手用(マウスボタンが左手用の動作をします。	
スピード設定	マウスを動かしたときのポインタの速度を3つのレベルから選択(ます。	U

ヘルプ (?)

「4-5. 本機の操作説明を投写する」(●60ページ)をご覧ください。

●ログオフ

ログオンしているユーザーをログオフ処理します。ログオンとログオフを使用することでメニューの設定できる項目をユーザーによって変更することができます。

ログオンする

ユーザーが設定されている場合に、オンスクリーンメニューを表示しようとするとロ グオン画面が表示され、ユーザーの選択とパスワードの入力をする画面が表示されま す。

参考 ● すでに他のユーザーがログオンしている場合、その他のユーザーはログオンできません。

- 1 ユーザー名を選択する。
- 2 パスワードが設定されているユーザーの場合は、パスワードを入力する。
- 3 [確定] にカーソルを合わせ、ENTER) ボタンを押す。

 ・ パスワードを忘れたときの対処
 本機の管理者アカウント「ADMINISTRATOR」でログインし、ユーザーアカウントの 設定をやりなおしてください。
 なお、本機の管理者アカウントでログインできない場合は、お客様お問い合わせ窓口 (NEC プロジェクター・カスタマサポートセンター)にご連絡ください。

ログオフする

現在のアカウントが有効のまま他の使用者が設定を変更することを防止するため、設 定が終わったら、ログオフすることをおすすめします。

オンスクリーンメニューの [セットアップ] → [ベーシック] の [ロ グオフ] にカーソルを合わせ、(ENTER) ボタンを押す。

2 [はい] にカーソルを合わせ、ENTER ボタンを押す。





入力端子	調整 セットア	ップ 情報		リセット
	メニュー設定			(1/2)
表示 も 選択 ネッセージ表 時刻表示 レスニュー表示 パックグラウ フィルタメッオ クローズドキ	示 示 ッパ マージ マンション	カラー オン オン オン 自動 45秒 ブルーパック 500(H] オフ	,	
ETER :選択	•••• • 彩了	\$:移動	++:移動	
コンビ	2-91			バンスト

●表示色選択

本機のメニューの表示色を変更します。

●入力端子表示

画面右上に入力端子を表示するか、しないかを選択します。

「オン」を選択した場合は、次の表示を行います。

- ・入力信号を切り替えたときに、画面右上に[コンピュータ 1] などの入力端子名を 表示します。
- ・信号が入力されていないとき、画面右上に[無信号]と表示されます。

●メッセージ表示

投写画面下側に本機のメッセージを表示するか、しないかを選択します。 「オフ」を選択しても、セキュリティロック中の警告は表示されます。セキュリティロッ ク中の警告は、ロックを解除すると表示が消えます。 オンスクリーンメニュ

●時刻表示

画面左上に現在の時刻を表示するか、しないかを選択します。



● 画面右上の入力端子表示と左上の時刻表示は、[メニュー表示時間] で設定している時間だけ表示されます。[メニュー表示時間] で「手動」を選択している場合、入力端子表示と時刻表示は消えません。

● ID 表示

複数台のプロジェクターを本機のリモコンでコントロールする場合、リモコンの (**□**SET) ボタンを押したときに、設定している ID のメッセージを表示するか、しない かを選択します。設定は「コントロール ID」(○ 151 ページ) をご覧ください。

●メニュー表示時間

メニューを表示しているとき、次のボタン操作がない場合にメニューを自動的に閉じ るまでの時間を選択します。

注意 ● メニューが自動的に画面から消えたあとに(MENU)ボタン、(ENTER)ボタン、 (EXIT)ボタン、(SELECT ▼/▲)ボタンのいずれかを押すと、閉じる前に表示していた 状態のメニューが表示されます。 ただし、メニューが閉じている間に入力信号を切り替えた場合は、閉じる前に表示 していたメニューは表示されず、通常のメニュー操作と同様になります。

●バックグラウンド

入力信号がないときの背景色を選択します。

ブルーバック	背景色が青
ブラックバック	背景色が黒
	背景に画像を表示



参考

●「ロゴ」を設定しているとき、HDMI入力端子(HDMI IN)で無信号状態になると、 ロゴは表示されずブルーバック表示になります。

- ●「ロゴ」を選択すると、工場出荷状態では「NEC Projector」が表示されます。
- 自作の背景をバックグラウンドに設定するには、ビューワの「バックグラウンドロ ゴを登録する」(● 97 ページ)をご覧ください。
- [セキュリティ設定] の [バックグラウンドロック] が「オン」のときは [バック グラウンド] を選択できません。
- バックグラウンドは、[リセット]を行っても変更されません。

●フィルタメッセージ

本機には、フィルタの清掃時期をお知らせする機能があります。[フィルタメッセージ] で設定した時間(500時間:工場出荷状態)を超えると、画面上に「フィルタ清掃時 期です。」のメッセージが表示されます。

この場合はフィルタの清掃時期ですので、フィルタを清掃してください。清掃のしかたは「7-1.フィルタの清掃」(〇159ページ)をご覧ください。

フィルタの汚れかたに応じて、工場出荷時の設定(500時間)を変更してください。 たとえば、フィルタの汚れかたがひどい場合は、設定時間を短くしてこまめに清掃し てください。

オフ	フィルタ清掃のメッセージは表示されません。	
100[H] /200[H] /	設定した時間(100時間/200時間/500時間/1000時間)	を超
500[H]/1000[H]	えると、画面上にフィルタ清掃のメッセージが表示されます。	



● フィルタ清掃のメッセージは、電源投入時の1分間、および本機の @ (POWER)

- ボタンまたはリモコンの POWER (OFF)ボタンを押したときに表示されます。電源 投入時にフィルタ清掃のメッセージを消す場合は、本機またはリモコンのいずれか のボタンを押してください。
 - フィルタメッセージは、[リセット]を行っても変更されません。

●クローズドキャプション

ビデオ信号、S-ビデオ信号にクローズドキャプション信号が含まれている場合に字幕 や文字を画面に表示します。

	オフ	表示しません。
	キャプション1~4、テキスト1~4	選択した字幕や文字を表示します。
_		
*		
2	⊇ ● クローストキャノションは、ア	メリカで聴覚に障害を持つ人々のにめに、ヒナオ信
	号などを画面に映し出す際、音調	^击 情報を字幕や文字で表示する技術です。





●投写方法

本機やスクリーンの設置状況に合わせて選択してください。



●スクリーン設定

スクリーンタイプ	投写するスクリーンの比率を設定します。	
	4:3 スクリーン 縦横比が4:3のスクリーンの場合	
	ワイドスクリーン 縦横比が 16:9のスクリーンの場合	
表示位置 (NP905J のみ)	$\begin{bmatrix} スクリーンタイプ] が [ワイドスクリーン] のときに、表示領域の垂 直位置を調整します。 下へ↓ \bigcirc \bigcirc$	

- 注意 スクリーンタイプを変更したら、必ず [アスペクト] の設定を確認してください。 (●120ページ)
 - NP905Jにおいて[スクリーンタイプ]が「4:3 スクリーン」のとき、および[アスペクト]が「レターボックス」のときは、[表示位置]は文字が薄く表示され選択できません。

●幾何学補正

本機にあらかじめ登録されている幾何学補正のデータを呼び出します。 登録データは3つあります。

- 注意 幾何学補正を設定してるときは、台形補正および 4 点補正は選択できません。
 - 設定した幾何学補正のデータをクリアする場合は、(3D REFORM)ボタンを2秒以上押してください。
 - [幾何学補正]は電気的な補正を行っているため、輝度の低下や画質の劣化が現れる場合があります。

● MULTI-SCREEN COMP. (マルチスクリーン補正)

複数台のプロジェクターを並べて投写するとき、各プロジェクター間の投写映像を近づけます。

モード	オフ	マルチスクリーン補正を無効にします。
		通常の明るさに戻ります。
	オン	マルチスクリーン補正を有効にします。
		画面が暗くなります。コントラスト、明るさの調整が可能に
		なります。
コントラス	\vdash	明部を調整します。
明るさ		暗部を調整します。



- パソコン画面いっぱいに白色および黒色が表示できるような画面を用意する。
- 2 パソコンに黒画面を表示し、複数のプロジェクターで投写する。

- 3 調整するプロジェクターの [MULTI-SCREEN COMP.] のモードを「オン」にする。 [MULTI-SCREEN COMP.] 設定画面の [モード] にカーソルを合わせ、(ENTER) ボタンを 押します。 (SELECT▼) ボタンを押して「オン」にカーソルを合わせ、(ENTER) ボタンを押します。
 4 プロジェクター間の暗部を調整する。
 - (SELECT▼)ボタンを押して、「明るさ」にカーソルを合わせ、(SELECT ◀/▶) ボタンを押して 他のプロジェクターの黒色に合わせます。
- 5 パソコンに白画面を表示し、複数のプロジェクターで投写する。
- 6 プロジェクター間の明部を調整する。

(SELECT▲)ボタンを押して、「コントラスト」にカーソルを合わせ、(SELECT ◀/▶)ボタン を押して他のプロジェクターの白に合わせます。

+ 方向にスライドさせると白みが変化する場合がありますので、このときは-方向で調整してください。

- ◆本機を複数台使用して投写している場合、コントロール ID 機能を使って、リモコンから目的のプロジェクターを操作したり、同時に操作することができます。151 ページ「コントロール ID」をご覧ください。
 - MULTI-SCREEN COMP. で設定した内容は、[リセット]を行っても変更されません。

設置(2)





本機に LAN の設定を行うヒント

● LAN の設定を行うには?(設定を本機のメモリに記憶するには?)
[有線]または[無線]ページを表示し、[プロファイル]のリストから、設定を記憶するプロファイル番号を選択します。
本機では、内蔵の LAN ポートを使用する設定を 2 とおり、また無線 LAN ユニットを使用する設定を 2 とおり、メモリに記憶することができます。
続いて、同じページで、[DHCP]の有効/無効、[IP アドレス]、[サブネットマスク]などの設定後、[確定]にカーソルを合わせ(ENTER)ボタンを押します。(◇次ページ)

● プロファイル番号に記憶した設定を呼び出すには?

[有線] または [無線] ページの [プロファイル] のリストから呼び出すプロファイル番号を 選択します。続いて[確定]にカーソルを合わせ、 ENTER) ボタンを押します。 (〇次ページ)

● DHCP サーバに接続するには? [有線] または [無線] ページで [DHCP] にカーソルを合わせ、(ENTER) ボタンを押します。 チェックマークが付きます。[DHCP] にカーソルを合わせ、もう一度 (ENTER) ボタンを押 すと、チェックマークが外れます。DHCP サーバを使用せず直接 IP アドレスを設定する 場合は、[DHCP] のチェックマークを外してください。(◆次ページ)

・無線 LAN 特有の設定(通信モードや WEP/WPA (セキュリティ通信))を行うに は?

[無線]ページの[プロファイル]で、「プロファイル1]または「プロファイル2]を選択します。 続いて、同じページの[詳細設定]にカーソルを合わせ、(ENTER)ボタンを押します。 [詳細設定] 画面が表示されます。(●140 ページ、141 ページ)

● 接続する SSID を選択するには?

[無線]ページの[詳細設定]→[接続]ページで[サイトサーベイ]にカーソルを合わせ、
 (ENTER)ボタンを押します。リストの中から、接続する SSID にカーソルを合わせます。
 (SELECT)ボタンを押して[確定]にカーソルを移動し(ENTER)ボタンを押します。
 [サイトサーベイ]を使用しない場合は、同じ[接続]ページで、[SSID]を直接入力し、「インフラストラクチャ]または[アドホック]を選択します。(○139ページ)

プロジェクターのランプ交換時期や各種のエラーをEメールで受け取るには? [メール]ページで[メール通知]にカーソルを合わせ(ENTER)ボタンを押します。チェッ

クマークが付きます。続いて、[差出人アドレス] や [SMTP サーバ名]、[宛先アドレス] などを設定し、[確定] にカーソルを合わせ (ENTER) ボタンを押します。(◆142 ページ)

• Image Express Utility 2.0 を使って"かんたん接続"を行うには?

添付の User Supportware 5 CD-ROM に収録している Image Express Utility 2.0 では、 無線 LAN を使ったパソコンとプロジェクターの接続を少ない手順で行う"かんたん接続" モードがあります。

"かんたん接続"を行う場合は、[無線] ページの [プロファイル] のリストの中から [かんたん接続] を選択します。

(注) "かんたん接続" は、OS が Windows Vista または Windows XP で「管理者」権限の 場合に使用できます。 オンスクリーンメニュー

6

全般 - プロジェクター名

本機を含む複数のプロジェクターがLANに接続されている場合、パソコン側でプロジェクターを識別するのに使います。

英数字および記号が使用でき、最大16文字まで入力できます。

● プロジェクター名は、[リセット] を行っても変更されません。

有線または無線

プロファイル	プロファイル 1 🕨	プロファイル	かんたん接続	Þ
 DHCP アドレス ナブネットマスク テトウェイ INS 設定 	192.168.1 .10 - [255.255.255.0] - [122.168.1 .1] - [0 .0 .0 .0] -	□ DHCP IPアドレス サブネットマスク ゲートウェイ DNS 設定		
-	再接続	=	詳細設定 再技続	
	前走。取消		確定	RA

プロファイル	 本機に内蔵のLANポートを使用する場合の設定を2とおり、また無線LANユニットを使用する場合の設定を2とおりの合計4とおりを、本機のメモリに記憶することができます。 「プロファイル1」、「プロファイル2」を選択し、[DHCP]以下の項目の設定を行います。設定が終わったら、画面下の[確定]にカーソルを合わせ(ENTER)ボタンを押します。設定内容が本機のメモリに記憶されます。 本機のメモリに記憶した設定を呼び出す場合は、「プロファイル]から選んで画面下の[確定]にカーソルを合わせ、(ENTER)ボタンを押します。 添付のUser Supportware 5 CD-ROM に収録しているImage Express Utility 2.0を使って"かんたん接続"を行う場合は、[無線]ページの[プロファイル]のリストから「かんたん接続」を選択します。 	
DHCP	本機を接続するネットワークが、DHCP サーバによっ て IP アドレスを自動的に割り当てる場合は、チェック マーク(✓)を付けます。自動的に割り当てられない 場合は、チェックマークを付けずに、下の「IP アドレス」 と「サブネットマスク」を設定してください。 ・✓ (チェックマークを付ける)DHCP サー バによって IP アドレス、サブネットマ スク、ゲートウェイが自動的に割り当 てられます。 ・▼ (チェックマークを外す)ネットワー ク管理者から割り当てられた IP アドレ スやサブネットマスクを設定します。	

IPアドレス	[DHCP] のチェックマークを外した場合に、本機を接 続するネットワークにおける本機の IP アドレスを設定 します。	数字 12 文字
サブネットマスク	[DHCP] のチェックマークを外した場合に、本機を接 続するネットワークのサブネットマスクを設定します。	数字 12 文字
ゲートウェイ	[DHCP] のチェックマークを外した場合に、本機を接 続するネットワークのデフォルトゲートウェイを設定 します。	数字 12 文字
DNS 設定	本機を接続するネットワークの DNS サーバの IP アド レスを設定します。	数字 12 文字
詳細設定(注)	無線 LAN に接続するための詳細設定(通信モード、セ キュリティ)を行います。	
再接続	ネットワークの接続を試みます。[プロファイル] を変 更したときなどに実行してください。	

(注) [詳細設定] ボタンは、[無線] ページのときに表示されます。

● [プロファイル] で 「かんたん接続」 を選択した場合は、DHCP 以下の項目の設定を 変更できません。ただし、 [詳細設定] の [チャンネル] の設定は変更できます。

|詳細設定(接続) (無線 LAN ユニット使用時のみ設定が必要)

注意



サイトサーベイ	その場所で接続可能な無線 LAN の SSID をリスト表示 し、リストの中から接続する SSID を選択します。 SSID を選択するには、SSID にカーソルを合わせ、 (SELECT) ボタンを押して [確定] にカーソルを移動 し、(ENTER) ボタンを押します。 リストに表示されるアイコンは、次の意味を持ってい ます。		
SSID	無線 LAN の識別名 (SSID) を入力します。SSID が一 致する機器とのみ、通信が行えます。	英数字 最大 32 文字 注:大文字と 小文字は区別 されます。	

6 オンスクリーンメニュー

通信モード	 無線 LAN を使用するときの通信方式を選択します。 インフラストラクチャ無線 LAN 端末と無線 LAN アクセスポイントを利用した形態の通信 を行うときに選択します。 アドホック無線 LAN アクセスポイントを使わ ず、無線 LAN 端末同士で通信を行うときに選 択します。 	
チャンネル	国によって使用できるチャンネルが異なります。 インフラストラクチャのときは、無線 LAN アクセスポ イント、アドホックのときは相手のパソコンと同じチャ ンネルに設定してください。	

|詳細設定(セキュリティ)| (無線 LAN ユニット使用時のみ設定が必要)|



セキュリティ の種類	無線 LAN でセキュリティを設定するかしないかを選択します。 セキュリティを行う場合は、WEP キーまたは暗号キーを設定します。 お使いのパソコンや無線 LAN 機器の機能にあわせて、どのセキュリ ティを使用するか選択してください。
	・無効…暗号化を行いません。他人から通信内容を傍受されるおそれ があります。
	 WEP (64bit) …WEP 形式の暗号化を行い、秘密鍵に 64bit 長のデー 夕を使います。
	 WEP(128bit)…WEP形式の暗号化を行い、秘密鍵に128bit 長のデータを使います。64bit 長の秘密鍵に比べ、セキュリティが強化されます。
	 WPA-PSK/WPA-EAP/WPA2-PSK/WPA2-EAP…これらはWEP 形式よりもセキュリティが強化さた形式です。
	設定方法については、User's Manual CD-ROM に収録してい る「WPA 設定ガイド」をご覧ください。
	 ・セキュリティの種類、WEP キー、暗号キーは、通信を行う相手の機器 (パソコンや無線 LAN アクセスポイント)と同じ設定にしてください。 ・セキュリティ設定をすると、画像転送速度が低下します。 通信モードで「アドホック」を使用している場合、WPA-PSK、WPA- EAP、WPA2-PSK および WPA2-EAP は使用できません。

• [セキュリテ	ィの種類] で 「WEP (64bit) 」 または 「WEP (128bit) 」 を選択したとき			
キーインデックス	下のキー1~キー40	下のキー1~キー4のどの WEP キーを使うかを選択します。		
+-1/+-2/	WEPキーを入力します	WEPキーを入力します。		
+-3/+-4	●最大入力文字数			
	選択	英数文字(ASCII)	16 進数(HEX)	
	WEP (64bit)	5 文字	10 文字	
	WEP (128bit)	13 文字	26 文字	
● [セキュリティの種類] で「WPA-PSK」、「WPA-EAP」、「WPA2-PSK」 または 「WPA2-EAP」を選択したとき				
暗号化の種類	TKIP または AES を選択します。			
+	暗号キーを入力します。暗号キーは、8 文字以上、63 文字以下の英数 文字を入力します。			

詳細設定(認証)(WPA-EAP または WPA2-EAP を使用する場合に設定が必要)

設定方法については、User's Manual CD-ROM に収録している「WPA 設定ガイド」をご覧ください。



■ カーソルが [キー1] ~ [キー4] に合っているときに (ENTER) ボタンを押す。 文字入力画面が表示されます。

123	4 5	6	7	8	9	
ABC	DE	ĴĒ	G	Đ	Ī	J
KLM	NO	JP	Q	R	S	I
UVW	XY	JZ	0	·	-	
MODE	SF		B	S	<<	>>
HEX		эк	CA	NCE		

2 SELECT ▼▲▲▶ ボタンを押して、文字などにカーソルを合わせ、(ENTER) ボタンを押す。

文字が入力されます。

- ・文字入力画面の操作については、106ページをご覧ください。
- WEPキーまたはパスフレーズを入力する場合は、英数文字(ASCII)と16進数(HEX)の2とおり、PSKキーの場合は、英数文字(ASCII)の入力が行えます。次のようにして切り替えます。
- ・文字入力画面の左下に「HEX」と表示されているときは、英数文字 (ASCII) が入力できます。
- ・16 進数を入力する場合は、「HEX」にカーソルを合わせ(ENTER)ボタンを押します。「HEX」表示が「ASCII」表示に変わります。
- ・文字入力画面の左下に「ASCII」と表示されているときは、16進数が入力できます。
- ・16 進数入力のときは、入力欄の先頭に自動的に「Ox(ゼロエックス)」と表示されます。
- SWEPキーまたはパスフレーズを入力したら、(SELECT ▼▲▲▶) ボタンを押して、 [OK] にカーソルを合わせ、(ENTER) ボタンを押す。

入力した文字が確定して、文字入力画面が閉じます。



永汉	2
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	

本機のホスト名とドメイン名を設定します。

ホスト名	本機のホスト名を設定します。	英数字 最大 15 文字
ドメイン名	本機のドメイン名を設定します。	英数字 最大 60 文字

-JU		
メール通知	本機をLANに接続して使用する場合、本機のランプ交換時期や各種エラーが発生したときに、本機の状態をEメールでパソコンなどへ通知します。 ・ ▼ (チェックマークを付ける)以下の設定に 基づいてメール通知機能が働きます。 ・ ■ (チェックマークを外す)メール通知機能 は停止します。 【本機から送信される Eメールの例】 ランプの交換時期です。新しいランプに交換してく ださい。 [情報] プロジェクター名:xxxx ランプ使用時間:xxxx [H]	
差出人アドレス	本機からEメールを送信する際の差出人アドレスを設定します。 Eメールの「from」にあたるアドレスです。	英数字、記号 最大 60 文字
SMTPサーバ名	本機が接続をするネットワークの SMTP サーバを設定します。	最大 60 文字
宛先アドレス1 宛先アドレス2 宛先アドレス3	本機からメールを送信する際の宛先のアドレスを設定します。宛先は3つまで設定できます。 Eメールの「to」にあたるアドレスです。	英数字、記号 最大 60 文字
送信テスト	 Eメールの設定を確認するために、テストメールを送信します。 送信テストを行って、送信エラーになったりメールが届かない場合は、ネットワーク設定を確認してください。 宛先アドレスが間違っている場合は、送信テストでエラーにならないことがあります。テストメールが届かない場合は、宛先アドレスの設定を確認してください。 	

- 注意 無線 LAN でメール通知を使用する場合は、 [通信モード] で「インフラストラクチャ」 を選択してください。
 - ◆次の2つの項目が設定されていないと[送信テスト]は選択できません。
 「差出人アドレス」、「宛先アドレス1~3(のいずれか)」
 - ●「メール」以外のネットワーク設定を変更した場合は、「確定」を選んで変更した設定 を決定したあとで、[送信テスト]を行ってください。

●通信速度

PC コントロール端子 (PC CONTROL) のデータ転送速度の設定を行います。接続する機器と転送速度を合わせてください。

● 通信速度は、[リセット]を行っても変更されません。

●セキュリティ設定

セキュリティ設定		
本体キーロック	オフ	
	設定	
バックグラウンドロック	オフパスワード入力	_
アカウントロック	オフ	
	セットオン	
アカウント	設定	
セキュリティ	オフ	_
PJLink	オフ	
	パスワード入力	
ENTER :選択	◎●:終了 \$:移動	

本体キーロック

プロジェクター本体にある操作ボタンを動作しないようにします。

オフ	本体操作部のボタンが働きます。
オン	本体操作部のボタンが利かなくなります(ロック)。



6

バックグラウンドロック

 ・ バックグラウンドロックのパスワードを設定すると、ビューワにおいてロゴデータを変更する機能「ロゴ」を選択できなくします。(● 97 ページ) また、[メニュー設定]の[バックグラウンド]も文字が薄く表示され選択できなくなります。





パスワードを登録します(英数字で最大10文字)。

- 1 パスワードを入力する。
 - パスワード入力欄にカーソルを合わせ、(ENTER)ボタンを押すと、文字入力画面が表示されます。(
 106ページ)
 - ・USB マウスで操作している場合は、入力したい文字を左クリックします。
 - ・1文字入力するごとに、パスワード入力欄に「*」が表示されます。

● パスワードは、忘れないように必ずメモしておいてください。

 パスワードを入力したら、(ENTER)ボタンを押す。 パスワード確認画面が表示されます。

3 手順1で入力したパスワードを、再度入力する。
 ・1文字入力するごとに、パスワード入力欄に「*」が表示されます。
 4 (ENTER)ボタンを押す。

パスワードが登録されメニューに戻ります。

削除

登録しているパスワードを削除します。

- 1 [パスワード削除] を選択して決定する。
- 2 パスワードを入力する。

・1文字入力するごとに、パスワード入力欄に「*」が表示されます。

3 (ENTER) ボタンを押す。

パスワードが削除されメニューに戻ります。



● バックグラウンドロックは、[リセット] を行っても解除されません。
アカウントロック

本機の管理者アカウント「ADMINISTRATOR」以外のアカウントでログインしている とき、ユーザーアカウントを作成、編集、削除する操作を禁止することができます。 アカウントロックを「オン」または「オフ」するときは、独自のパスワードを設定します。

- パスワードは、忘れないように必ずメモしておいてください。
 パスワードを忘れたときは、本機の管理者アカウント「ADMINISTRATOR」
 - でログインし、[アカウントロック]を「オフ」にしてください。

アカウント

ユーザーアカウントの作成、編集、削除ができます。

ユーザーの作成

 オンスクリーンメニューから [セット アップ]→[設置(2)]→[セキュリティ 設定]を選択する。
 セキュリティ設定画面が表示されます。

 セネリティ会社
 日 図

 木体キーロック
 オフ

 パックグラウンドロック
 オフ

 アカウントロック
 オフ

 マカウンロック
 オフ

 マカウンロック
 オフ

 マカリアイ
 オフ

 マカリアイ
 オフ

 マカリアイ
 オフ

 マカリアイ
 オフ

 マカリアイ
 オフ

 マン
 マン

 マン

- [アカウント]の「設定」にカーソル を合わせ、(ENTER)ボタンを押す。 アカウント設定画面が表示されます。
- [作成] にカーソルを合わせ、ENTER ボタンを押す。
 アカウント作成画面が表示されます。



- ユーザー名、ユーザーの種類、パスワードを入力します。
 - ユーザー名は、16文字までの英数字で設定してください。
 - ユーザータイプは、「アドバンスト」「ベーシック」の中から一つ選択してください。
 - パスワードは、10文字までの英数字で設定してください。パスワード欄に何も入力しないと、パスワードなしのユーザーになります。
 - ・ パスワードは、忘れないように必ずメ モしておいてください。



[5] [有効] にカーソルを合わせ、(ENTER) ボタンを押す。 ^{有効にチェックを入れると、そのアカウントが有}



 [確定] にカーソルを合わせ、ENTER ボタンを押す。

これでアカウントの追加が終わりました。

▶ タイン ● ユーザーは 12 名まで作成できます。

ユーザーの編集

効になります。

- 145ページの手順
 2を参照し、アカウント設定画面を表示する。
- 2 編集したいユーザー名にカーソルを合わせる。
- ③ (SELECT ▶) 、(SELECT ▼) ボタンを押して[編集] にカーソルを合わせ、
 (ENTER)ボタンを押す。
 アカウント作成画面が表示されます。
- 設定内容を修正して、[確定]にカーソルを合わせ、(ENTER)ボタンを 押す。
- ユーザーの削除
- 1 145 ページの手順1、2を参照し、アカウント設定画面を表示する。
- 2 削除したいユーザー名にカーソルを合わせる。
- ③ (SELECT ▶) 、(SELECT ▼) ボタンを押して[削除] にカーソルを合わせ、
 (ENTER)ボタンを押す。
 確認画面が表示されます。
- 4 [はい] にカーソルを合わせ、(ENTER)ボタンを押す。 これでユーザーの削除が完了しました。

 ・ パスワードを忘れたときの対処
 本機の管理者アカウント「ADMINISTRATOR」でログインし、ユーザーアカウントの
 編集、削除を行ってください。
 なお、本機の管理者アカウントでログインできない場合は、お客様お問い合わせ窓口
 (NEC プロジェクター・カスタマサポートセンター)にご連絡ください。

セキュリティ

キーワードを設定することで、本機を無断で使用されないようにすることができます。 また、USBメモリをプロテクトキーとして登録することで、本機の電源を入れたとき に、USBメモリが本機にセットされていないと投写できないようにします。 詳しい操作は「4-10.セキュリティを設定して無断使用を防止する」をご覧ください。 (○71ページ)



オフ/オン	セキュリティをオンにするか、オフにするかを選択します。 この設定は、次に電源を入れたときに有効になります。	
キーワード	セキュリティを使用する際に必要なキーワードを入力します(最大 10 文字)。 キーワードを入力しないとセキュリティはオンになりません。	
プロテクトキーを	セキュリティロックの方法を設定します。	
使用	▼ (チェックマークを付ける) キーワードと USB メモリの両方を登録	
	してセキュリティロックをかけます。	
	┃ (チェックマークを外す) キーワードのみでセキュリティロックを	
	かけます。	
ドライブ	プロテクトキーの場所を切り替えます。	
読込	登録する USB メモリの情報を読み込みます。	
登録	読み込んだ USB メモリの情報を登録します。	
	[プロテクトキーを使用] に ✔ (チェックマーク)を付けた場合、USB メモリが1枚も登録されていないとセキュリティはオンになりません。 最大5個の USB メモリを登録できます。	
削除	登録した USB メモリの情報を削除します。	

オンスクリーンメニュ

セキュリティをオンにする

USB メモリを使用しない場合

- SELECT ▼/▲) ボタンで [キーワード] にカーソルを合わせ、キーワードを入力する。
 - 🚋 💿 キーワードは、忘れないように必ずメモしておいてください。
- 2 (SELECT ▼/▲) ボタンで [オフ] にカーソルを合わせ、(SELECT ▼/▲) ボタンで [オン] にカーソルを合わせる。
- 3 (SELECT ▼/▲) ボタンで [確定] にカーソルを合わせ、(ENTER) ボタンを押す。 確認メッセージが表示されます。
- 4 SELECT ▲ ボタンで [はい] にカーソルを合わせ、 ENTER) ボタンを押す。 セキュリティがオンになります。

USB メモリをプロテクトキーとして使用する場合

準備:USB メモリを本機の USB ポート (タイプ A) にセットしてください。

SELECT ▼/▲) ボタンで [プロテクトキーを使用] にカーソルを合わせ、(ENTER) ボタンを押す。

▼ (チェックマーク)が付きます。

- 2 (SELECT ▼/▲) ボタンで [読込] にカーソルを合わせ、(ENTER) ボタンを押す。 USB メモリの情報が読み込まれます。
- ③ (SELECT ▼/▲) ボタンで [登録] にカーソルを合わせ、(ENTER) ボタンを押す。
 読み込まれた USB メモリの情報が登録され、登録リストに表示されます。
- 4 (SELECT ▼/▲) ボタンで [キーワード] にカーソルを合わせ、キーワードを入力する。

ieg ● キーワードは、忘れないように必ずメモしておいてください。

- 5 (SELECT ▼/▲) ボタンで [オフ] にカーソルを合わせ、(SELECT ▼/▲) ボタンで [オン] にカーソルを合わせる。
- 6 SELECT ▼/▲) ボタンで [確定] にカーソルを合わせ、(ENTER) ボタンを押す。 確認メッセージが表示されます。
- 7 SELECT ▲ ボタンで [はい] にカーソルを合わせ、(ENTER) ボタンを押す。 セキュリティがオンになります。
- 注意 USB メモリによってはプロテクトキーとして登録できないものもあります。
 - 登録した USB メモリが破損、紛失したときのために、複数の USB メモリを登録して おくことをおすすめします。最大 5 つまで登録できます。
 - プロテクトキーとして登録したあと、USBメモリをフォーマットすると、プロテクト キーとして認識できなくなります。

セキュリティをオンにしているときの電源の入れかた

USB メモリを使用しない場合

- (POWER)ボタンを2秒以上押す。
 - ・リモコンで操作する場合は、POWER ON ボタンを2秒以上押します。
 本機の電源が入り、セキュリティロック中のメッセージが表示されます。

(MENU)ボタンを押す。 キーワード入力画面が表示されます。

3 キーワード入力画面にキーワードを入力する。 セキュリティロックが一時解除され、選択されている信号を投写します。

USB メモリをプロテクトキーとして使用する場合

準備:情報を登録した USB メモリを本機の USB ポートにセットしてください。

- (POWER)ボタンを2秒以上押す。
 - ・リモコンで操作する場合は、POWER (ON)ボタンを2秒以上押します。 電源が入り、USBメモリが認識されると入力信号を投写します。 電源が入ったあとは USBメモリを抜いてもそのまま動作します。

 注意
 本機は、NTFS 形式でフォーマットされた USB メモリを認識できません。
 本機にセットした USB メモリが認識されない場合は、フォーマット形式を確認してください。
 本機のビューワやセキュリティで使用する USB メモリは、FAT32 形式、FAT16 形式または FAT 形式でフォーマットしてください。
 フォーマット方法については、お使いの Windows の取扱説明書またはヘルプファイルを参照してください。

- 本機の USB ポートは、市販されているすべての USB メモリの動作を保証するものではありません。
- 本機の電源を入れたとき、情報を登録した USB メモリが本機にセットされていないと、セキュリティロック中のメッセージが表示され画面が投写されません。その場合は、情報を登録した USB メモリを本機にセットすると、セキュリティロックを解除することができます。
- セキュリティロックの解除状態は、主電源を切る(主電源スイッチを「O(切)」にす るか、電源コードを抜く)まで保持されます。
 - 次の場合に、プロテクトキーのチェック、またはキーワードの要求を行います。
 - (1) セキュリティ設定画面で [確定] して電源をオフしたあと電源をオンしたとき。
 - (2) セキュリティ「オン」中に主電源を切ったあと再び主電源を入れ電源をオンしたとき。
 - (3) セキュリティ「オン」中にセキュリティ設定画面を表示しようとしたとき。
- キーワードに空白 (スペース) は使用できません。

登録した USB メモリ情報を削除する

- SELECT ▼/▲)ボタンで [削除] にカーソルを合わせ、(SELECT ◀)ボタンで登録リ スト内にカーソルを移動する。
- 2 (SELECT ▼/▲) ボタンで削除したい USB メモリの情報を選択する。
- 3 (SELECT ▶) ボタンで [削除] にカーソルを合わせ、(ENTER) ボタンを押す。 USB メモリの情報が削除されます。

● プロテクトキーとして登録した USB メモリを紛失してしまったときの対応

- (POWER)ボタンを2秒以上押す。
 - リモコンで操作する場合は、POWER (<u>ON</u>) ボタンを2 秒以上押します。
 本機の電源が入り、セキュリティロック中のメッセージが表示されます。
- 2 (MENU) ボタンを押す。

キーワード入力画面と一緒にお問い合わせコード(Request Code)(英数字 24 文字)が表示されます。

 セキュリティ設定画面で登録したキーワードと、表示されたお問い合わせ コードの2つをお客様問い合わせ窓口(NEC プロジェクター・カスタマサ ポートセンター)にご連絡ください。解除コード(Release Code)をお知ら せします。

3 キーワード入力画面に解除コードを入力する。 ヤキュリティロックが解除されます。

- ●キーワードを忘れたときの対処 お客様問い合わせ窓口(NEC プロジェクター・カスタマサポートセンター)にご連 絡ください。
- ●セキュリティは、[リセット]を行っても解除されません。

PJLink

参老

PJLink(ピージェイリンク)を使用する場合に、パスワードを設定します。

パスワードは最大 32 文字までの英数字で設定してください。

パスワードの設定方法は「バックグラウンドロック」と同じです。 (●144 ページ)

 ◆ PJLink (ピージェイリンク) とは社団法人ビジネス機械・情報システム産業協会(略称 JBMIA) が制定したネットワーク(通信) インターフェイス規格です。 http://pjlink.jbmia.or.jp/index.html

本機は、PJLink class 1のすべてのコマンドに対応しています。

- 登録したパスワードを忘れてしまった場合は、お客様問い合わせ窓口(NEC プロジ ェクター・カスタマサポートセンター)にご連絡ください。
- パスワードは、[リセット] を行っても解除されません。

●スタンバイモード

本機がスタンバイ状態になったときの電力消費量の設定を行います。

ノーマル	スタンバイ状態のとき、STATUS インジケータが緑色で点灯しま
	9.
省電力	省電力状態になり、本機のスタンバイ状態のときの消費電力が下 がります。
	スタンバイ状態のとき、STATUS インジケータが消灯します。 ただし、スタンバイ状態のときに次の端子や機能が働きません。
	PCコントロール端子、モニタ出力端子、音声出力端子、HTTP サーバ機能、メール通知機能、インターネット時刻サーバ機能

注意 ● プログラムタイマーが「オン」のとき [スタンバイモード] は文字が薄い表示になり 選択できません。また、[スタンバイモード] を「省電力」に設定していても、本機 のスタンバイ状態のときに「省電力」にはならず「ノーマル」になります。

参考 ● スタンバイモードは [リセット] を行っても変更されません。

●リモコン受光部設定

本体前面と後面のリモコン受光部の設定を行います。

前側/後側	前面および後面のリモコン受光部を有効にします。	
前側	前面のみのリモコン受光部を有効にします。	
後側	後面のみのリモコン受光部を有効にします。	

●コントロール ID

複数台のプロジェクターにIDを割り振り、1個のリモコンを使用して、IDを切り替える ことにより、各々のプロジェクターを個別に操作することができます。

また、複数台のプロジェクターに同じ ID を設定し、1 個のリモコンで一括操作する 場合などに利用します。

コントロール ID 番号	割り当てる番号を1~254の中から選択します。	
コントロール ID	オフ	コントロール ID 機能が無効になります。
	オン	コントロール ID 機能が有効になります。

注意 ● コントロール ID をオンにすると、異なる ID のリモコンからは操作できなくなります (本体操作ボタンは除く)。 また、オプションリモコン NP01RC など ID 機能に対応していないリモコンからも操

作できなくなります。

参考

● コントロール ID は、[リセット]を行っても解除されません。

リモコンへの ID の設定/変更方法

- 1 プロジェクターの電源を入れる。
- 2 リモコンの(ID SET)ボタンを押す。

コントロール ID 画面が表示されます。



このとき、現在のリモコン ID で操作できる場合は「動作」、 操作できない場合は「非動作」画面が表示されます。 「非動作」になっているプロジェクターを操作したい場合 は、手順 3 でプロジェクターのコントロール ID 番号と同 じ番号をリモコンに設定します。



オンスクリーンメニュ

リモコンの(DSET)ボタンを押したまま数字ボタンを押して、リモコンのIDを設定する。
 たとえば「3」に変更するには数字の3を押します。
 IDなし(すべてのプロジェクターを一括操作)するには、000を入力するか、または(CLEAR)ボタンを押します。

Ö**----**Ö

NEC

ñ

▶ リモコンの ID は 1 ~ 254 まで登録できます。

4 (ID SET) ボタンを離す。

コントロール ID 画面が表示されます。

このとき、変更されたリモコン ID で動作・非動作画面が更新されます。

注意 ● リモコンの電池が消耗した場合や電池を抜いた場合、しばら くすると ID はクリア されることがあります。

オプション

入力端子 調整	シットアップ 情報	リセット
∢ オプション ▶		2/2
自動調整 オートパワーオン(AC) オートパワーオフ ファンモード 初期入力選択 信号選択 カラー方式 HDMI設定 モニタ出力	ノーマル オフ オフ 自動 ラスト	
ENTER :選択 ENT :	終了 \$:移動	**:移動
コンピュータ1		アドバンスト

●自動調整

調整されていない RGB 信号に切り替わったときに、表示位置と画素のずれについて 調整方法を設定します。

オフ	自動調整を行いません。 本体の(AUTO ADJUST)ボタン、またはリモコンの(AUTO ADJ.)を 押して表示を調整してください。 または、オンスクリーンメニューを表示して、クロック周波数や 位相を調整してください
ノーマル	簡易的な自動調整を行います。
ファイン	より精密な自動調整を行います。 「ノーマル」よりも処理時間がかかるため、信号を切り替えたあと 映像が表示されるまで時間がかかります。

● 工場出荷時は 「ノーマル」 に設定されています。

 本体の(AUTO ADJUST)ボタン、またはリモコンの(AUTO ADJ.)を押したときは、 「ファイン」と同じ調整処理を行います。

参考

●オートパワーオン (AC)

本機の電源プラグにAC電源が供給されると自動的に電源が入るように設定します。 本機を制御卓などでコントロールする場合に使用します。

オフ	AC電源が供給されるとスタンバイ状態になります。	
オン	AC電源が供給されると電源が入ります。	

●オートパワーオフ

入力選択がコンピュータ 1、コンピュータ 2、HDMI、ビデオ、S-ビデオのとき、設定した時間以上信号入力がないと自動的に本機の電源を切ります。

オフ	オートパワーオフ機能は働きません。
0:05 / 0:10 /	設定した時間(5分/10分/20分/30分)以上信号入力がない
0:20 / 0:30	と自動的に本機の電源を切りスタンバイ状態になります。

●ファンモード

本機内部の温度を下げるための冷却ファンの動作を設定します。

自動	本機内部の温度センサにより、適切な速度で回転します。
高速	常に高速で回転します。
高地	標高約 1600m 以上の高地など気圧の低い場所で本機を使用する場合 に選びます。常に高速で回転します。

注意 ● 数日間連続して本機を使用する場合は、必ず「高速」に設定してください。

- 標高約 1600m 以上の場所で本機を使用する場合は、必ず「ファンモード」を「高地」 に設定してください。「高地」に設定していないと、本機内部が高温になり、故障の 原因となります。
- ●「ファンモード」を「高地」に設定しないまま、標高約 1600m 以上の高地で本機を 使用した場合、温度プロテクタが働き、自動的に電源が切れることがあります。 さらに、ランプ消灯後ランプの温度が上昇するため、温度プロテクタが働いて、電 源が入らないことがあります。その場合は、しばらく待ってから電源を入れてくだ さい。
- ●「高地」を選択した状態のまま本機を低地(標高約 1600m 未満)で使用すると、ラ ンプが冷えすぎて画面がちらつくことがあります。
- 高地で使用すると、光学部品(ランプなど)の交換時期が早まる場合があります。
- ファンモードは、[リセット]を行っても変更されません。

●初期入力選択

本機の電源を入れたとき、どの入力信号(入力端子)にするかの設定を行います。

ラスト	最後に映した入力信号を投写します。		
自動	入力信号の自動検出を行い、最初に見つかった入力信号を投写しま す。		
コンピュータ1	コンピュータ/コンポーネント1映像入力端子(COMPUTER/ COMPONENT 1 IN)の入力信号を投写します。		
コンピュータ2	コンピュータ/コンポーネント2映像入力端子(COMPUTER/ COMPONENT 2 IN)の入力信号を投写します。		
HDMI	HDMI 入力端子(HDMI IN)の入力信号を投写します。		
ビデオ	ビデオ映像入力端子(VIDEO IN)の入力信号を投写します。		
S- ビデオ	S- ビデオ映像入力端子(S-VIDEO IN)の入力信号を投写します。		
ビューワ	ビューワを表示します。 (〇 92 ページ)		
ネットワーク	LAN ポート(RJ-45)または標準装備の無線 LAN ユニットを介して パソコンから送られてくるデータを投写します。		

●信号選択

本機の各映像入力端子の信号モードを選択します。

コンピュータ1、2	DVD プレーヤなどのコンポーネント信号を、コンピュータ/コンポー
	ネント1映像入力端子 (COMPUTER/COMPONENT 1 IN) および
	コンピュータ/コンポーネント2映像入力端子(COMPUTER/
	COMPONENT 2 IN) に専用ケーブルで接続する場合に選択します。
	(●35ページ)

●カラー方式

NTSC や PAL など、国によって異なるテレビジョン映像信号方式を選択します。

● HDMI 設定

本機の HDMI 入力端子(HDMI IN)と外部機器とを接続した場合の映像信号レベルと 音声入力端子の選択です。

ビデオレベル	標準	拡張を無効にします。
	拡張	映像のコントラストが向上し、暗部および明部
		がよりダイナミックに表現されます。
音声入力選択	HDMI	HDMI 入力端子(HDMI IN)のデジタル音声に
		なります。
	コンピュータ2	コンピュータ/コンポーネント2の音声入力端
		子 (AUDIO IN) の音声になります。

●モニタ出力

本機がスタンバイ状態のときにモニタ出力端子 (MONITOR OUT) および音声出力端 子から出力する信号を選択します。

ラスト	コンピュータ/コンポーネント1映像入力端子(COMPUTER/ COMPONENT 1 IN)、コンピュータ/コンポーネント2映像入力端子 (COMPUTER/COMPONENT 2 IN)のうち、スタンバイ状態になる前 に出力していた映像および音声信号を出力します。
コンピュータ1	コンピュータ/コンポーネント1映像入力端子(COMPUTER/ COMPONENT 1 IN)およびその音声入力端子の信号を出力します。
コンピュータ2	コンピュータ/コンポーネント2映像入力端子(COMPUTER/ COMPONENT2IN)およびその音声入力端子の信号を出力します。

6-6. 情報



ランプ使用時間、入力選択されている入力信号の詳細、内蔵の LAN ポートおよび標準装備の無線 LAN ユニットの LAN 設定の状態、製品の形名や製造番号、ファームウェアなどの情報を表示します。

・信号ページ1,信号ページ2は、色が極端におかしかったり、画面が流れたり、映像が映らない場合、入力信号が本機に適しているかの確認に使います。「対応解像度一覧」 (●179ページ) もあわせてご覧ください。



- ランプ残量/ランプ使用時間の表示について
 本機にはエコモード機能があります。ノーマルモードとエコモードではランプの交換時間(目安)*が異なります。※保証時間ではありません。
 [ランプ使用時間]はランプの通算使用時間を示し、[ランプ残量]はランプの使用時間に対する残量をパーセントで表示しています。
 - ・0%になると、電源オフ時の確認メッセージと同時に「ランプの交換時期です。
 取扱説明書にしたがって早めに交換してください。」のメッセージが表示されます。
 新しいランプと交換してください。交換のしかたは「7-4. ランプとフィルタの交換」
 (●162 ページ)をご覧ください。
 - ランプ交換のメッセージは電源投入時の1分間および本機の⑥(POWER)ボタン またはリモコンの POWER (OFF)ボタンを押したときに表示されます。
 電源投入時にランプ交換のメッセージを消す場合は本機またはリモコンのいずれかのボタンを押してください。

- ・ランプ交換時間(目安)^{*}に到達(ランプ残量0%)後、[ランプ残量]表示は赤色の時間表示に変わります。このとき、[ランプ残量]表示は「600時間」と表示され、そのあとランプを投写しただけ時間がマイナスされていきます。そして[ランプ残量]表示が[0時間]になると、本機の電源が入らなくなります。
- ランプ使用時間は、ランプの個体差や使用条件によって差があり、下の表の使用 時間内であっても、破裂または不点灯状態に至ることがあります。

	ニンプ体田時間		
	ノーマルモートでのの使用 エコモートでのの使用		ノノノ残里
	(最小)	(最大)	
工場出荷時	0000 時間		100%
ランプ交換時間 (目安)*	2500 時間	3500 時間	0%

※保証時間ではありません。

.

6-7. リセット

入力端子	調整	セットアップ	/ 情報		リセット
表示中の信 全データ 全データ(信 ランプ時間・ フィルタ時間	・号 5号リストを クリア 10クリア	:含む)			
MIR :選択	E):終了	\$:移動	*:移動	h

本機に記憶されている全調整・設定値、または表示中の信号について、調整した調整 値を工場出荷状態に戻します。

リセットの処理には多少時間がかかります。

●表示中の信号

表示中の信号について、調整した調整値が工場出荷状態に戻ります。

注意 ● 信号リストでロックされている信号調整値は変更されません。

●全データ

すべての調整・設定値が工場出荷状態に戻ります。

【リセットされないデータ】

[信号リスト]・[言語]・[バックグラウンド]・[フィルタメッセージ]・[MULTI-SCREEN COMP.]・ [セキュリティ設定]・[ネットワーク設定]・[通信速度]・[時刻設定]・[スタンバイモード]・ [コントロール ID]・[ファンモード]・[ランプ残量]・[ランプ使用時間]・[フィルタ使用時間]

●全データ(信号リストを含む)

信号リストに登録されている内容を含め、すべての調整・設定値が工場出荷状態に戻ります。

【リセットされないデータ】

[言語]・[バックグラウンド]・[フィルタメッセージ]・[MULTI-SCREEN COMP.]・ [セキュリティ設定]・[ネットワーク設定]・[通信速度]・[時刻設定]・[スタンバイモード]・ [コントロール ID]・[ファンモード]・[ランプ残量]・[ランプ使用時間]・[フィルタ使用時間]

注意 • 信号リストでロックされている信号の調整値は削除されません。

●ランプ時間クリア

ランプ交換を行ったときに [ランプ残量] と [ランプ使用時間] をクリアします。

注意 ● ランプ時間は、[リセット] ではクリアされません。

●フィルタ時間クリア

フィルタの清掃または交換を行ったときに [フィルタ使用時間] をクリアします。

注意 ● フィルタ時間は、[リセット] ではクリアされません。



7-1. フィルタの清掃

吸気口のフィルタはプロジェクター内部をほこりや汚れから守っています。 フィルタにほこりがたまると、空気の通りが悪くなり内部の温度が上昇し、故障の原 因となりますので、こまめに掃除をしてください。

参考 ● フィルタ清掃時期の表示について

本機には、フィルタの清掃時期をお知らせする機能があります。あらかじめ設定した時間(500時間:工場出荷状態)を超えて本機を使用すると、画面上に「フィルタ清掃時期です。」のメッセージが表示されます。メッセージが表示されたら、フィルタを清掃してください。

- ・設置する環境に合わせて、フィルタ清掃のメッセージ表示間隔を変更することができます。設定についてはオンスクリーンメニューの[フィルタメッセージ](〇133ページ)をご覧ください。
- フィルタ清掃のメッセージは、電源投入時の1分間、および本機の⑥(POWER) ボタンまたはリモコンの POWER(OFF)ボタンを押したときに表示されます。
- ・「フィルタ清掃時期です。」というメッセージは、本機またはリモコンのいずれかの ボタンを押すと消えます。

1 フィルタを掃除する。

フィルタは本体右側面に2個あります。 電源を切り電源プラグをコンセントから抜き ます。 掃除機で吸気口越しにフィルタ の清掃を行ってください(フィ ルタカバーを外す必要はありま せん)。



2 フィルタ使用時間をクリアする。

電源プラグをコンセントに差し込み、本体の 電源を入れます。 メニューの[リセット]の「フィルタ時間クリア」 を選択してください。 (○前ページ)

7-2. レンズの清掃

カメラのレンズと同じ方法で(市販のカメラ用ブローワーやメガネ用クリーニングペー パーを使って)クリーニングしてください。その際レンズを傷つけないようにご注意 ください。



7-3. キャビネットの清掃

お手入れの前に必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

- 毛羽立ちの少ないやわらかい乾いた布でふいてください。
 汚れのひどいときは、水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふき取り、
 乾いた布で仕上げてください。
 化学ぞうきんを使用する場合は、その注意書に従ってください。
- シンナーやベンジンなどの溶剤でふかないでください。変質したり、塗料がはげる ことがあります。
- 通風孔やスピーカ部のほこりを取り除く場合は、掃除機のブラシ付きのアダプタを 使用して吸い取ってください。なお、アダプタを付けずに直接当てたり、ノズルア ダプタを使用することは避けてください。



側面の通風孔と背面のスピーカ部のほこりを吸い取ります。

- 通風孔にほこりがたまると、空気の通りが悪くなり内部の温度が上昇し、故障の原 因となりますので、こまめに掃除をしてください。
- キャビネットを爪や硬いもので強くひっかいたり、当てたりしないでください。傷の原因となります。
- 本体内部の掃除については、NECプロジェクター・カスタマサポートセンターにお 問い合わせください。
- 注意 キャビネットやレンズおよびスクリーンに殺虫剤など揮発性のものをかけたりしない でください。 また、ゴムやビニール製品などを長時間接触したままにしないでください。変質した り、塗料がはげるなどの原因となります。

7-4. ランプとフィルタの交換

光源に使われているランプの使用時間がランプ交換時間(目安)*(●157ページ)を 超えるとLAMPインジケータが赤く点滅し、メッセージ「ランプの交換時期です。取 扱説明書に従って早めに交換してください。」が画面上に表示されます。

この場合は光源ランプの交換時期ですので、新しいランプと交換してください。 なお、エコモードで使用している割合が多いとランプ交換時間(目安)*が延びます。 したがってこの場合ランプ使用時間は延びることになります。現在のランプ使用残 量の目安はオンスクリーンメニューの[情報(使用時間)](◆156ページ)をご覧く ださい。

- 交換用ランプは販売店でお求めください。ご注文の際は交換用ランプ形名NP05LP とご指定ください。
- 交換用ランプにはフィルタが添付されていますので、ランプを交換したあとにフィ ルタも交換してください。
- 指定のネジ以外は外さないでください。
- ランプハウスには、ランプ保護のためガラスが付いています。誤って割らないよう 取り扱いには注意してください。
 また、ガラス表面には触れないでください。輝度にかかわる性能劣化の原因となり ます。
- メッセージが表示されてもなお使用を続けると、ランプが切れることがあります。
 ランプが切れるときには、大きな音をともなって破裂し、ランプの破片がランプハウス内に散らばります。この場合は、NECプロジェクター・カスタマサポートセンターに交換を依頼してください。
- 本機を天吊りで設置した状態でランプ交換を行う場合は、本機の下部に人が入らないように注意してください。ランプが破裂している場合に、ランプの破片が飛散するおそれがあります。
- ランプ交換時間(目安)*に到達後600時間を超えて使用すると、LAMPインジケー タが赤く点灯するとともにスタンバイ状態になり電源が入らなくなります。

※保証時間ではありません。



ランプの交換は、電源を切りしばらく待って、冷却ファン停止後、電 源プラグをコンセントから抜き、約1時間おいてから行ってください。 動作中や停止直後にランプを交換すると高温のため、やけどの原因と なることがあります。

ランプとフィルタ交換の流れ



ランプの交換

準備: プラスドライバーを用意してください。

1 本機を裏返しにする。

傷つかないように、やわらかい布などを敷いた 上に静かに置いてください。



2 ランプカバーを外す。

ランプカバーのネジを左に空転するまでゆるめます。

・ネジは外れません。

ランプカバーのくぼみに指をかけて上に持ち上げて、取り外します。





3 ランプハウスを外す。

うンプハウス固定のネジ(2箇所)を左に空転するまでゆるめます。

- ・ネジは外れません。
- 本機には安全スイッチが付いています。
 安全スイッチには触れないでください。







高温に注意してください。ランプハ ウスが冷えていること確認してから 外してください。



4 新しいランプハウスを取り付ける。

●ランプハウスを静かに入れます。



 ランプハウス固定のネジ(2箇所)を右に回してしめます。
 ・ネジは確実にしめてください。





2ランプカバーのネジを右に回してしめます。



これで、ランプ交換が終わりました。 続いてフィルタを交換してください。



フィルタの交換

ランプの交換と同時にフィルタの交換も行ってください。

- 注意 フィルタは、2枚とも同時期に交換してください。
 - フィルタを交換するときは、プロジェクター本体のほこりをよくふき取ってから行ってください。
 - プロジェクターは精密機器ですので、内部にほこりが入らないようにご注意ください。
 - フィルタは水洗いしないでください。目づまりの原因となります。

フィルタ部分が上になるよう、本 体左側面を下にして本体を立てる。

傷を付けないように、やわらかい布などを敷 いた上に静かに立ててください。 また、本体が倒れないよう手でしっかりと固 定してください。



くぼみ

2 くぼみに指をかけ、矢印の方向に フィルタカバーを引き抜いて外す。

3本体を水平位置に戻す。



4 フィルタを交換する。

● フィルタを外して、フィルタカバーを清掃す る。



- 2 新しいフィルタの両面テープをはがし、フィル タカバーに取り付ける。
- 5 もう一度、本体左側面を下にして本 体を立てる。
- 6 フィルタカバーを取り付ける。 フィルタカバーは前後で形状が異なっており、逆 には取り付けられません。フィルタカバーの表示 に従って取り付けてください。 •「カチッ」と音がしてフィルタカバーが固定さ れるまで差し込みます。 これで、フィルタ交換が終わりました。

続いてランプ使用時間とフィルタ使用時間をクリアし てください。



ランプ使用時間とフィルタ使用時間をクリアする

「■本機を投写する場所に設置する。

- 2 電源プラグをコンセントに差し込み、電源を入れる。
- 3 ランプ使用時間やフィルタ使用時間をクリアする。 ● オンスクリーンメニューの [リセット] で [ランプ時間クリア] を実行してください。 2 続いて、「フィルタ時間クリア」を実行してください。(♪158ページ)



故障かな?と思ったら

修理を依頼される前に、もう一度接続や設定および操作に間違いがないかご確認ください。それでもなお異常なときはNECプロジェクター・カスタマサポートセンターにお問い合わせください。

現象と確認事項

このようなとき	うなとき 確認してください	
電源が入らない	電源プラグがコンセントから抜けていませんか。	41
	主電源スイッチは「丨(入)」になっていますか。	43
	ランプカバーが正しく取り付けられていますか。	164
	ランプ交換時間(目安)*を超えて使用していませんか。	157
	新しいランプに交換してください。	
	交換後、本機をスタンバイ状態にして、リモコンの(HELP)	
	ボタンを10秒以上押し続けてください。本機内部で管理	
	しているランプ時間の値がクリアされ電源が入るようにな	
	ります。	
	※保証時間ではありません。	
	内部温度が高くなっていませんか。内部の温度が異常に	174
	高いと保護のため電源は入りません。しばらく待ってか	
	ら電源を入れてください。	
	標高約1600m以上の高地で本機を使用していませんか。	153
	局地で使用する場合はオンスクリーンメニューの ファ	
	ノモート」で「局地」を選択してくたさい。	
	高地ぐ本機を使用9 る場合に [ノアノモート] ぐ 高地] を選択 ていたいと 温度プロテクタが働き 白動的に	
	を選択していないと、温度ノロノノタが倒さ、日勤的に 雪酒が切れることがあります。 たらに ランプ消灯後ラ	
	電源が切れることがあります。とうに、ファフルス度フ ンプの温度が上昇するため、温度プロテクタが働いて	
	電源が入らないことがあります。その場合は、しばらく	
	待ってから電源を入れてください。	
	上記の電源コードの接続、ランプ交換時間、本機の内部	55
	温度上昇などが原因として考えられない場合は、主電源	43
	スイッチを「○(切)」にし、電源プラグをコンセントか	
	ら抜いてください。そして約5分間待って再び電源プラ	
	グをコンセントに接続し、主電源スイッチを「I(入)」	
	にしてください。	
使用中に電源が切れ	オンスクリーンメニューの [オートパワーオフ]、[オフ	153
3	タイマー]を「オン (時間を選択)」 にしていませんか。	126
	または [プログラムタイマー] を設定していませんか。	

映像が出ない	接続している入力を選んでいますか。	45
	入力端子のケーブルが正しく接続されていますか。	30 ~
		40
	[調整]の明るさ、コントラストが最小になっていませんか。	118
	DVDプレーヤをコンピュータ/コンポーネント1または2映 像入力端子と接続しているとき、RGB/コンポーネントの 選択を行っていますか。	154
	RGB(コンピュータ1,2)入力およびHDMI入力の場合、入 力信号が対応している解像度、周波数になっていますか。 パソコンの解像度を確認してください。	156 179
	RGB (コンピュータ1,2) 入力の場合、画面調整を正しく 行っていますか。	53
	パソコンの画面がうまく投写できない場合は、171ページを ご覧ください。	—
	各設定が正しく調整・設定されていますか。	108
	それでも解決しない場合は、[リセット] を行ってみてく ださい。	158
	セキュリティがオンになっている場合は、本機の電源を 入れたときに、あらかじめ登録しておいたキーワードを 入力しないと映像は投写されません。	148
	正しく設置されていますか。	48
	台形状に歪む場合は台形補正を行ってください。	51
 映像がぼやける	レンズのフォーカスは合っていますか。	50
	投写画面と本機が正しい角度で設置されていますか。	48
	投写距離がフォーカスの範囲を超えていませんか。	175 ~ 178
	レンズなどが結露していませんか。 気温が低い所に保管しておいて温かい所で電源を入れる とレンズや内部の光学部が結露することがあります。こ のような場合は結露がなくなるまで数分お待ちください。	_
映像の画質が悪い	RGB (コンピュータ1.2) の場合は、本体の(AUTO ADJUST) ボタンまたはリモコンの (AUTO ADJ.) ボタンを押してく ださい。	53
画面がちらつく	オンスクリーンメニューの[ファンモード]で「高地」 を選択した状態のまま本機を低地(標高約 1600m 未満) で使用すると、ランプが冷えすぎて画面がちらつくこと があります。 [ファンモード]で「高地」以外を選択してください。	153
映像が乱れる	本機に接続している信号ケーブルが断線していませんか。	—
映像が突然暗くなっ た	室温が高いため、強制エコモードになっていませんか。 [ファンモード]を「高速」に設定するなどして、本機内 部の温度が下がるようにしてください。	153

水平または垂直方向 に映像がずれて正常	RGB (コンピュータ 1,2) 入力の場合、[表示位置 (水平、 垂直)]を正しく調整しましたか。	119
に表示されない	RGB (コンピュータ 1,2) 入力の場合、入力信号が対応し ている解像度、周波数になっていますか。 パソコンの解像度を確認してください。	179
RGB (コンピュータ 1,2) 入力で文字がちら ついたり色がずれている	(AUTO ADJ.) ボタンを押してください。改善されない場合は、オンスクリーンメニューの [クロック周波数] と [位相] を調整してください。	53 118 119
リモコンで操作でき ない	リモコンのリモコン送信部を本体のリモコン受光部に向 けていますか。	26
	リモコンの電池が消耗していませんか。新しい電池と交換してください。	26
	リモコンと本体のリモコン受光部との間に障害物があり ませんか。	26
	本体のリモコン受光部を前面のみ、または後面のみに切り 替えていませんか。	151
	リモコンの有効範囲 (7m) を超えていませんか。	26
	コントロール ID 機能を設定している場合、リモコンの ID 番号とプロジェクターの ID 番号は一致していますか。	151
	本機のリモコンを使って、パソコンのマウス操作を行う 場合は、添付のマウスレシーバをパソコンに接続してく ださい。	63
インジケータが点滅する	インジケータ表示一覧をご覧ください。	173
USB マウスが動作し ない	USB マウスが正しく取り付けられていますか。マウスに よっては使用できないものもあります。	61
	オンスクリーンメニューの項目によっては、USB マウス を使って操作ができないものもあります。	62
本機の動作が不安定 になる	主電源スイッチを「○(切)」にし、電源プラグをコンセ ントから抜いてください。そして約5分間待って再び電 源プラグをコンセントに接続し、主電源スイッチを「Ⅰ (入)」にしてください。	55 43
ビューワでの動画再 生が乱れる	本機を使用している場所の無線LANの環境によっては、 ビューワでの動画再生が乱れることがあります。頻繁に動 画再生が乱れる場合は、本機から無線LANユニットを取 り外してください。	180

パソコンの画面がうまく投写できない場合

パソコンを接続して投写する際、うまく投写できない場合は、次のことをご確認くだ さい。

●パソコンの起動のタイミング

パソコンと本機をRGB信号ケーブルで接続し、本機とコンセントを電源コードで接続して本機 をスタンバイ状態にしてから、パソコンを起動してください。

特にノートパソコンの場合、接続してからパソコンを起動しないと外部出力信号が出力されない ことがあります。

◆考
 ●本機のオンスクリーンメニューを表示して、[情報]の[信号(2)]の[水平同期周波数]
 を確認してください。
 水平同期周波数が「---」と表示されているときは、パソコンから外部出力信号が出力されていません。(○ 156ページ)

●パソコンの起動後に操作が必要な場合

ノートパソコンの場合、起動したあとに外部出力信号を出力させるため、さらに操作が必要な場合があります(ノートパソコン自身の液晶画面に表示されていても、外部出力信号が出力されているとは限りません)。

◆Windowsのノートパソコンの場合は、ファンクションキーを使って「外部」に切り替えます。

Fn キーを押したまま(-/ロ)などの絵表示や(LCD/VGA)の表示があるファンクションキーを押すと切り替わります。しばらく(プロジェクターが認識する時間)すると投写されます。

通常、キーを押すごとに「外部出力」→「パソコン画面と外部の同時出力」→「パソコン画面」…と繰り返します。

【パソコンメーカーとキー操作の例】

Fn + F3	NEC、Panasonic、GATEWAY、SOTEC
Fn + F 4	HP
Fn + F5	TOSHIBA、SHARP、MITSUBISHI
Fn + F 7	SONY、IBM、HITACHI、Lenovo
Fn + F8	DELL、EPSON
Fn + F10	FUJITSU

表に記載されていないメーカーのノートパソコンをお使いの場合は、ノートパソコンのヘルプ、または取扱説明書をご覧ください。

付録

●ノートパソコンの同時表示時の外部出力信号が正確ではない場合

ノートパソコンの場合、自身の液晶画面は正常に表示されていても投写された画面が正常ではない場合があります。

多くの場合、ノートパソコンの制限(パソコン自身の液晶画面と外部出力を同時に出力する場合 は、標準規格に合った信号を出力できない)によることが考えられます。このときの外部出力信 号が、本機で対応可能な信号の範囲から大きく外れている場合、調整を行っても正常に表示され ないことがあります。

上記の場合は、ノートパソコンの同時表示をやめ、外部出力のみのモードにする(液晶画面を閉 じると、このモードになる場合が多い)操作を行うと、外部出力信号が標準規格に合った信号に なることがあります。

● Macintosh を起動させたとき、画面が乱れたり何も表示しない場合

Macintosh 用信号アダプタ(市販品)を使って接続したとき、ディップスイッチの設定を、 Macintosh および本機の対応外の表示モードにした場合、表示が乱れたり、何も表示できなく なることがあります。万一表示できない場合は、ディップスイッチを13インチ固定モードに設 定し、Macintoshを再起動してください。そのあと表示可能なモードに変更して、もう一度再 起動してください。

● PowerBook と本機を同時に表示させる場合

PowerBook ディスプレイの「ビデオミラーリング」を「切」にしないと外部出力を 1024 × 768 ドットに設定できないことがあります。

● Macintosh の投写画面からフォルダなどが切れている場合

Macintosh に接続していたディスプレイを本機より高い解像度で使用していた場合、本機で投 写した画面では、画面の隅にあったアイコンなどが画面からはみ出したり消えたりすることがあ ります。このような場合は、Macintosh の Finder 画面で「option」キーを押した状態で「表示」 →「整頓する」を選択してください。はみ出したり消えたりしたアイコンが画面内に移動します。

インジケータ表示一覧

本体操作部の3つのインジケータが点灯、点滅しているときは、以下の説明を確認してください。



● POWER インジケータ

インジケータ表示		本機の状態	行ってください
消灯		主電源OFF	_
点滅	緑色 (短い点滅)	電源ON準備中	しばらくお待ちください。
	緑色(長い点滅)	オフタイマー (有効状態)	
		プログラムタイマー(オフ時刻有効状態)	_
	オレンジ色(短い点滅)	本体冷却中	しばらくお待ちください。
	オレンジ色(長い点滅)	プログラムタイマー(オン時刻有効状態)	—
点灯	緑色	電源ON状態	
	オレンジ色	スタンバイ状態	_

● STATUS インジケータ

イン	ジケータ表示	本機の状態	行ってください
消灯		異常なし、またはスタ	
		ンバイ状態(スタンバ	—
		イモードが「省電力」)	
点滅	赤色(1回周期)	カバー異常	ランプカバーが正しく取り付けられていません。
			正しく取り付けてください。 (〇) 164ページ)
	赤色(2回周期)	温度異常	温度プロテクタが動作しています。室温が高い
			場合は、本機を涼しい場所へ移動してください。
			(●174ページ)
	赤色(4回周期)	ファン異常	冷却ファンの回転が停止しています。
			NECプロジェクター・カスタマサポートセン
			ターへ修理を依頼してください。
	赤色(6回周期)	ランプ不点灯	ランプが点灯しません。1分以上待って再度電
			源を入れてください。それでも点灯しない場合
			はNECプロジェクター・カスタマサポートセン
			ターにご相談ください。
	緑色	ランプ点灯失敗後の 再点灯準備中	しばらくお待ちください。
	オレンジ色	ネットワークの競合	本機の内蔵LANと無線LANを同時に同じネット
			ワークに接続することはできません。
			本機の内蔵LANと無線LANを同時にネットワー
			クに接続する場合は、異なるネットワークに接
			続してください。(🗘 138ページ)

付録

点灯	緑色	スタンバイ状態 (スタンバイ モードが 「ノーマル」 のとき)	_
	オレンジ色	本体キーロック中に ボタンを押したとき	本体キーロック中です。操作する場合は、設定 を解除する必要があります。 (🔷 143 ページ)
	オレンジ色	プロジェクターの ID 番号とリモコンの ID 番号が一致しないとき	コントロール ID を確認してください。 (● 151 ページ)

● LAMP インジケータ

「イン	ジケータ表示	本機の状態	行ってください
消灯		異常なし	—
点滅	赤色	ランプ交換猶予時間中	ランプ残量が0%になり、ランプ交換の猶予時間
			(600時間) 中です。すみやかにランプを交換し
			てください。(💭 162ページ)
点灯	赤色	ランプ使用時間超過	ランプ使用時間を超過しています。ランプを交
			換するまで本機の電源は入りません。
			(〇 162ページ)
	緑色	ランプエコモード	_

●温度プロテクタが働いたときは

本機内部の温度が異常に高くなると、ランプが消灯し、STATUSインジケータが点滅します(2回点滅の繰り返し)。

同時に本機の「温度プロテクタ」機能が働いて、本機の電源が切れることがあります。 このようなときは、以下のことを行ってください。

- ・冷却ファンの回転が終了したら、主電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ・周囲の温度が高い場所に置いて使用しているときは、涼しい場所に設置しなおし てください。
- ・通風孔にほこりがたまっていたら、掃除してください。(● 161ページ)
- ・本機内部の温度が下がるまで、約1時間そのままにしてください。

投写距離とスクリーンサイズ

この場所に設置するとどのくらいの画面サイズになるか、どのくらいのスクリーンを 用意すればいいのか、また、目的の大きさで投写するにはどのくらいの距離が必要か を知りたいときの目安にしてください。

NP905Jの投写距離

フォーカス(焦点)の合う投写距離は、レンズ前面から0.7m(21型の場合)~10.8m (300 型の場合)です。この範囲で設置してください。



【表のみかた】

100型スクリーンにワイドで投写するには表より、3m付近に設置することになります。 また、下の表はプロジェクター底面からスクリーンの上端までが約1.35m必要となりますので、 プロジェクターを置いた台から天井までの高さやスクリーンを設置する高さが確保できるかの 目安にお使いください。(図はプロジェクターを水平に設置したとき)チルトフットにより上へ 最大約10°上げることができます。 付録

NP901WJ の投写距離

フォーカス(焦点)の合う投写距離は、レンズ前面から0.7m(20型の場合)~11.2m (300型の場合)です。この範囲で設置してください。



【表のみかた】

100型スクリーンにワイドで投写するには表より、3m付近に設置することになります。 また、下の表はプロジェクター底面からスクリーンの上端までが約1.3m必要となりますので、 プロジェクターを置いた台から天井までの高さやスクリーンを設置する高さが確保できるかの 目安にお使いください。(図はプロジェクターを水平に設置したとき)チルトフットにより上へ 最大約10°上げることができます。

スクリーンサイズと寸法表

● NP905J の場合



サイズ (型)	スクリーン幅 (cm)	スクリーンの高さ (cm)
21	42.7	32.0
25	50.8	38.1
30	61.0	45.7
40	81.3	61.0
60	121.9	91.4
80	162.6	121.9
100	203.2	152.4
120	243.8	182.9
150	304.8	228.6
180	365.8	274.3
200	406.4	304.8
240	487.7	365.8
300	609.6	457.2

● NP901WJ の場合



サイズ (型)	スクリーン幅 (cm)	スクリーンの高さ (cm)
20	43.1	26.9
25	53.8	33.7
30	64.6	40.4
40	86.2	53.8
60	129.2	80.8
80	172.3	107.7
100	215.4	134.6
120	258.5	161.5
150	323.1	201.9
180	387.7	242.3
200	430.8	269.2
240	516.9	323.1
300	646.2	403.9

付録

デスクトップの例

下の図はデスクトップで使用するときの例です。 水平投写位置……レンズを中心に左右均等 垂直投写位置……(下表参照)

	NP905J			NP901WJ		
スクリーン サイズ (型)	投写距離L(m)		寸法H	投写距離L(m)		寸法H
	ワイド時	テレ時	(cm)	ワイド時	テレ時	(cm)
20		—		0.59	0.72	2.0
21	—	0.73	5.0	0.63	0.76	2.0
25	0.72	0.87	6.0	0.75	0.90	2.0
30	0.87	1.05	7.0	0.90	1.09	3.0
40	1.17	1.41	10.0	1.21	1.46	4.0
60	1.77	2.13	14.0	1.84	2.21	5.0
80	2.37	2.85	19.0	2.46	2.96	7.0
100	2.97	3.57	24.0	3.08	3.70	9.0
120	3.57	4.29	29.0	3.70	4.45	11.0
150	4.47	5.37	36.0	4.64	5.57	13.0
180	5.37	6.45	43.0	5.57	6.69	16.0
200	5.97	7.17	48.0	6.19	7.44	18.0
240	7.17	8.61	57.0	7.44	8.93	21.0
300	8.97	10.77	71.0	9.31	11.18	27.0





対応解像度一覧

水平走查周波数:15kHz~108kHz(RGB:24kHz以上)

垂直走查周波数:48Hz~120Hz

1916 T.T.		走查周波数		
機種		水平 (kHz)	垂直 (Hz)	
NTSC/PAL60	-*	15.73	59.94	
	*	15.63	50.00	
DAL 60	*	15.00	60.00	
SECAM	*	15.75	50.00	
	640 X 480	13.03	50.00	
VESA MAC 10		31.47	59.94	
IVIAC 13	640 × 480	35.00	00.07	
VESA	640 × 480	37.86	72.81	
VESA	640 × 480	37.50	75.00	
IBM	640 × 480	39.38	75.00	
VESA	640 × 480	43.27	85.01	
VESA	800 × 600	35.16	56.25	
VESA	800 × 600	37.88	60.32	
VESA	800 × 600	48.01	72.19	
VESA	800 × 600	46.88	75.00	
VESA	800 × 600	53.67	85.06	
MAC 16"	832 × 624	49.72	74.55	
VESA	1024 × 768	48.36	60.00	
VESA	1024 × 768	56.48	70.07	
MAC 19"	1024 X 768	60.24	74.93	
VESA	1024 × 768	60.02	75.03	
VESA	1024 X 768	68.68	85.00	
VESA	1152 X 864	54.35	60.05	
VESA	1152 X 864	63.99	70.02	
	1152 X 964	67.50	75.00	
VEGA	1152 × 964	77.40	75.00	
VESA MAC 01"	1152 A 004	11.49	75.00	
MAC 21	1152 X 870	08.08	75.06	
SUN	1152 × 900	61.80	65.95	
SGI	<u>1152 × 900</u>	/1./4	76.05	
VESA	1280 × 768	47.78	59.87	
VESA	1280 × 768	60.29	74.89	
VESA	1280 × 768	68.63	84.84	
VESA	1280 × 800	49.70	59.81	
VESA	1280 × 800	62.80	74.93	
VESA	1280 × 800	71.55	84.88	
VESA	1280 × 960	60.00	60.00	
VESA	1280 × 960*	75.00	75.00	
VESA	1280 × 960*	85.94	85.00	
VESA	1280 × 1024	63.98	60.02	
MAC 23"	1280 × 1024	69.87	65.18	
VESA	1280 × 1024*	79.98	75.02	
VESA	1280 × 1024*	91.15	85.02	
VESA	1400×1050	65.32	60.00	
VESA	1400 × 1050*	82.28	74.87	
VESA	1440 × 900	55.94	59.89	
VESA	1440 × 900*	70.64	74 98	
VESA	1440 × 900*	80.43	84 84	
VESA	1600 × 1200*	75.00	60.00	
VESA	1600 X 1200*	81.25	65.00	
VESA	1600 × 1200 *	87.50	70.00	
	1600 × 1200*	01.00	75.00	
VEGA	1000 × 1200	95.75	73.00 E0.05	
UDT/ (1090p /60)		03.29	09.90 60.00 Prograadius	
		07.30	EO OO Disa sina a sina	
		50.25	SULUU Progressive	
	1920 × 1080	33./5	50.00 Interlace	
HUTV (10801/50)	1920 × 1080	28.13	50.00 interlace	
HUTV (750p)	1280 × 720	45.00	60.00 Progressive	
SDTV (480p)	720 × 480	31.47	59.94 Progressive	
SDTV (576p)	720 × 576	31.25	50.00 Progressive	
DVD YCbCr	720 × 480*	15.73	59.94 interlace	
DVD YCbCr	720 × 576*	15.63	50.00 interlace	
DVD Progressive	720 × 480	31.47	59.94 Progressive	
DVD Progressive	720 × 576	31.25	50.00 Progressive	

*印: デジタル信号は表示できません。

・出荷時はその表示解像度/周波数の標準的な信号に合わせていますが、パソコンの種類によっては調整が必要な場合があります。 ・ワークステーションとの接続に関しての詳細は、当社にお問い合わせください。 ・コンポジット同期信号などの場合は、正常に表示できない場合があります。 ・解像度が本機の画素数(NP905J:1024×768ドット、NP901WJ:1280×800ドット)の場合、リアル表示ができます。

・Deep Colorは、1080p/60および1080p/50には対応していません。

無線 LAN ユニットを取り外す

ここでは無線 LAN ユニットの取り外しかたと取り付けかたを説明します。

- 無線 LAN ユニットには表と裏があり、無線 LAN ユニット専用ポートに取り付ける向 きが決まっています。逆に取り付けようとしてもできないようになっていますが、無 理に押し込もうとすると、無線 LAN ユニット専用ポートが壊れます。
 - 静電気による破損を防ぐため、無線LANユニットに触れる前に、身近な金属(ドアノブやアルミサッシなど)に手を触れて、身体の静電気を取り除いてください。
 - 無線 LAN ユニットの取り付け / 取り外しは、本機の主電源スイッチが「○(切)」のときに行ってください。
 本機の電源が入っているときやスタンバイ状態のときに無線 LAN ユニットの取り付け / 取り外しを行うと、無線 LAN ユニットが壊れたり、本機が誤動作することがあります。万一本機が誤動作した場合は、本機の主電源スイッチを切り、電源を入れなおしてください。

スタンバイ状態

無線 LAN ユニット専用ポートからの取り外し

準備:プラスドライバーを用意してください。

 ● POWER ボタンを押して本機 をスタンバイ状態にし、主電源ス イッチを「○(切)」にする。


USB(LAN) ポートからゆっくり 取り外す。



5 ホルダーを本体に取り付けネジで 固定する。

無線 LAN ユニット専用ポートへの取り付け

準備:プラスドライバーを用意してください。

POWERボタンを押して本機をスタンバイ状態にし、主電源スイッチを「(切)」にする。





付録

3 ホルダーを取り外す。

ホルダーを固定しているネジを左に回して、ホル ダーを取り外します。 ・ネジはホルダーから外れません。





4 無線LANユニットをUSB(LAN)ポート にゆっくり差し込む。

5 ホルダーを本体に取り付けネジで固定 する。

このとき、ホルダーのツメが無線LANユ ニットのミゾに入るように取り付けてくだ さい。



無線LANユニットのミゾ

注意

- 挿入しづらい場合は、無理に押し込まないでください。
- 無線 LAN 専用ポートには、無線 LAN ユニット以外の USB 機器を取り付けないでく ださい。
- 無線 LAN ユニットが動作中には、無線 LAN ユニットにある青色 LED が点滅します。 無線 LAN ユニットが正しく取り付けられていない場合、LED は点滅しません。

外観図

NP905JとNP901WJのキャビネットの外観および外形寸法は同じです。

単位:mm



付録

別売品

	商品名	形名
ランプ	交換用ランプ	NP05LP
天吊り金具	天井取付けユニット	NP07CM

この他の別売品については、当社プロジェクター総合カタログをご覧ください。

コンピュータ/コンポーネント1,2 映像入力端子の ピン配列と信号名





信号レベル

ビデオ信号: 0.7Vp-p (アナログ) 同期信号: TTLレベル

ピン番号	RGB信号(アナログ)	YCbCr 信号	
1	赤	Cr	
2	緑またはシンクオングリーン	Y	
3	書	Cb	
4	接 地		
5	接 地		
6	赤 接 地	Cr 接 地	
7	禄 接 地	Y接地	
8	青 接 地	Cb 接 地	
9	非接続		
10	同期信号 接 地		
11	非接続		
12	Bi-directional DATA (SDA)		
13	水平またはコンポジット同期		
14	垂直同期		
15	Data Clock		

仕様

●プロジェクター本体

形名			NP905J / NP901WJ		
方式			三原色液晶シャッタ投映方式		
	海島パネル	サイズ	<u></u>		
			NP901WI:056型MIA付き (アスペクト比 16·10)		
-		両表粉(*1)	NICONVOLUCIONERICA $(1024 \text{ km} \text{ k} \times 769 \text{ m} \text{ k})$		
上要部		凹飛奴	NF9000、700,402回系(1024トットへ700フィン)		
		^ /	NP901WJ · 1,024,000回糸(1200ドッドへ000フィン)		
品	投与レノス	7-7			
仕			NP901WJ:マニュアル(1~1.2倍、t=17.7~21.3mm)		
禄	フォーカス				
	二 応 ぶ に 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、		210W ACランプ (ランプエコモード時172W)		
	光字装直		ダイクロイックミラーによる光分離・クロスダイクロプリズムによる合成方式		
	明るさ(*2)	(NP905J : 3000 Im ^(*3) , NP901WJ : 2000 Im ^(*3)		
	コントラスト比(*2)	(全黒/全日)	NP905J : 500:1、NP901WJ : 400:1		
	画面サイズ(投	(与距離)	NP905J:21~300型(0.7~10.8m)、NP901WJ:20~300型(0.7~11.2m)		
	色冉現性		10ビット カラーブロセッシング(約10億7000万色)		
	音声出力		5W モノラルスピーカ内蔵		
	走査周波数	水平	15~108kHz(RGB入力は24kHz以上)		
		垂直	48~120Hz		
	主な調整機能		マニュアルズーム、マニュアルフォーカス		
			入力信号切り替え(コンピュータ/コンポーネント1 / コンピュータ/コンポーネント2 /		
			HDMI /ビデオ/ S-ビデオ/ビューワ/ネットワーク)		
			画像自動調整、画面拡大、台形補正、4点補正、画面位置調整、		
			ミュート(映像/音声とも)、オンスクリーン表示/選択など		
	最大表示解像度	(横×縦)	1600×1200(圧縮表示による対応)		
	R,G,B,H,V		RGB : 0.7Vp-p / 75Ω		
			H/V Sync:4.0Vp-p / TTL		
			Composite Sync : 4.0Vp-p / TTL		
			Sync on G:1.0Vp-p / 75Ω(With Sync) 負極性		
入	コンポジットビデオ		75Ω 1.0Vp-p		
力	S-ビテオ		Y:75Ω 1.0Vp-p		
冒			C: 75Ω 0.286Vp-p		
5	コンホーネント		Y:1.0Vp-p / /5Ω 止極性(With Sync)		
			Cb,Cr(Pb, Pr) : 0.7Vp-p / 750		
			DTV : 480p、720p、1080I (60Hz)、1080p (60Hz)		
			576p、1080I (50HZ)、1080p (50HZ)		
			DVD: フロクレッシフ信号(50/60Hz)		
	首声		0.5Vrms/22k0以上		
	コンピュータ/	一 映像人力	=_D-Sub 15E 2×2		
	コンボーネント	映像出力	SED-Sub 15EV×1		
		首声人力	ステレオミニジャック×2		
		首声出力			
	HDMI	映像人力	HDMI 19ビン×1 (HDMI™(V.1.3、Deep Color、Lip Sync)、IMDS仕様、		
入			HDCP对応 ^(*4))		
出		首声人力	HDMI (LPCM サンプリンク周波数32/44.1/48KHz)		
辺	ヒデオ	映像人力	RCA×1		
掌		音声入力	RCA(L/MONO, R)×1		
1	S-ビデオ	- 映像入力	ミニDIN 4ピン×1		
		<u> </u>	RCA(L/MONO, R)×1		
	PCコントロール端子		D-Sub 9EV×1		
	USBT-F		SA JAX1		
	無線LANユニット専用 USBポート		タイプA×1		
			KJ-45×1 新佐温盛・6 40% (約) 新佐温盛・00 2000 (たた) (たた) (たま)		
使用環境			11)11に温度・5~400 ⁽¹³⁾ 11)11に湿度・20~80%(たたし結踏しないこと)		
			1株仔温度・-10~5000 株仔湿度:20~80%(たたし粘露しないこと)		
	電源		AC 100V 50/60HZ (**)		

付録

8

消費電力	ランプノーマルモード時 310W、ランプエコモード時 260W
スタンバイ時消費電力	ノーマル時 18W、省電力時 3W
定格入力電流	3.7A
外形寸法	310(幅) × 125(高) × 289(奥行)mm(突起部含まず)
質量	約 3.7kg

(*1):有効画素数は99.99%です。

- (* 2): 出荷時における本製品全体の平均的な値を示しており、JIS X6911:2003 データプロジェクターの仕様書様式にそって 記載しています。測定方法、測定条件については、附属書 2 に基づいています。
- (*3):ランプモードが「ノーマルモード」で、プリセットが「高輝度モード」のときの明るさです。 ランプモードを「エコモード」 にすると明るさが約 80% に低下します。また、プリセットで他のモードを選択すると明るさが多少低下します。
- (* 4): HDCP/HDCP 技術とは?

HDCP とは "High-bandwidth Digital Content Protection" の略称で、HDMI を経由して送信されるデジタルコンテンツ の不正コピー防止を目的とする著作権保護用システムのことをいいます。HDCP の規格は、Digital Content Protection, LLC という団体によって、策定・管理されています。

本機には、HDMI 入力端子を装備しています。

本機の HDMI 入力端子は、HDCP 技術を用いてコピープロテクトされているデジタルコンテンツを投写することができます。

ただし、HDCPの規格変更などが行われた場合、プロジェクターが故障していなくても、HDMI 入力端子の映像が表示 されないことがあります。

- (*5):35~40℃は「強制エコモード」になります。
- (* 6): 高調波電流回路 JIS C 61000-3-2 適合品です。
- · USB ポートは USB 規格 Ver2.0 High Speed に準拠。
- この仕様、意匠はお断りなく変更することがあります。

●無線 LAN ユニット

詳しい仕様は別冊の「ネットワーク設定ガイド」をご覧ください。

動作電源電圧	5V(プロジェクター本体から供給)
消費電流(最大)	送信時:472mA
	受信時: 300m A
規格	IEEE802.11a、IEEE802.11b、IEEE802.11g
	ARIB STD-T66、ARIB STD-T71
外形寸法	28(幅)×11(高さ)×77(奥行)mm
質量	19g

トラブルチェックシート

本シートはトラブルに関するお問い合わせの際、迅速に故障箇所を判断させていただ くためにご記入をお願いするものです。本書の「故障かな?と思ったら」をご覧いた だき、それでもトラブルが回避できない場合、本シートをご活用いただき、具体的な 症状をNECプロジェクター・カスタマサポートセンターの受付担当者へお伝えくだ さい。

※このページと次のページを印刷してお使	いください。
発生頻度 常時 時々 (回中	回) 🗌 その他()
 電源財係 電源が入らない (POWERインジケータが緑色に点灯しない)。 電源ブラグはコンセントにしっかり挿入されている。 主電源スイッチは「入」になっている。 ランブカバーは正しく取り付けられている。 ランブを交換した場合、ランプ時間をクリアした。 (POWER) ボタンを2秒以上押しても電源が入らない 映像・音声関係 	 使用中、電源が切れる。 電源ブラグはコンセントにしっかり挿入されている。 ランプカバーは正しく取り付けられている。 オートパワーオフは「オフ」に設定されている。 オフタイマーは「オフ」に設定されている。 ブログラムタイマーは「オフ」に設定されている。
 パソコンの画面が投写されない。 パソコンと本機を接続したあとにパソコンを起動してもなおらない。 ノートパソコンにおいて外部出力信号が出力されている。 	 映像が歪む。 台形に歪む(台形補正を実行してもなおらない)。 映像が切れる。 (AUTO ADJUST) ボタンを押してもなおらない。
IBM PC/A1 互換機の場合は、[Fn]+++[F1]~ [F12]+-のいずれかを押すと外部出力信号が 出力されます(パソコンによって異なります)。 ■ 映像が出ない (ブルーバック・ロゴ・表示なし)。 ■ (AUTO ADJUST) ボタンを押してもなおらない。	 レビット」を実行してもなおらない。 水平または垂直方向に映像がずれる。 コンピュータ映像入力の場合、水平位置・垂直位置は正しく調整されている。 入力は対応している解像度・周波数の信号である。 数ドット欠けている。
 入力端子にケーブルが、しっかり挿入されている。 画面に何かメッセージが出ている。 (接続している入力を選択している。 明るさ・コントラストを調整してもなおらない。 入力は対応している解像度・周波数の信号である。 	 映像がちらつく。 (AUTO ADJUST) ボタンを押してもなおらない。 [リセット]を実行してもなおらない。 コンピュータ映像入力で文字がちらついたり、色が ずれている。 [ファンモード]を「高地」から「自動」にしてもなお らない。
└── 」映像が暗い。 └── 明るさ・コントラストを調整してもなおらない。 みの他	 映像がぼやける・フォーカスが合わない。 音声が出ない。 音声入力端子にケーブルがしっかり挿入されている。 音量を調整してもなおらない。
 リモコンが利かない。 リモコンと本体のリモコン受光部との間に障害物はない。 蛍光灯の近くに本体が設置されている。 ブロジェクター本体のIDとリモコンのIDは一致している。 	 本体操作パネルのボタンが利かない。 本体キーロック] 設定のある機種において 本体キーロック設定は「オフ」または「無効」に設定されている。 本体の(EXIT)ボタンを10秒以上押してもなおらない。

付録

使用状況・環境



海外でご使用になる場合:トラベルケアのご紹介

この商品には、NEC ディスプレイソリューションズの国際保証「トラベルケア」が 適用されています。

なお、このトラベルケアの内容は、お買い上げ時に、本機に添付された保証書の記載 内容とは一部異なります。

トラベルケアで受けられるサービス

本保証では、出張や旅行などの理由により一時的に海外に本機を持ち出した場合につき、本書に記載された国のNECディスプレイソリューションズ指定サービスステーションで下記のサービスを受けることができます。

本サービスをご利用の際は、本書記載のトラベルケア窓口リストの各サービスステー ションに電話またはEメールにてご連絡いただいたあと、巻末に添付されている申し 込み用紙 "Application Sheet for TravelCare Service Program" に必要事項をご記入 のうえ、FAX にて送信してください。

各サービスステーションのサービス内容については、トラベルケア窓口リストにてご 確認ください。

1 修理サービス

輸送期間を除く、実働 10 日以内に修理してお届けいたします。 保証期間内の場合は、保守部品代、修理工賃、および各サービスステーションの対応地域内 のお届けにかかる輸送費が保証範囲です。

2 代替機貸出サービス

お客様の製品修理の間、ご希望があれば有償にて代替機を貸し出しいたします。

料金:12日間 US\$ 200

料金は、現地のサービスステーションにて現金またはクレジットカードにてお支払いください。

代替機は、実働3日以内にお届けいたします。

ただし、本サービスが受けられない国または地域がございますので、トラベルケア窓口リストにてご確認ください。

また、保証期間を経過している場合は、代替機貸出サービスは受けられません。

輸出に関する注意事項

本製品の輸出(個人による携行を含む)については、日本国および外国の法 に基づいて許可が必要となる場合があります。

必要な許可を取得せずに輸出すると同法により罰せられます。

輸出に際しての許可の要否については、NEC プロジェクター・カスタマサポートセンター (●191 ページ) にお問い合わせください。

付録

保証期間

- 1 a お買い上げ時の保証書またはレシートをご提示いただいた場合: 保証書に記載された期間、またはご購入された国の通常の保証期間まで有効。
 - b 本機のみ持ち込まれた場合:

本機に貼付されている製造番号(SERIAL NO.)の製造年月より 14 か月以内。

2 保証期間を経過した製品を持ち込まれた場合:

有償にて修理対応いたします。ただし、代替機貸出サービスは受けることはできません。

3次のような場合には、保証期間中でも有償修理になる場合があります。

- 1)保証書に、お買い上げ日、形名、および製造番号(SERIAL NO.)、販売店名の記入のない場合、または字句を書き変えられた場合。
- 2) お客様による輸送、移動時の落下、衝撃等お客様の取り扱いが適正でないために生じた 故障、損傷の場合。
- 3) お客様による使用上の誤り、あるいは不当な改造、修理による故障および損傷。
- 4) 火災、塩害、ガス害、地震、落雷、および風水害、その他天災地変、あるいは異常電圧 などの外部要因に起因する故障および損傷。
- 5) 高温・多湿の場所、車輛、船舶等で使用された場合に生ずる故障および損傷。
- 6) 本機に接続している当社指定以外の機器および消耗品に起因する故障および損傷。
- 7) 正常なご使用状態のもとで部品が自然消耗、磨耗、劣化により故障した場合。
- 8) ランプなどの消耗品、および添付品、別売品が故障および損傷した場合。
- 9) その他、本機に添付された保証書の保証規定が適用されます。

⚠注意	海外でご使用になる場合は、使用する国の規格・電源電圧に適合する電源コードを使用することにより 100-240V で使用可能です。 使用する国の規格・電源電圧に適合する電源コードを必ず使用してください。 また、本機に搭載している無線 LAN ユニットは国内仕様ですので海外では使用できません。 詳細に関しては、NEC プロジェクター・カスタマサポートセンター(次ページ参照)までお問い合わせください。
-----	--

トラベルケア窓口リスト

このリストは、2008 年 7 月 1 日現在のものです。 最新の連絡先に関しては、トラベルケア窓口リストに記載されている各国のサービス ステーションのホームページまたは当社 **ViewLight CLUB ホームページ**

http://www.nec-display.com/support/projector/vlclub/ をご覧ください。 また、詳細に関しては、NEC プロジェクター・カスタマサポートセンターまでお問 い合わせください。

NEC プロジェクター・カスタマサポートセンター 0120-610-161 (受付 9:00 ~ 18:00、十・日・祝祭日、および当社指定日は除く)

〔欧州〕 In Europe

NEC Europe, Ltd. / European Technical Centre

Address:	Unit G, Stafford Park 12, Telford TF3 3BJ, U.K.
Telephone:	+44 1952 237000
Fax Line:	+44 1952 237006
Email Address:	AFR@uk.neceur.com
WEB Address:	http://www.neceur.com

(対応地域) <Regions Covered>

EU: Austria*, Belgium*, Bulgaria*, Czech Republic*, Cyprus*, Denmark*, Estonia*, Finland*, France*, Germany*, Greece*, Hungary*, Ireland*, Italy*, Latvia*, Lithuania*, Luxembourg*, Malta*, The Netherlands*, Poland*, Portugal*, Romania*, Slovakia*, Slovenia*, Spain*, Sweden* and the United Kingdom*

EEA: Norway *, Iceland and Liechtenstein

(北米) In North America

NEC Display Solutions of America, Inc.

Address:	500 Park Boulevard, Suite 1100 Itasca, Illinois 60143, U.S.A.
Telephone:	+1 800 836 0655
Fax Line:	+1 800 356 2415
Email Address:	vsd.tech-support@necdisplay.com
WEB Address:	http://www.necdisplay.com/
(対応地域) < Regions	s Covered>
	*

U.S.A. *, Canada *

〔大洋州〕 In Oceania

NEC Australia Pty., Ltd. Address: New South Wales; Sydney 184 Milperra Road, Reversby NSW 2212 Telephone 131 632 Newcastle 120 Parry Street Newcastle West NSW 2302 Telephone 131 632 Victoria; Melbourne Unit 1/6 Garden Road, Clayton VIC 3168 Telephone 131 632

*:代替機貸出サービスが受けられます。



8

Queensland; Brisbane Unit 4/305 Montague Road West End QLD 4101 Telephone 131 632 Southport Shop1 48 Ferry Road Southport QLD 4215 Telephone 131 632 South Australia; Adelaide 84A Richmond Road, Keswick SA 5035 Telephone 131 632 Western Australia; Perth 45 Sarich Court Osborne Park WA 6017 Telephone 131 632 WEB Address: http://www.nec.com.au (対応地域) <Regions Covered> Australia *, New Zealand

〔アジア・中近東〕In Asia and Middle East

NEC Solutions (Chi	na) Co I td
Address:	Rm 1903, Shining Building, 35 Xuevuan Rd,
	Haidian District Beijing 100083, P.R.C.
Telephone:	+8610 82317788
Fax Line:	+8610 82331/22
Email Address:	Lily@necsi.com.cn
WFR Address	http://www.necsl.com.cn
(対応地域) < Region	s Covered>
China	
NEC Hong Kong Lto	d.
Address:	25/F.,The Metropolis Tower, 10 Metropolis Drive, Hunghom,
Telephone:	+852 2369 0335
Fax Line:	+852 2795 6618
Email Address:	nechksc@nechk.nec.com.hk
	esmond_au@nechk.nec.com.hk
WEB Address:	http://www.nec.com.hk
(刈心地域) < Region	s Coverea>
NEC Taiwan Ltd	
	7E No 167 CEC 0 Non King Fast Dood Toingi Taiwan D.O.C.
Telephone	16, NO. 167, SEC.2, Nati King East Road, Taipel, Taiwan, R.O.C.
Fax Line:	+886 2 8500 1420
Email Address:	eric@nec.com.tw
WEB Address:	http://www.nec.com.tw
(対応地域) < Region	s Covered>
Taiwan	
NEC Asia Pte. Ltd.	
Address:	401 Commonwealth Drive, #07-02, Haw Par Technocentre, Singapore 149598
Telephone:	+65 6 273 8333
Fax Line:	+65 6 274 2226
Email Address:	ncare@nec.com.sg
WEB Address:	http://www.nec.com.sg/ap
(刘心坦魂) <hegion< td=""><td>s Covereu></td></hegion<>	s Covereu>
Julyapure	

*:代替機貸出サービスが受けられます。

NEC Corporation of Malaysia Sdn. Bhd.

Address: 33rd Floor, Menara TA One, 22, Jalan P. Ramlee, 50250 Kuala Lumpur, Malaysia Telephone: +6 03 2178 3600 (ISDN) Fax Line: +6 03 2178 3789 Email Address: necare@nsm.nec.co.jp WEB Address: http://www.necarecenter.com (対応地域) < Regions Covered> Malaysia Hyosung ITX Co., Ltd. Address: 1st Fl., Ire B/D, #2, 4Ga, Yangpveng-Dong, Youngdeungpo-Gu, Seoul, Korea 150-967 +82 2 2163 4193 Telephone: Fax Line: +82 2 2163 4196 Email Address: moneybear@hyosung.com (対応地域) < Regions Covered> South Korea Lenso Communication Co., Ltd. Address: 292 Lenso House 4, 1st Floor, Srinakarin Road, Huamark, Bangkapi, Bangkok 10240, Thailand Telephone: +66 2 375 2425 Fax Line: +66 2 375 2434 Email Address: pattara@lenso.com WEB Address: http://www.lensocom.com/ (対応地域) < Regions Covered> Thailand ABBA Electronics L.L.C. Address: Tarig Bin Ziyad Road, P.O.Box 327, Dubai, United Arab Emirates +971 4 371800 Telephone: Fax Line: +971 4 364283 Email Address: ABBA@emirates.net.ae (対応地域) < Regions Covered> United Arab Emirates Samir Photographic Supplies Address: P.O.Box 599, Jeddah 21421, Saudi Arabia +966 2 6828219 Telephone: Fax Line: +966 2 6830820 Email Address: asif@samir-photo.com Riyadh; Address: P.O.Box 5519, Rivadh 11432, Saudi Arabia Telephone: +966 1 4645064 Fax Line: +966 1 4657912 Email Address: bhimji@samir-photo.com Alkhobar: P.O.Box 238, Alkhobar 31952, Saudi Arabia Address: +966 3 8942674 Telephone: +966 3 8948162 Fax Line: Email Address: chamsedin@samir-photo.com (対応地域) < Regions Covered> Saudi Arabia

Date: / / , P-1 / , TO: NEC Display Solutions' Authorized Service Station: FM:

(Company & Name with signature)

Dear Sir (s),

I would like to apply your TravelCare Service Program and agree with your following conditions, and also the Service fee will be charged to my credit card account, if I don't return the Loan units within the specified period. I also confirm the following information is correct.

Regards.

Application Sheet for TravelCare Service Program

Country,	
product purchased:	
User's Company Name:	
User's Company Address:	
Phone No., Fax No.:	
User's Name:	
User's Address:	
Phone No., Fax No.:	
Local Contact office:	
Local Contact office Address:	
Phone No., Fax No.:	
User's Model Name:	
Date of Purchase:	
Serial No. on cabinet:	
Problem of units per User:	
Required Service:	(1) Repair and Return (2) Loan unit
Requested period of Loan unit:	
Payment method:	(1) Credit Card (2) Travelers Cheque (3) Cash
In Case of Credit Card: Card No. w/Valid Date:	

Condition of your TravelCare Service Program

Enduser is requested to understand the following conditions of TravelCare Service Program and fill necessary information into the application sheet.

1. Service Options:

There are 3 types of "Service" available. Enduser has to understand the following conditions and is required to fill in the Application sheet.

(1). Repair and Return:

The 'Faulty unit' is sent or collected from the customer. It is repaired and returned within 10 days to the customer, excluding transport time.

There may have a case, repair and return can't be done by Local Service Station, because of shortage of spare parts due to same model is not sold in the territory.

(2). Repair and Return with Loan: (This service is limited to some Service Stations) This service is offered to the Enduser, who cannot wait until their unit is repaired. The customer can borrow a unit for US\$ 200 up to 12 days. Customer then sends in inoperable unit to nearest NEC Display Solutions' Authorised Service Station for service. In order to prevent collection problem, Enduser is required to fill in Application Sheet.

Enduser needs to confirm the availability of the Service to Local Service Stations.

(3). Loan Only:

For this service, the local NEC Display Solutions' Authorised Service Station supplies the customer with a loan unit for US\$ 200 up to 12 days. Customer keeps the inoperable unit and when customer returns home, customer arranges to have the projector serviced in the home country.

2. Warranty Exclusions:

This program does not apply if the Projector's serial number has been defaced, modified or removed.

If, in the judgement of the NEC Display Solutions' Authorised Service Station or its agent the defects or failures result from any cause other than fair wear and tear or NEC Display Solutions' neglect, or fault including the following without limitation:

- 1) Accidents, transportation, neglect, misuse, abuse, water, dust, smoke or default of or by the Customer its employees or agents or any third party;
- 2) Failure or fluctuation of electrical power, electrical circuitry, air conditioning, humidity control or other environmental conditions such as use it in smoking area;
- Any fault in the attachments or associated products or components (whether or not supplied by NEC Display Solutions or its agents which do not form part of the Product covered by this warranty);
- 4) Any act of God, fire, flood, war, act of violence or any similar occurrence;
- 5) Any attempt by any person other than any person authorised by NEC Display Solutions to adjust, modify, repair, install or service the product.
- 6) Any Cross-border charges such as, duty, insurance, tax etc.

3. Charges for Warranty Exclusions and Out of Warranty Case:

In case faulty unit is under warranty exclusions case or under Out of Warranty period, Local Service Station will Inform estimation of actual service cost to the Enduser with reason. 付録

4. Dead on Arrival (DOA):

Enduser must take this issue up with their original supplier in the country of purchase. Local Service Station will repair the DOA unit as a Warranty repair, but will not exchange DOA unit with new units.

5. Loan Service Charges and Conditions:

Upon acceptance of this NEC Projector, Customer agrees to assume liability for this "loan" replacement unit.

The current cost of use of this loan unit is US\$ 200 for 12 calendar days.

If Customer does not return the unit within the 12 calendar days, Customer will be charged the next highest cost up to and including the full list price to Credit Cards, which price will be informed by NEC Display Solutions' Authorized Service Stations.

Please see the attached listing of contacts for each country to arrange for pickup of the 'loan' unit.

If you return to their country of origin with the 'loan' unit, you will be charged additional freight to return the unit to the loaning country.

Thank you for your understanding of this program.

索引

数字/アルファベット

3D Y/C 分離		123
3D サラウンド		124
4 点補正	65,	125
AC IN 端子	19,	41
Desktop Control Utility 1.0		38
DHCP	137,	138
HDCP		186
HDMI 設定		154
HTTP		77
ID 表示		132
Image Express Utility 2.0	23,	38
IPアドレス	137,	139
LAMP インジケータ	21,	174
LAN		38
MULTI-SCREEN COMP.		135
PC Control Utility 3.0	23,	38
PIP		125
PJLink		150
POWER インジケータ	21,	173
SIDE BY SIDE		125
sRGB		116
SSID	137,	139
STATUS インジケータ	21,	173
Ulead Photo Explorer 8.0	39,	93
USB インジケータ		21
USB キーボード		86
USBマウス		61
USB メモリ		93
User Supportware 5 CD-ROM		17
WEP		140
WPA-EAP/WPA2-EAP		140
WPA-PSK/WPA2-PSK		140

英数字の入力方法				106
映像				116
エコモード		59,	126,	156
オートパワーオフ				153
オートパワーオン	(AC)			153
オーバースキャン				119
オプション			99,	152
オフタイマー				126
オンスクリーンメニ	ニュー			108
温度プロテクタ				174
音声				124
音量			54,	124

【カ行】

解像度		122
拡大		58
画像設定		118
壁色補正		126
カラー		118
カラー方式		154
ガンマ補正		117
キーワード		147
幾何学補正		135
キャリングハンドル		20
吸気口		18
強制エコモード		59
クローズドキャプション		133
クロック周波数		118
言語		131
コントラスト		118
コントロールID		151
コントロールバー	97,	98

五十音

【ア行】		
アカウント		145
明るさ		118
アスペクト		120
アドバンストメニュー	76,	108
アドホック	40,	140
位相		119
色温度		117
インフラストラクチャ	40,	140

【サ行】

サイトサーベイ			139
サイドバイサイド			68
サムネイル画面			94
色相			118
時刻設定			129
時刻表示			132
自動調整		53,	152
シャープネス			118
主電源スイッチ	19,	43,	55
情報			156
初期入力選択			154

信号選択		154
信号リスト		113
ズームレバー	18,	50
スクリーンサイズ	28,	175
スクリーン設定		135
スクリーンタイプ		135
スタンバイモード		150
スピーカ	19,	54
スライド画面		94
スライドショー		97
		57
セキュリティ	71,	147
セキュリティ設定		143
セキュリティバー		18
設置	134,	136
セットアップ		125
ソフトケース		17

【夕行】

台形歪み	51,	65
台形補正		125
ダイレクトパワーオフ		15
単3アルカリ乾電池	16,	26
調整		116
チャンネル		140
チルトフット	18,	49
チルトレバー	18,	49
通信速度		143
通信モード		140
ツール		126
デインターレース		123
電源コード	16,	41
投写距離	28,	175
投写方法		134
盗難防止用ロック		18
ドメイン		142

【ナ	行】

入力端子		112
入力端子表示		131
ネットワーク設定		136
ネットワークプロジェクタ		80
ノイズリダクション		123
ノーマルモード	59,	156

【八行】

排気口	19
バックグラウンド	132

バックグラウンドロゴ			97
バックグラウンドロック			144
ピクチャーインピクチャ・	_		68
ビデオ			123
ビューワ			92
ビューワオプション			99
表示位置	69,	119,	135
表示色選択			131
ファンモード			153
フィルタ時間クリア			158
フィルタの交換			166
フィルタメッセージ			133
フォーカスリング		18,	50
プリセット			116
プログラムタイマー			126
プロジェクター名			138
ベーシック			125
ベーシックメニュー		76,	108
ヘルプ			60
ホワイトバランス			117
本体キーロック			143

【マ行】

マウス設定			130
マウスレシーバ		16,	63
無線LANユニット	19,	38,	180
メール			142
メッセージ表示			131
メニュー設定			131
メニュー表示時間			132
モード			116
モニタ出力			155

【ラ行】

ランプカバー	19,	163
ランプ時間クリア		158
ランプ使用時間		156
ランプの交換		163
ランプモード	59,	126
リセット	118,	158
リモートデスクトップ		85
リモコン	16,	24
リモコン受光部	18,	26
コグオフ		130
	97,	132

●商標について

- · ViewLight、ビューライトは、NEC ディスプレイソリューションズ株式会社の登録商標です。
- ・ IBM、PC/AT は、米国 International Business Machines Corporation の登録商標です。
- ・ Macintosh、PowerBook、Mac OS X は、米国 Apple Inc. の登録商標です。
- Microsoft、Windows、Windows Vista、PowerPoint は、米国 Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Copyright (c) 2007 InterVideo Digital Technology Corporation. All Rights Reserved.
 Corel、Corel ロゴ、Ulead、Ulead ロゴ、Photo Explorer、InterVideo、InterVideo ロゴは
 Corel Corporation およびその子会社の登録商標または商標です。
- ・ HQV は米国 Silicon Optix 社の登録商標です。
- · PJLink 商標は、日本・米国その他の国や地域における登録商標または出願商標です。
- ・ HDMI、HDMI ロゴ、および High-Definition Multimedia Interface は、HDMI Licensing,LLC の商標または登録商標です。



HIGH-DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE

・その他取扱説明書に記載のメーカー名および商品名は、各社の登録商標または商標です。

保証と修理サービス(必ずお読みください)

保証書

この商品には、保証書を別途添付しております。 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店か ら受け取っていただき内容をよくお読みのあと大切に保存してください。

●保証期間

本体	お買い上げ日から1年間です。(ただし添付品は除く)	
本体に付属のランプ	次の (1) と (2) の早いほうまでです。	
	(1)お買い上げから6か月間。	
	(2) ランプ残量 (🗘 157ページ) が50%になるまで。	

補修用性能部品の保有期間

当社は、このプロジェクターの補修用性能部品を製造打切後、8年保有しています。 性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご質問は

製品の故障、修理に関するご質問はNECプロジェクター・カスタマサポートセンター (電話番号:0120-610-161)にお願いいたします。

修理を依頼されるときは

「故障かな?と思ったら」(●168ページ)に従って調べていただき、あわせて「トラ ブルチェックシート」(●187、188ページ)で現象を確認してください。 その上でなお異常があるときは、電源を切り、必ず電源プラグを抜いてから、NECプ ロジェクター・カスタマサポートセンターにご連絡ください。

●保証期間は

修理に際しましては保証書をご提示ください。 保証書の規定に従ってNECプロジェクター・ カスタマサポートセンターが修理させていた だきます。

ご連絡していただきたい内容

品名	NECデータプロジェクター
形 名	NP905J / NP901WJ
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご 住 所	付近の目印なども合わせてお
	知らせください。
お名前	
電話番号	
訪問ご希望日	

べんり お買い上げ メモ 店名 ☎() — ●保証期間が過ぎているときは 修理すれば使用できる場合には、ご希望によ り有料で修理させていただきます。

修理料金の仕組み

・ 技術料

故障した製品を正常に修復するための料金で す。 技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設

投側者の人件質、投側致有質、測定機器等認 備費、一般管理費等が含まれています。

_
—

・ 部品代 修理に使用した部品代金です。その他修理に 付帯する部材などを含む場合もあります。 +

・引取費用

製品を引き取りするための費用です。



輸出に関する注意事項

本製品の輸出(個人による携行を含む)については、日本国および外国の法に基づいて許可 が必要となる場合があります。

必要な許可を取得せずに輸出すると同法により罰せられます。

輸出に際しての許可の要否については、NECプロジェクター・カスタマサポートセンターに お問い合わせください。

NECディスプレイソリューションズ株式会社

〒108-0023 東京都港区芝浦四丁目13番23号(MS 芝浦ビル)